

# 鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事

## 図面リスト

意匠図									
A-01	改修特記仕様書(1)	A-11	中舎立面図2	A-21	南舎矩形図	A-31	中舎東側屋外階段詳細図【参考図】	A-41	南舎断面図【参考図】
A-02	改修特記仕様書(2)	A-12	中舎立面図3	A-22	中舎建具配置図【参考図】	A-32	中舎西側屋外階段詳細図【参考図】		
A-03	改修特記仕様書(3)	A-13	中舎1階天井伏図	A-23	中舎建具表1【参考図】	A-33	中舎東側階段室矩形図【参考図】		
A-04	改修特記仕様書(4)	A-14	中舎2階天井伏図	A-24	中舎建具表2【参考図】	A-34	中舎西側階段室矩形図【参考図】		
A-05	付近見取図・配置図・仮設計画図	A-15	中舎3階天井伏図	A-25	南舎建具配置図【参考図】	A-35	中舎耐震補強詳細図【参考図】		
A-06	中舎1・2階平面図【参考図】	A-16	南舎立面図1	A-26	南舎建具表1【参考図】	A-36	中舎湯沸室・資料室詳細図【参考図】		
A-07	中舎3階平面図【参考図】	A-17	南舎天井伏図	A-27	南舎建具表2【参考図】	A-37	中舎身障者用便所詳細図【参考図】		
A-08	南舎1階平面図【参考図】	A-18	中舎矩形図1	A-28	南舎建具表3【参考図】	A-38	中舎立面図【参考図】		
A-09	南舎2・3階平面図【参考図】	A-19	中舎矩形図2【参考図】	A-29	南舎屋外階段詳細図	A-39	中舎2階部分矩計図【参考図】		
A-10	中舎立面図1	A-20	南舎昇降所・職員玄関詳細図【参考図】	A-30	中舎1・2階平面図【参考図】	A-40	南舎立面図2【参考図】		

鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事 特記仕様書

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Notes). Rows include 1. 工事概要 (Project Overview), 2. 工事種目 (Work Item), 3. 関連工事等 (Related Work), 4. 概成工期 (Estimated Completion Schedule), 5. 部分使用 (Partial Use), II 建築工事仕様 (Construction Specifications), 3. 「週休2日制工事」の実施について (Implementation of 2-day weekend work), 4. 「猛暑による作業不能日数」の実施について (Implementation of work stoppage due to extreme heat).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Notes). Rows include 1. 工事実績情報サービス (CORINS)への登録 (Registration with CORINS), 2. 総合工程表 (Overall Schedule), 3. 総合図 (Overall Diagram), 4. 工事日誌 (Work Log), 5. 工事写真 (Work Photos), 6. 下請負者の報告 (Subcontractor Report), 7. 電気保安技術者 (Electrical Safety Technician), 8. 施工条件 (Construction Conditions), 9. 交通誘導警備員 (Traffic Control Staff).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Notes). Rows include 10. 工事安全計画書 (Safety Plan), 11. 統括安全衛生管理義務者の指名 (Designation of Safety Manager), 12. 発生材の処理 (Waste Handling), 13. 再生資源利用(促進)計画書及び実施書を提出 (Waste Recycling Plan), 14. 工事の保険 (Insurance), 15. 契約保証 (Contract Guarantee), 16. 前払金支出割合区分補正 (Advance Payment Adjustment), 17. 証明書の提出 (グリーン購入法) (Certificate Submission), 18. 石綿含有建材の調査 (Asbestos Survey), 19. 工事数量調査 (Quantity Survey), 20. 技能士及び技能資格者 (Skill Workers), 21. 化学物質の室内濃度の測定 (Chemical Substance Measurement), 22. 直接仮設の養生 (Direct Temporary Protection), 23. 建築材料等 (Building Materials), 24. 特別な材料の工法 (Special Material Methods), 25. 風圧力 (Wind Pressure), 26. 仕上面の出隅処理 (Corner Treatment).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Notes). Rows include 19. 工事数量調査 (Quantity Survey), 20. 技能士及び技能資格者 (Skill Workers), 21. 化学物質の室内濃度の測定 (Chemical Substance Measurement), 22. 直接仮設の養生 (Direct Temporary Protection), 23. 建築材料等 (Building Materials), 24. 特別な材料の工法 (Special Material Methods), 25. 風圧力 (Wind Pressure), 26. 仕上面の出隅処理 (Corner Treatment).

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項	
27 事業損失補償	※現場説明書による。	5 監督職員の備品等	備品等の設置 [2.4.1] 備品の種類 机・椅子 書棚 黒板 PC 掛時計 数量 組 台 枚 台 個 備品の種類 温度計 ゴム長靴 雨がっぱ 保護帽 懐中電灯 数量 個 足 着 個 個 備品の種類 衣類ロッカー 冷暖房機器 消火器 湯沸器 加入電話付属器 数量 人用 台 個 台 台 備品の種類 掃除具 個 数量 個	⑤ シーリング	シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4~3.7.7][表3.1.2] ・シーリング充填工法 ・ブリッジ工法 ・ボンドブレイカー張り ・エッジング材張り ○シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法 [3.7.7] 適用する 適用する 適用する 適用する シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1] ※下表による(下表以外は表3.7.1による)	
28 完成時の提出図書	○完成図(作成範囲・配置図・平面図・立面図・断面図) [1.9.1][1.9.2] ○完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R等)・しない) [1.9.3] ○保全に関する資料(提出部数 ※2部・部) [1.9.3] 上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(マンセル値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。 ○工種別下請負者の一覧表を提出する。 [1.9.2] ○施工図、施工計画書 [1.9.2] 提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。	⑥ 工事用水・電力	構内既存の施設(用水) ○利用できる (※有償・無償) ※利用できない 構内既存の施設(電力) ○利用できる (※有償・無償) ※利用できない	⑥ とい	シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1] ※下表による(下表以外は表3.7.1による)	
29 完成写真	下表のものを監督職員に提出する。 位置 分類・規格 撮影枚数 部数 原簿の大きさ(mm) ・各室 手札版(1版) ※2枚・枚 ※1部・部 100×125以上 ・外部 キヤビネ版 ※4枚・枚 ※1部・部 24×36以上 ・外部 半切パネル(木製枠※アルミ枠) ※1枚・枚 ※1部・部 ・ スライド ※1部・部 カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。 撮影箇所は監督職員と協議する。 上表のほか、監督職員指示の箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等に提出する。 画像形式等 フォーマット: JPEG 画質: 標準 画像サイズ: 1024×768ピクセル程度	⑦ 仮囲い	構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)~c)による。 a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。 b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。 c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。 また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。 構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)~c)に下記d)~e)を加える。 d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。 e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。 ⑧ 仮設物撤去後の整地・跡片付け ※原形の復旧 [2.5.1] ・良土にて設計地盤まで盛土整地する。 範囲(図示) 厚さ( )	⑦ 保証書 (シーリング除く)	シーリング材の目地寸法 [3.7.3] 箇所 打継ぎ/ひび割れ誘発目地 ガラス回りの目地 左記以外の目地 幅(mm) ※20以上 ※幅及び深さ5以上[5.13 ※10以上 深さ(mm) ※10以上 .3)による場合を除く) ※10以上 接着性試験 [3.7.8] ※簡易接着性試験 引張接着性試験	
30 別途設備工事との取合い	施工範囲 ・貫通孔、開口部の補強 ※下表 図示 ・壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 ※下表 図示 ・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ ・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強	⑧ 仮設物撤去後の整地・跡片付け	※図示	⑧ 高日射反射率塗料塗り	シーリング材の目地寸法 [3.7.3] 箇所 打継ぎ/ひび割れ誘発目地 ガラス回りの目地 左記以外の目地 幅(mm) ※20以上 ※幅及び深さ5以上[5.13 ※10以上 深さ(mm) ※10以上 .3)による場合を除く) ※10以上 接着性試験 [3.7.8] ※簡易接着性試験 引張接着性試験	
31 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。	防水改修工事	※図示	⑧ 高日射反射率塗料塗り	材料 [3.8.2][表3.8.1] 材種 寸法 施工箇所 ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ※たてどい ○硬質ポリ塩化ビニル管カラー(ケーVP) φ100 ※たてどい ・硬質塩化ビニル雨どい ※軒どい・たてどい	
32 不当要求等への対応	暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。 a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出しなければならない。 b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。 d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。	① 降雨等に対する養生方法	※3.1.3(5)による [3.1.3]	⑧ 高日射反射率塗料塗り	① 受金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔 [3.8.2] 材種: ※ステンレス製・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による 防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2] 既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3] 降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による 図示 鋼管製といの防露巻き ※表3.8.4による たてどい受金物の取付け 図示 ルーフドレンの取付け 水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。	
33 消防計画	工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。	② 既存下地の処理	既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 [3.2.6] 設備機器架台、配管受部、パラベット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部、防水層末端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議による) 製造所の仕様による	⑧ 高日射反射率塗料塗り	② 受注者、施工者、材料製造所連名による 10年保証(完成届提出日より15日後から) JIS K 5675 (屋根用高日射反射率塗料)に適合するもの、または、グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。	
34 工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。 また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。	3 合成高分子系ルーフィングシート防水	工法 種別 施工箇所 厚さ(mm) 種類 使用量 高日射反射率塗料の適用 備考 ・POS S-F1 ※1.2 ※製造所の仕様による 改修用ドレ ・S4S S-F2 ※2.0 ※製造所の仕様による 設ける ・1.5 ・S-M1 ※1.5 ※製造所の仕様による ・S-M2 ※1.5 ※製造所の仕様による ・S3S S-F1 ※1.2 ※製造所の仕様による 改修用ドレ ・S-F2 ※2.0 ※製造所の仕様による 設ける ・1.5 ・M4S S-M1 ※1.5 ※製造所の仕様による 改修用ドレ ・S-M2 ※1.5 ※製造所の仕様による 設ける ・S-POS1 SI-F1 ※1.2 ※製造所の仕様による 改修用ドレ ・S3S1 SI-F2 ※2.0 ※製造所の仕様による 設ける ・S4S1 1.5 ・M4S1 SI-M1 ※1.5 ※製造所の仕様による ・SI-M2 ※1.5 ※製造所の仕様による ・P1S S-C1 ※1.0 立上り保護 モルタルの塗厚 ・図示 ・7mm	⑧ 高日射反射率塗料塗り	可とう性エポキシ樹脂 [4.2.4] JIS A 6024による。 比重 押出し性(秒) スランプ(Mm) 質量変化率(%) 引張り強さ(MPa) 破断時伸び(%) 引張り接着性 表示値±0.10 60以下 3.0以下 5.0以下 標準 1.0以上 標準 30.0以上 最大引張強さ 1.0MPa以上 破断時の伸び 10.0%以上 1)均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 2)対象とする被着体を侵さず、かつ周囲を汚損しないこと。 3)常温常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月保存した後も品質・性能が上記の各項目に適合していること。	
仮設工事(改修)	内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1] 外部足場 ※本足場 図示 外部足場の養生 ※図示 防護シート ○メッシュシート 防音シート 防音パネル 材料、撤去材の運搬方法 A種 ※B種・C種・D種・E種 C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示) D種の場合 利用可能な階段(※図示) ・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。 本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。 ○高さ1.8m以下の範囲は金網とし、関係者以外が進入できないように施錠すること。	断熱工法に用いる断熱材(SI-F1、SI-F2、SI-M1、SI-M2の場合) [3.5.2] 工法 種別 材料 厚さ 機械的固定工法 JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示 接着工法 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示	④ 塗膜防水	断熱工法に用いる断熱材(SI-F1、SI-F2、SI-M1、SI-M2の場合) [3.5.2] 工法 種別 材料 厚さ 機械的固定工法 JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示 接着工法 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示	⑧ 高日射反射率塗料塗り	バテ状エポキシ樹脂 [4.2.4] JIS A 6024による。 初期硬化性(MPa) 接着強さ(MPa) 圧縮強さ(MPa) 曲げ強さ(MPa) 硬化収縮率(%) 標準2.0以上 標準6.0以上 50.0以上 30.0以上 3.0以下 1)均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 2)対象とする被着体を侵さず、かつ周囲を汚損しないこと。 3)常温常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月保存した後も品質・性能が上記の各項目に適合していること。 4)試験方法は、JIS A 6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)に準じる。
① 足場その他	内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1] 外部足場 ※本足場 図示 外部足場の養生 ※図示 防護シート ○メッシュシート 防音シート 防音パネル 材料、撤去材の運搬方法 A種 ※B種・C種・D種・E種 C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示) D種の場合 利用可能な階段(※図示) ・屋上防水作業の端部には、墜落防止手摺等墜落の危険を防止する措置を講ずる。 本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。 ○高さ1.8m以下の範囲は金網とし、関係者以外が進入できないように施錠すること。	S-M2及びSI-M2の立上り面の工法及びシートの厚さ [3.5.2] 工法: ※図示 接着工法(厚さ mm) 機械固定工法(厚さ mm) [表3.1.1] 立上り部等の防水層撤去 行う 行わない 立上り部等の保護層撤去 行う 行わない POS工法及びPOS1工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 ※3.2.6(4)(ウ)(g)による 固定金具の材質及び形状 [3.5.2] 材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの	④ 塗膜防水	断熱工法に用いる断熱材(SI-F1、SI-F2、SI-M1、SI-M2の場合) [3.5.2] 工法 種別 材料 厚さ 機械的固定工法 JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示 接着工法 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示	⑧ 高日射反射率塗料塗り	エポキシ樹脂モルタル [4.2.4] JIS A 6024による。 だれ 接着強さ(MPa) 圧縮強さ(MPa) 曲げ強さ(MPa) 形状に異常がなく、ひびわれのないこと 1.0以上 20.0以上 10.0以上 だれが生じないこと (3日後の値) 1)こて塗りが容易で、かつ、硬化後の仕上がり良好であること。 2)均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 3)「労働安全衛生法」に基づく「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。 4)常温常湿(温度20±15℃、湿度65±20%)において製造所の指定する期間又は製造後6ヶ月月間保存した後も品質・性能が上記の各項目の規定に適合していること。
② 養生	・既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1] ・既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等 ・既存ブラインド、カーテン等の養生、保管場所 ※図示 ・固定された備品等の移動 ※図示 ○開口部養生 ※窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う周辺及びその下部の窓等には、室内に破損物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。	厚さ(mm) ※0.4以上 [3.5.2] S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑性移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート 脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [3.5.3] SI-M1及びSI-M2の防湿用フィルムの設置 ※設けない 設ける [表3.5.2] プレキャストコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4] ・行う(○ 図示) 行わない S-F1及びSI-F1のプレキャストコンクリート下地の入隅部増張り [3.5.4] ・行う(○ 図示) 行わない 一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合 建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法	④ 塗膜防水	厚さ(mm) ※0.4以上 [3.5.2] S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑性移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート 脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [3.5.3] SI-M1及びSI-M2の防湿用フィルムの設置 ※設けない 設ける [表3.5.2] プレキャストコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4] ・行う(○ 図示) 行わない S-F1及びSI-F1のプレキャストコンクリート下地の入隅部増張り [3.5.4] ・行う(○ 図示) 行わない 一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合 建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法	⑧ 高日射反射率塗料塗り	ポリマーセメントモルタル [4.2.4] だれ 曲げ強さ(N/mm2) 圧縮強さ(N/mm2) 接着強さ(N/mm2) 下がり量 表面状態 5mm以内 6.0以上 20.0以上 1.0以上 0.8以上 0.5以上 1)透水性 裏面のぬれ、水滴の付着がないこと。 2)均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 3)ポリマーセメントモルタルに用いる高分子エマルションは、常温常湿において製造後6ヶ月月間保存しても変質しないこと。 4)ポリマーセメントモルタル用の材料は、常温常湿において製造後6ヶ月月間保存しても変質しないこと。
3 仮設間仕切り(屋内)	設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1] 間仕切り種別 A種 B種 ※C種 A種、B種の場合 仕上げの材種 ※せつこうボード 厚さ9.5mm 合板(普通合板)厚さ9.0mm 塗装仕上げ等 行う ※行わない 仮設扉設置箇所 ※図示 仮設扉種別 合板張り木製扉程度 図示	防水層の種類 [3.6.3][表3.6.1~表3.6.3] 工法 種別 施工箇所 仕上塗料の種類 使用量 高日射反射率塗料の適用 備考 ・POX X-1 ※2成分形アクリル樹脂系 ※製造所の仕様による 改修用ドレ 設ける ・L4X X-1H 図示 ※2成分形アクリル樹脂系 ※製造所の仕様による 設ける ・X-2 X-2H ※2成分形アクリル樹脂系 ※製造所の仕様による 設ける	④ 塗膜防水	断熱工法に用いる断熱材(SI-F1、SI-F2、SI-M1、SI-M2の場合) [3.5.2] 工法 種別 材料 厚さ 機械的固定工法 JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示 接着工法 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示	⑧ 高日射反射率塗料塗り	ポリマーセメントモルタル [4.2.4] だれ 曲げ強さ(N/mm2) 圧縮強さ(N/mm2) 接着強さ(N/mm2) 下がり量 表面状態 5mm以内 6.0以上 20.0以上 1.0以上 0.8以上 0.5以上 1)透水性 裏面のぬれ、水滴の付着がないこと。 2)均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 3)ポリマーセメントモルタルに用いる高分子エマルションは、常温常湿において製造後6ヶ月月間保存しても変質しないこと。 4)ポリマーセメントモルタル用の材料は、常温常湿において製造後6ヶ月月間保存しても変質しないこと。
4 監督職員事務所	・設ける( m程度) ※設けない	絶縁工法における脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の仕様による [3.6.3] ウレタン防水材 ※化学物質MOCAを含有しないもの	断熱工法に用いる断熱材(SI-F1、SI-F2、SI-M1、SI-M2の場合) [3.5.2] 工法 種別 材料 厚さ 機械的固定工法 JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示 接着工法 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類: ※硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 図示	⑧ 高日射反射率塗料塗り	ポリマーセメントモルタル [4.2.4] だれ 曲げ強さ(N/mm2) 圧縮強さ(N/mm2) 接着強さ(N/mm2) 下がり量 表面状態 5mm以内 6.0以上 20.0以上 1.0以上 0.8以上 0.5以上 1)透水性 裏面のぬれ、水滴の付着がないこと。 2)均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 3)ポリマーセメントモルタルに用いる高分子エマルションは、常温常湿において製造後6ヶ月月間保存しても変質しないこと。 4)ポリマーセメントモルタル用の材料は、常温常湿において製造後6ヶ月月間保存しても変質しないこと。	

高知市 都市建設部 公共建築課

工事名 鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事

係 係長 課長補佐 課長 図面番号 A-02

図面名 改修特記仕様書(2) 縮尺 1/

作図 令和8年 2月 日

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
外壁改修工事 モルタル塗り仕上げ ① ひび割れ部改修工法	<p>既調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、 混和材等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 [4.3.10]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">保水率 (%)</th> <th rowspan="2">単位容積質量 (kg/L)</th> <th colspan="2">接着強さ</th> <th rowspan="2">長さ変化率 (%)</th> <th rowspan="2">曲げ強さ (N/mm<sup>2</sup>)</th> </tr> <tr> <th>標準養生</th> <th>温冷繰返し後</th> </tr> <tr> <td>70.0以上</td> <td>1.8以上</td> <td>0.6N/mm<sup>2</sup>以上</td> <td>0.4N/mm<sup>2</sup>以上</td> <td>0.2以下</td> <td>4.0以上</td> </tr> </table> <p>※樹脂注入工法 [4.2.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上1.0以下</td> <td>※ 200~300</td> <td>※製造所の仕様 ・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>・ 50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>・ 100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上1.0以下</td> <td>・ 150~250</td> <td>※130</td> </tr> </table> <p>コア抜き検査 ※行わない ・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)</p> <p>・Uカットシール材充填工法 [4.2.6] ・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.2.7] ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法 [4.2.8] ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p>	保水率 (%)	単位容積質量 (kg/L)	接着強さ		長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準養生	温冷繰返し後	70.0以上	1.8以上	0.6N/mm <sup>2</sup> 以上	0.4N/mm <sup>2</sup> 以上	0.2以下	4.0以上	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※ 200~300	※製造所の仕様 ・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・ 50~100	※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・ 100~200	※70		0.5以上1.0以下	・ 150~250	※130	2 ひび割れ部改修工法	<p>※樹脂注入工法 [4.2.5][4.4.2][4.4.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上1.0未満</td> <td>※ 200~300</td> <td>※製造所の仕様 ・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>・ 50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>・ 100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上1.0以下</td> <td>・ 150~250</td> <td>※130</td> </tr> </table> <p>コア抜き検査 ※行わない ・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)</p> <p>・タイル部分張替え工法 [4.4.5][4.4.7] 張付け材料の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・有機系接着剤 ※JIS A 5557による一液反応硬化形成シリコン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 [4.4.2][4.4.5][4.4.8] 張付けモルタル ・現場調合モルタル ・既調合モルタル 伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地の位置 ※表4.4.2による ・図示 外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整塗材塗りの接着剤試験 ・行う ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り タイルの種類 ( ) 目地詰め ・行う ( ) 目地詰め ・行わない ( )</p> <p>・下地モルタル塗りをを行うコンクリート素地の処理 ※目荒し工法 [4.4.8]</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0未満	※ 200~300	※製造所の仕様 ・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・ 50~100	※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・ 100~200	※70		0.5以上1.0以下	・ 150~250	※130	3 欠損部改修工法	<p>③ 仕上塗材仕上げ</p> <p>薄付け仕上げ塗材 [4.1.5][4.5.2][4.5.6][表4.5.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材Si</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状</td> <td>吹付け ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材Si</td> <td>・砂壁状 ・ゆず肌状</td> <td>吹付け ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・着色骨材砂壁状</td> <td>吹付け ローラー ローラー 吹付け ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材E</td> <td>・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状</td> <td>吹付け ローラー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形外装薄塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>ローラー 吹付け</td> <td>増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材S</td> <td>・砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> </table> <p>厚付け仕上げ塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材C</td> <td>・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし</td> <td>吹付け ローラー</td> <td>セメント系以外の塗材 ・</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材Si</td> <td>・吹放し ・平たん状</td> <td>吹付け ローラー</td> <td>上塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材E</td> <td>・吹放し ・ひき起こし</td> <td>吹付け ローラー</td> <td>上塗材 ・適用する</td> </tr> </table> <p>複層仕上げ塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・複層塗材CE</td> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> <td>耐候性 ※ 耐候形3種</td> </tr> <tr> <td>○複層塗材E</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>吹付け</td> <td>上塗材の種類[表4.5.2] ※水系アクリルつやあり</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材RE</td> <td>・凹凸状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・可とう形複層塗材CE</td> <td>・ゆず肌状 ・凹凸状</td> <td>ローラー 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材CE</td> <td>・ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> <td>増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材E</td> <td>・凹凸状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材RE</td> <td>・凹凸状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> </table> <p>防火材料の指定 ※なし ・あり(※図示) [4.5.2]</p>	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー		・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー		○外装薄塗材E	・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・着色骨材砂壁状	吹付け ローラー ローラー 吹付け ローラー		・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー		・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け	増塗材 ・適用する	・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け		呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・外装厚塗材C	・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし	吹付け ローラー	セメント系以外の塗材 ・	・外装厚塗材Si	・吹放し ・平たん状	吹付け ローラー	上塗材 ・適用する	・外装厚塗材E	・吹放し ・ひき起こし	吹付け ローラー	上塗材 ・適用する	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	耐候性 ※ 耐候形3種	○複層塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	吹付け	上塗材の種類[表4.5.2] ※水系アクリルつやあり	・複層塗材RE	・凹凸状	吹付け		・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け		・防水形複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	増塗材 ・適用する	・防水形複層塗材E	・凹凸状	吹付け		・防水形複層塗材RE	・凹凸状	吹付け		3 欠損部改修工法	<p>④ 浮き部改修工法</p> <p>※樹脂注入工法 [4.2.5(1)~(5)][4.3.6]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(mL/m)</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上1.0以下</td> <td>※ 200~300</td> <td>※製造所の仕様 ・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上0.3未満</td> <td>・ 50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上0.5未満</td> <td>・ 100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.5以上1.0以下</td> <td>・ 150~250</td> <td>※130</td> </tr> </table> <p>コア抜き検査 ※行わない ・行う(長さ500mごと及びその端数につき1個。補修方法は図示による)</p> <p>・Uカットシール材充填工法 [4.2.6][4.3.7] ・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.2.7][4.3.8] ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法 [4.2.8(3)(4)][4.3.9] ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 [4.3.10] 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピン縦横φ200打込、ステンレス製ラス等張り ・図示</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※ 200~300	※製造所の仕様 ・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・ 50~100	※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・ 100~200	※70		0.5以上1.0以下	・ 150~250	※130	4 浮き部改修工法	<p>⑤ 目地改修工法</p> <p>アンカーピンの本数 [4.3.11~16][4.4.9~4.4.15]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数</th> <th colspan="2">注入口の箇所数</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>一般部 本/m<sup>2</sup></th> <th>指定部分 本/m<sup>2</sup></th> <th>一般部 箇所/m<sup>2</sup></th> <th>指定部分 箇所/m<sup>2</sup></th> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※5</td> <td>—</td> <td>注入量 ※ 25mL</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>※12 ※20 ※5</td> <td>注入量 ※ 25mL</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング 全面ポリマーセメント注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※5</td> <td>※12 ※20 ※5</td> <td>注入量 ※ 50mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>—</td> <td>注入量 ※ 25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>※9 ※16 ※5</td> <td>注入量 ※ 25mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング 全面ポリマーセメント注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※5</td> <td>※9 ※16 ※5</td> <td>注入量 ※ 50mL</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング エポキシ樹脂注入工法(固定工法)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>アンカーピン [4.3.5] ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの。</p> <p>注入口付アンカーピン [4.3.5] ※ステンレス鋼(SUS304)呼び径6mm</p> <p>・タイル部分張替え工法 [4.4.7] 張付け材料の種類 ・ポリマーセメントモルタル ・有機系接着剤 ※JIS A 5557による一液反応硬化形成シリコン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 [4.4.8] 張付けモルタル ・現場調合モルタル ・既調合モルタル 伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地の位置 ※表4.4.2による ・図示 外装タイル張り下地等の下地モルタル及び下地調整塗材塗りの接着剤試験 ・行う ・行わない</p> <p>・セメントモルタルによるタイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り ・下地モルタル塗りをを行うコンクリート素地の処理 ※目荒し工法</p> <p>・目地ひび割れ部改修工法 [4.4.16] ・伸縮調整目地改修工法 [4.4.16] 伸縮調整目地の位置及び寸法 ※図示</p>	改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数		注入口の箇所数		備考	一般部 本/m <sup>2</sup>	指定部分 本/m <sup>2</sup>	一般部 箇所/m <sup>2</sup>	指定部分 箇所/m <sup>2</sup>	・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※5	—	注入量 ※ 25mL	・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※5	※12 ※20 ※5	注入量 ※ 25mL	・アンカーピンニング 全面ポリマーセメント注入工法	※13	※20	※5	※12 ※20 ※5	注入量 ※ 50mL	・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	—	注入量 ※ 25mL	・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	※9 ※16 ※5	注入量 ※ 25mL	・注入口付アンカーピンニング 全面ポリマーセメント注入工法	※9	※16	※5	※9 ※16 ※5	注入量 ※ 50mL	・注入口付アンカーピンニング エポキシ樹脂注入工法(固定工法)	—	—	—	—	—	5 目地改修工法	<p>⑥ 浮き部改修工法</p> <p>外壁改修工事 仕上げ塗材仕上げ</p> <p>① 既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="2">処理範囲</th> </tr> <tr> <th>※既存仕上面全体</th> <th>・図示</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ※C-1(複層塗材Eのみ) ・C-2( ) ・CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p> <p>② 下地調整材</p>	工法	処理範囲		※既存仕上面全体	・図示	・サンダー工法	※既存仕上面全体	・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体	・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体	・図示	3 素地ごしらえ	<p>⑦ 浮き部改修工法</p> <p>① 一般事項 [7.1.3] 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする [7.1.3] 防火材料 ・屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 [7.1.3] ・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所： )</p> <p>② 下地調整 [7.2.1] 塗替えRB種の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す [7.2.2~7.2.7][表7.2.1~表7.2.7]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">木部</th> <th colspan="2">下地等の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種類別</th> <th rowspan="2">ひび割れの補修</th> </tr> <tr> <th>不透明塗料塗り</th> <th>透明塗料塗り</th> <th>※RB種</th> <th>・</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※RB種</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※RB種</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル面、プラスター面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※RB種</td> <td>・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※RB種</td> <td>・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面・その他ボード面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※RB種</td> <td>・</td> <td>・行う ・行わない</td> </tr> </table> <p>[7.3.2~7.3.7][表7.3.1~表7.3.7]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">木部</th> <th colspan="2">下地等の種類</th> <th colspan="2">種類別</th> </tr> <tr> <th>不透明塗料塗り</th> <th>透明塗料塗り</th> <th>※A種</th> <th>※B種</th> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP以外)</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP)</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面及びプラスター面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート・ALCパネル面(DP以外)</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート(DP)</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理工法)</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面</td> <td>不透明塗料塗り</td> <td>透明塗料塗り</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> </table> <p>[7.3.3, 7.4.2~7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1~表7.4.6]</p> <p>④ 錆止め塗料の種類</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">鉄鋼面</th> <th colspan="2">塗装面</th> <th colspan="2">塗料</th> <th rowspan="2">工法</th> </tr> <tr> <th>SOP</th> <th>DP</th> <th>※A種</th> <th>※B種</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">SOP</td> <td>塗替え</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※A種</td> <td>※C種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">DP</td> <td>塗替え</td> <td>塗替え</td> <td>1回目 C種</td> <td>2,3回目 D種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>※E種</td> <td>・</td> <td>・B種 ・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td>塗替え</td> <td>塗替え</td> <td>1回目 C種</td> <td>2,3回目 D種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>新規見え隠れ部分</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> <td>※A種 ※B種 ※C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">屋内(EP-G)</td> <td>SOP</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> <tr> <td>DP</td> <td>塗替え</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> <td>※A種 ・B種</td> </tr> </table>	木部	下地等の種類		下地調整の種類別		ひび割れの補修	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	鉄鋼面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・		亜鉛めっき鋼面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・		モルタル面、プラスター面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	・行う ・行わない	コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	・行う ・行わない	コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	・	・	・行う ・行わない	せつこうボード面・その他ボード面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	・行う ・行わない	木部	下地等の種類		種類別		不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	鉄鋼面(DP以外)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	鉄鋼面(DP)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	亜鉛めっき鋼面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	モルタル面及びプラスター面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	コンクリート・ALCパネル面(DP以外)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	コンクリート(DP)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	押出成形セメント板面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	せつこうボード面(継目処理工法)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種	鉄鋼面	塗装面		塗料		工法	SOP	DP	※A種	※B種	SOP	塗替え	塗替え	※A種	※A種	※C種	新規見え隠れ部分	新規見え隠れ部分	※A種	※B種	※A種	DP	塗替え	塗替え	1回目 C種	2,3回目 D種	※A種	新規見え隠れ部分	新規見え隠れ部分	※E種	・	・B種 ・C種	屋内(EP-G)	塗替え	塗替え	1回目 C種	2,3回目 D種	※A種	新規見え隠れ部分	新規見え隠れ部分	※B種	※A種	※A種 ※B種 ※C種	亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種	DP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種	屋内(EP-G)	SOP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種	DP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種	4 錆止め塗料の種類
保水率 (%)	単位容積質量 (kg/L)			接着強さ				長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		標準養生	温冷繰返し後																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
70.0以上	1.8以上	0.6N/mm <sup>2</sup> 以上	0.4N/mm <sup>2</sup> 以上	0.2以下	4.0以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※ 200~300	※製造所の仕様 ・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・ 50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・ 100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.5以上1.0以下	・ 150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0未満	※ 200~300	※製造所の仕様 ・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・ 50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・ 100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.5以上1.0以下	・ 150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・可とう形外装薄塗材Si	・砂壁状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
○外装薄塗材E	・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状 ・着色骨材砂壁状	吹付け ローラー ローラー 吹付け ローラー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・可とう形外装薄塗材E	・砂壁状 ・平たん状 ・ゆず肌状	吹付け ローラー																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・防水形外装薄塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装薄塗材S	・砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装厚塗材C	・吹放し ・平たん状 ・ひき起こし	吹付け ローラー	セメント系以外の塗材 ・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装厚塗材Si	・吹放し ・平たん状	吹付け ローラー	上塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・外装厚塗材E	・吹放し ・ひき起こし	吹付け ローラー	上塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	耐候性 ※ 耐候形3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
○複層塗材E	・ゆず肌状 ・凹凸状	吹付け	上塗材の種類[表4.5.2] ※水系アクリルつやあり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・複層塗材RE	・凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・可とう形複層塗材CE	・ゆず肌状 ・凹凸状	ローラー 吹付け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・防水形複層塗材CE	・ゆず肌状	ローラー	増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・防水形複層塗材E	・凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・防水形複層塗材RE	・凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(mL/m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上1.0以下	※ 200~300	※製造所の仕様 ・130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上0.3未満	・ 50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上0.5未満	・ 100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	0.5以上1.0以下	・ 150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数		注入口の箇所数		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	一般部 本/m <sup>2</sup>	指定部分 本/m <sup>2</sup>	一般部 箇所/m <sup>2</sup>	指定部分 箇所/m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	※5	—	注入量 ※ 25mL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※5	※12 ※20 ※5	注入量 ※ 25mL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・アンカーピンニング 全面ポリマーセメント注入工法	※13	※20	※5	※12 ※20 ※5	注入量 ※ 50mL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	—	注入量 ※ 25mL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・注入口付アンカーピンニング 全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※5	※9 ※16 ※5	注入量 ※ 25mL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・注入口付アンカーピンニング 全面ポリマーセメント注入工法	※9	※16	※5	※9 ※16 ※5	注入量 ※ 50mL																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・注入口付アンカーピンニング エポキシ樹脂注入工法(固定工法)	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・サンダー工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
※水洗工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
木部	下地等の種類		下地調整の種類別		ひび割れの補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
亜鉛めっき鋼面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
モルタル面、プラスター面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	・	・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
せつこうボード面・その他ボード面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※RB種	・	・行う ・行わない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
木部	下地等の種類		種類別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面(DP以外)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面(DP)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
亜鉛めっき鋼面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
モルタル面及びプラスター面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート・ALCパネル面(DP以外)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリート(DP)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
押出成形セメント板面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
せつこうボード面(継目処理工法)	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
せつこうボード面(継目処理以外)・その他ボード面	不透明塗料塗り	透明塗料塗り	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
鉄鋼面	塗装面		塗料		工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	SOP	DP	※A種	※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
SOP	塗替え	塗替え	※A種	※A種	※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	新規見え隠れ部分	新規見え隠れ部分	※A種	※B種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
DP	塗替え	塗替え	1回目 C種	2,3回目 D種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	新規見え隠れ部分	新規見え隠れ部分	※E種	・	・B種 ・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
屋内(EP-G)	塗替え	塗替え	1回目 C種	2,3回目 D種	※A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	新規見え隠れ部分	新規見え隠れ部分	※B種	※A種	※A種 ※B種 ※C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	DP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
屋内(EP-G)	SOP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	DP	塗替え	※A種	※B種	※A種 ・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
外壁改修工事 ① タイル材料	<p>① タイル材料 [4.4.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法(mm)</th> <th colspan="2">吸水率の区分</th> <th rowspan="2">色</th> <th rowspan="2">耐凍害性</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">役物の適用</th> <th rowspan="2">品質 (公表単価 (円/m<sup>2</sup>))</th> </tr> <tr> <th>I類</th> <th>II類</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 [4.4.8] タイルの試験張り ※行わない ・行う [4.4.8] タイルの見本焼き ※行わない ・行う</p>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分		色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質 (公表単価 (円/m <sup>2</sup> ))	I類	II類	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	1 タイル材料	<p>⑧ 仕上げ塗材仕上げ</p> <p>① 既存塗膜等の除去及び 下地処理 [4.5.4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="2">処理範囲</th> </tr> <tr> <th>※既存仕上面全体</th> <th>・図示</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離剤工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>※水洗工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>・図示</td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上塗材の除去は、環境配慮改修工事による。</p> <p>材料 ※下地調整塗材 ※C-1(複層塗材Eのみ) ・C-2( ) ・CM-2( ) [4.5.2~4.5.4] ・ポリマーセメントモルタル ・合成樹脂エマルジョンシーラー</p> <p>工法 ※製造所の仕様による [4.5.4]</p> <p>② 下地調整材</p>	工法	処理範囲		※既存仕上面全体	・図示	・サンダー工法	※既存仕上面全体	・図示	・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・図示	・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体	・図示	※水洗工法	※既存仕上面全体	・図示	1 タイル材料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	形状寸法(mm)			吸水率の区分							色	耐凍害性	耐滑り性	役物の適用	品質 (公表単価 (円/m <sup>2</sup> ))																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		I類	II類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・サンダー工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・高圧水洗工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・塗膜はく離剤工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
※水洗工法	※既存仕上面全体	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

高知市 都市建設部 公共建築課

鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事

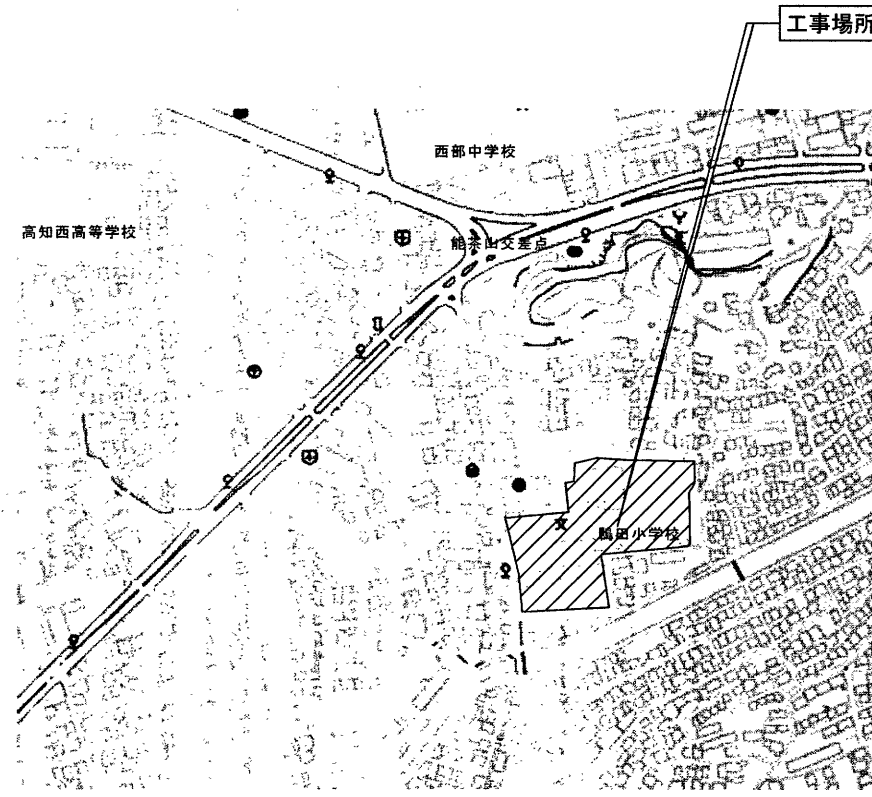
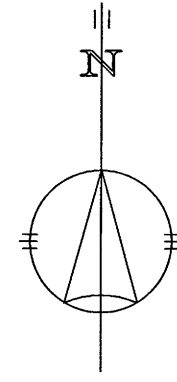
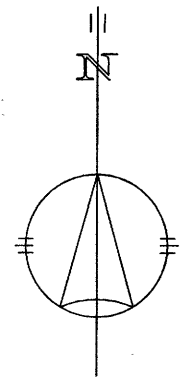
図面名 改修特記仕様書(3) 縮尺 1/

係長 課長補佐 課長 図面番号

作図 令和8年 2月 日

A-03





付近見取図

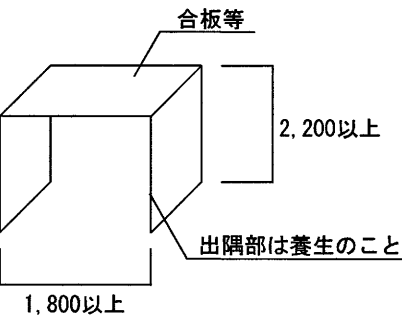
▽ 学校関係者出入口及び工事関係者出入口を示す

▼ 利用者が出入りする場所を示す。下図のように合板等で三方養生をし、通路を確保すること。

凡例:

斜線: 工事対象建物を示す

--- 仮囲い: ガードフェンス H=1,800程度



※合板等にて足場及び足場と建物の隙間を三方養生を行うこと。  
※南舎東側の外部手洗いも同様とし、工事期間中も利用できる状態とすること。

■ 施工条件・注意事項

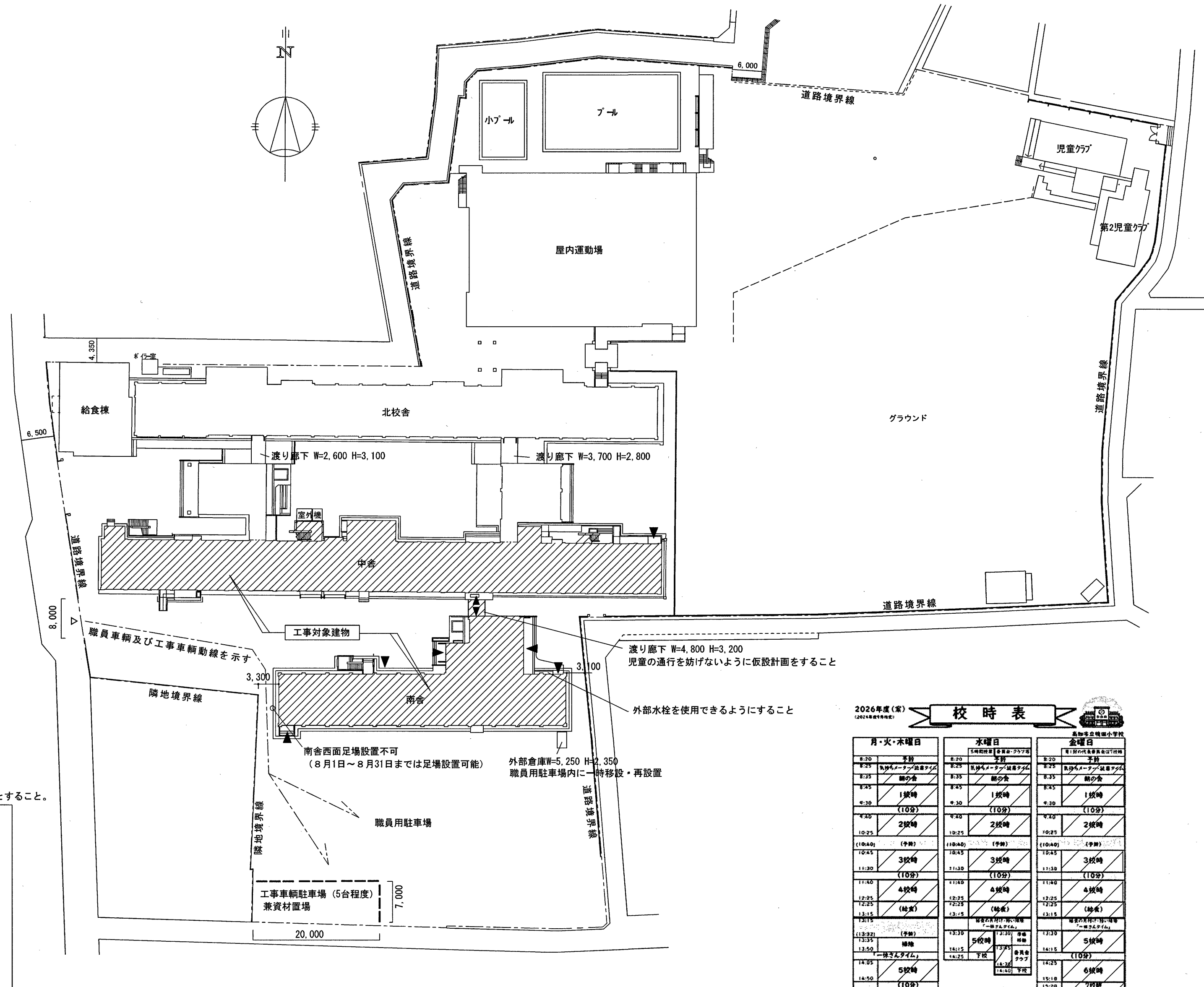
- 工事に支障のない範囲で、屋内の換気が行えるように配慮すること。
- 躯体の削孔及びびはつり作業は、授業中は作業禁止とする。(右表)
- 登校時間帯午前7時30分から午前8時30分は工事車両(通勤車両を含む)の出入りを禁止する。
- 外壁面に設置されている設備(配線・配管・室外機など)は既存のままとし、養生のうえ作業を行うこと。
- 夏季休業期間: 令和7年7月18日~8月31日
- 学校閉庁期間: 令和7年8月10日~8月14日
- 南舎西面は足場設置不可とする。
- 防犯カメラは外部足場設置後外部足場に移設を行い、工事完了後元の位置に再設置すること。(2カ所)

■ 現場作業不可日

学校行事(下記)の日は作業禁止とする。※なお、学校行事予定が変更になる等、作業可能となる場合もあるため、事前に施設管理者に確認すること。  
令和8年10月24日AM、令和8年11月14日AM、11月19日 終日、12月2日AM

■ 音出し作業不可日

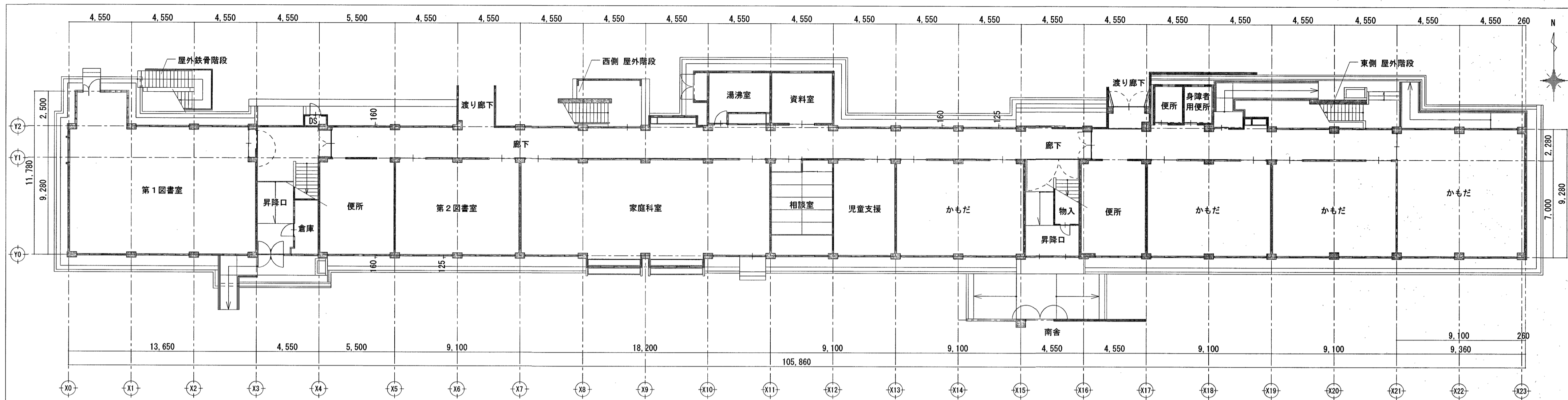
令和8年6月2日PM、6月9日PM、6月16日PM、6月19日PM、6月26日PM  
令和8年7月16日 終日、7月17日AM、9月1日AM、9月16日PM、12月2日AM



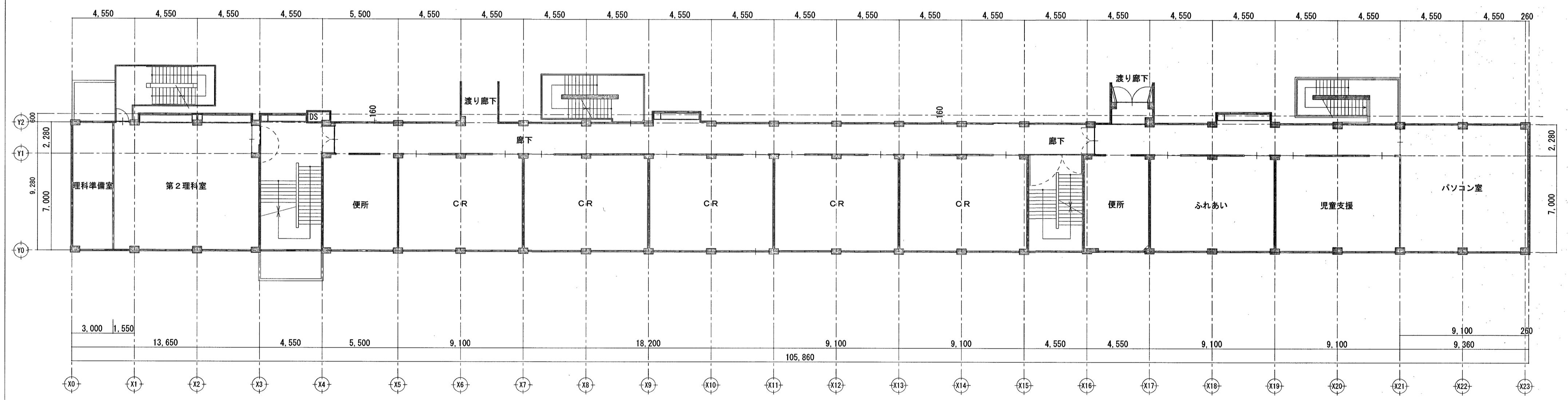
配置図兼仮設計画図 S=1:600

2026年度(案) 校時表

月・火・木曜日	水曜日	金曜日
8:20 下校	8:20 下校	8:20 下校
8:25 昇校	8:25 昇校	8:25 昇校
8:35 朝の会	8:35 朝の会	8:35 朝の会
8:45 1校時	8:45 1校時	8:45 1校時
9:30 (10分)	9:30 (10分)	9:30 (10分)
9:40 2校時	9:40 2校時	9:40 2校時
10:25 (10分)	10:25 (10分)	10:25 (10分)
10:40 (休憩)	10:40 (休憩)	10:40 (休憩)
10:45 3校時	10:45 3校時	10:45 3校時
11:30 (10分)	11:30 (10分)	11:30 (10分)
11:40 4校時	11:40 4校時	11:40 4校時
12:25 (10分)	12:25 (10分)	12:25 (10分)
12:25 (給食)	12:25 (給食)	12:25 (給食)
13:15 (給食)	13:15 (給食)	13:15 (給食)
13:15 (休憩)	13:15 (休憩)	13:15 (休憩)
13:20 (休憩)	13:20 (休憩)	13:20 (休憩)
13:35 帰校	13:35 帰校	13:35 帰校
13:50 下校	13:50 下校	13:50 下校
14:05 5校時	14:05 5校時	14:05 5校時
14:50 (10分)	14:50 (10分)	14:50 (10分)
15:00 5校時の授業	15:00 5校時の授業	15:00 5校時の授業
15:45 6校時	15:45 6校時	15:45 6校時
16:25 下校	16:25 下校	16:25 下校



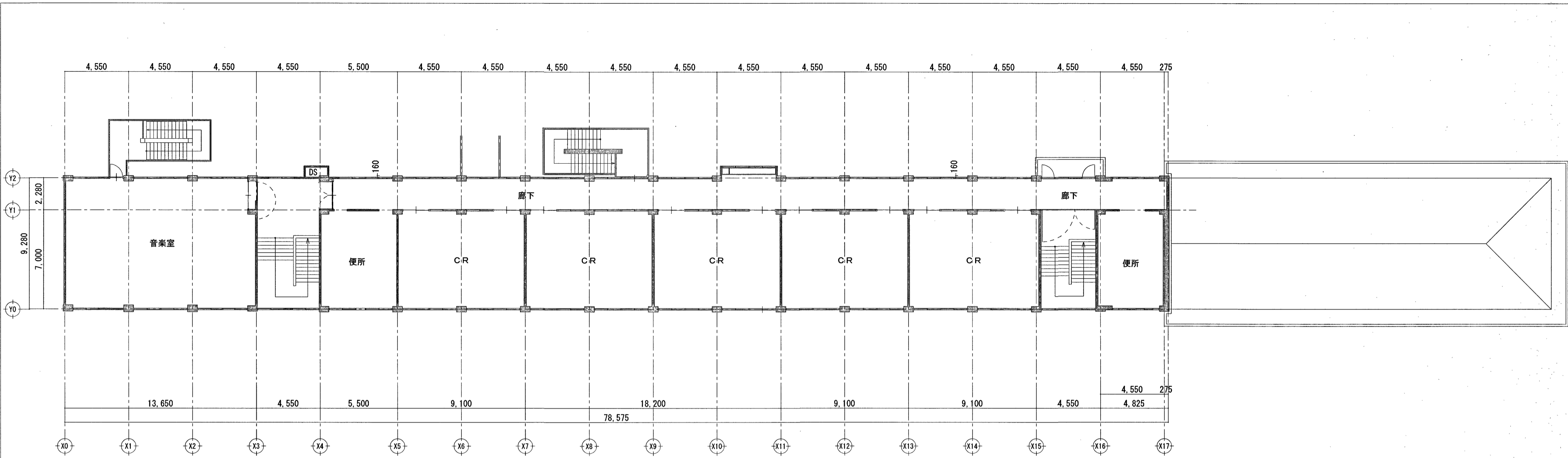
1階平面図 S=1:200



2階平面図 S=1:200

参考図

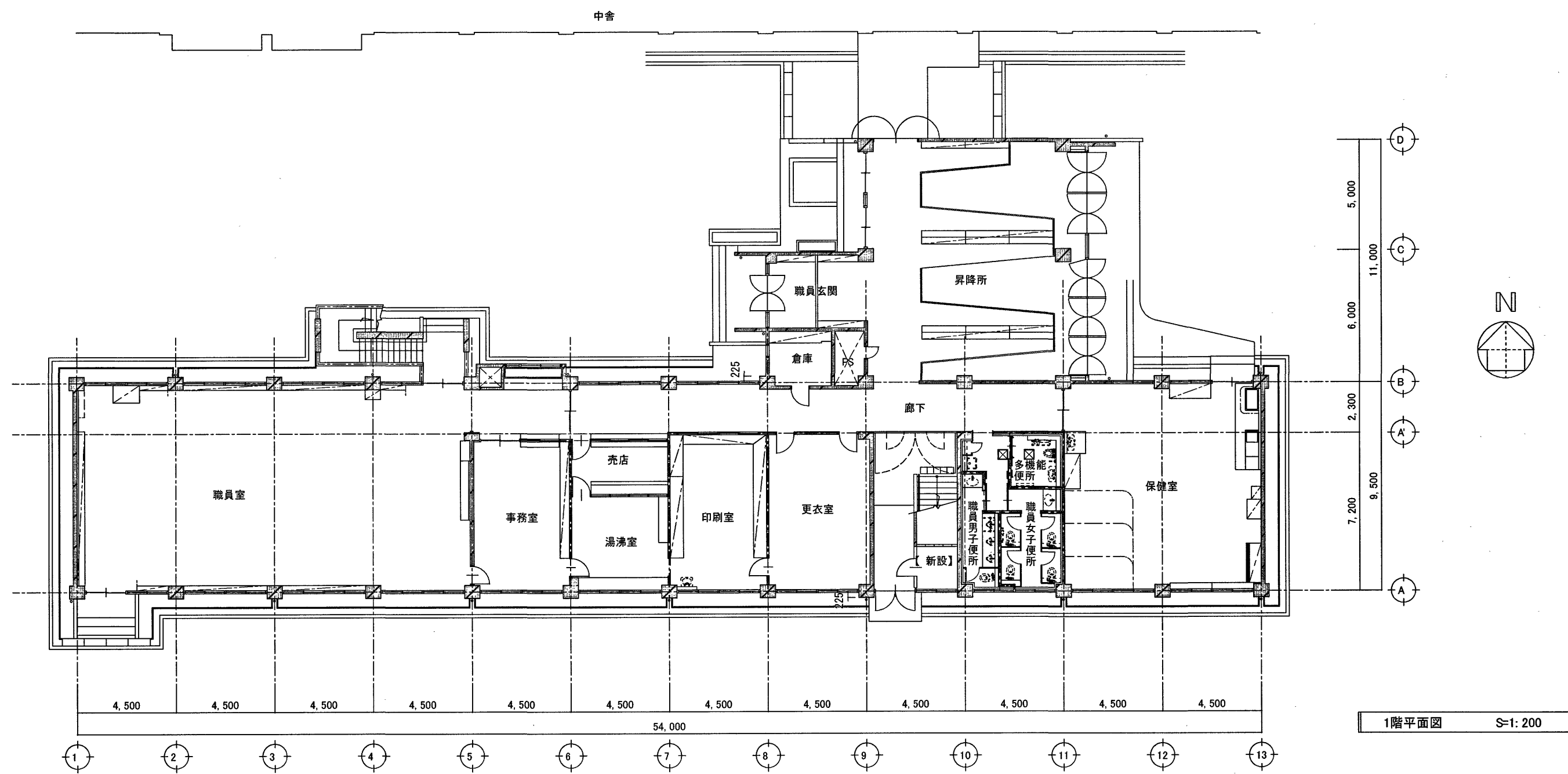
		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名 鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事		係 係長 課長補佐 課長 図面番号	
				図面 中舎1・2階平面図【参考図】 縮尺 1/200		作図 令和 年 月 日	
						A-6	



3階平面図 S=1:200

参考図

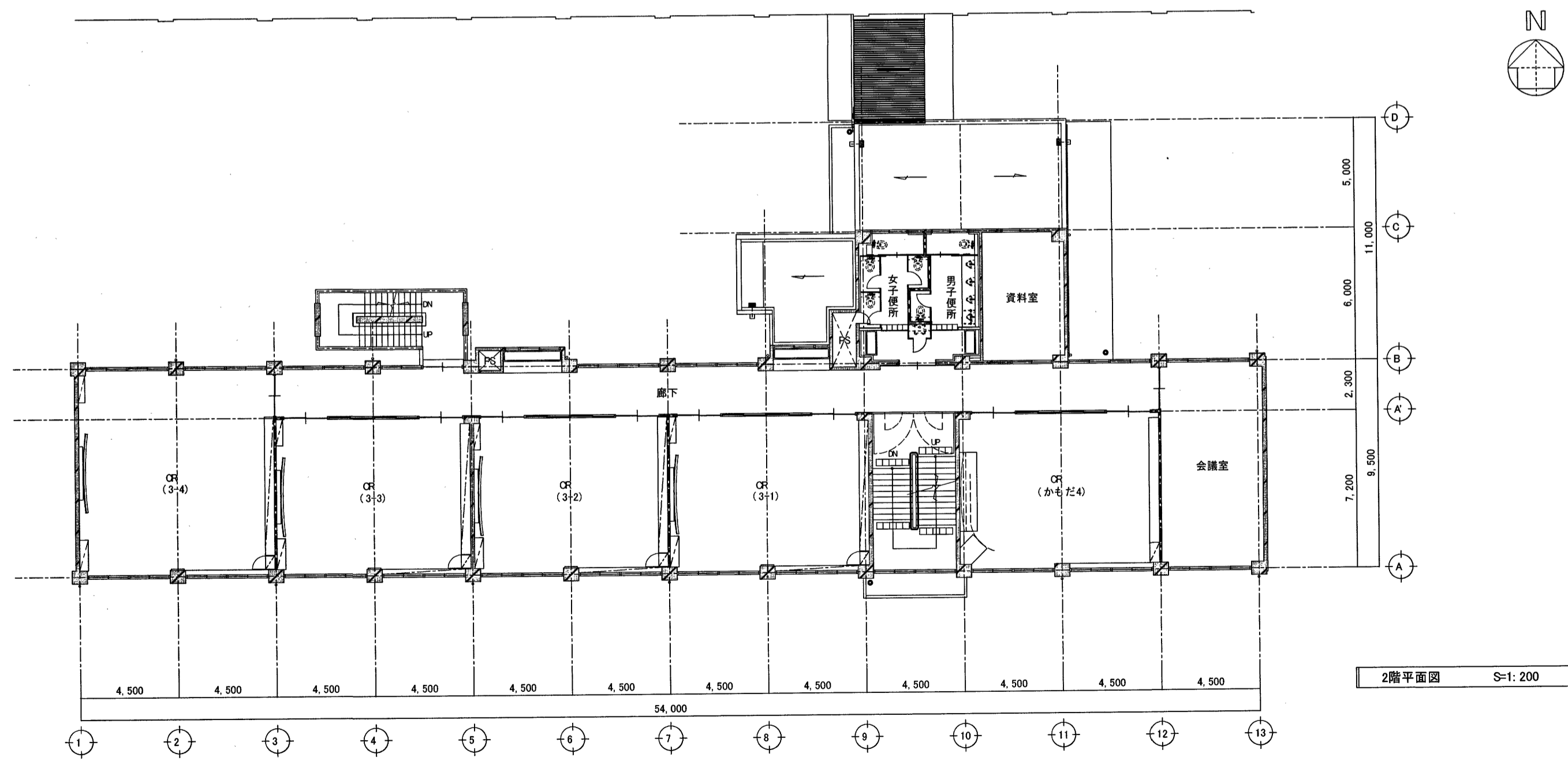
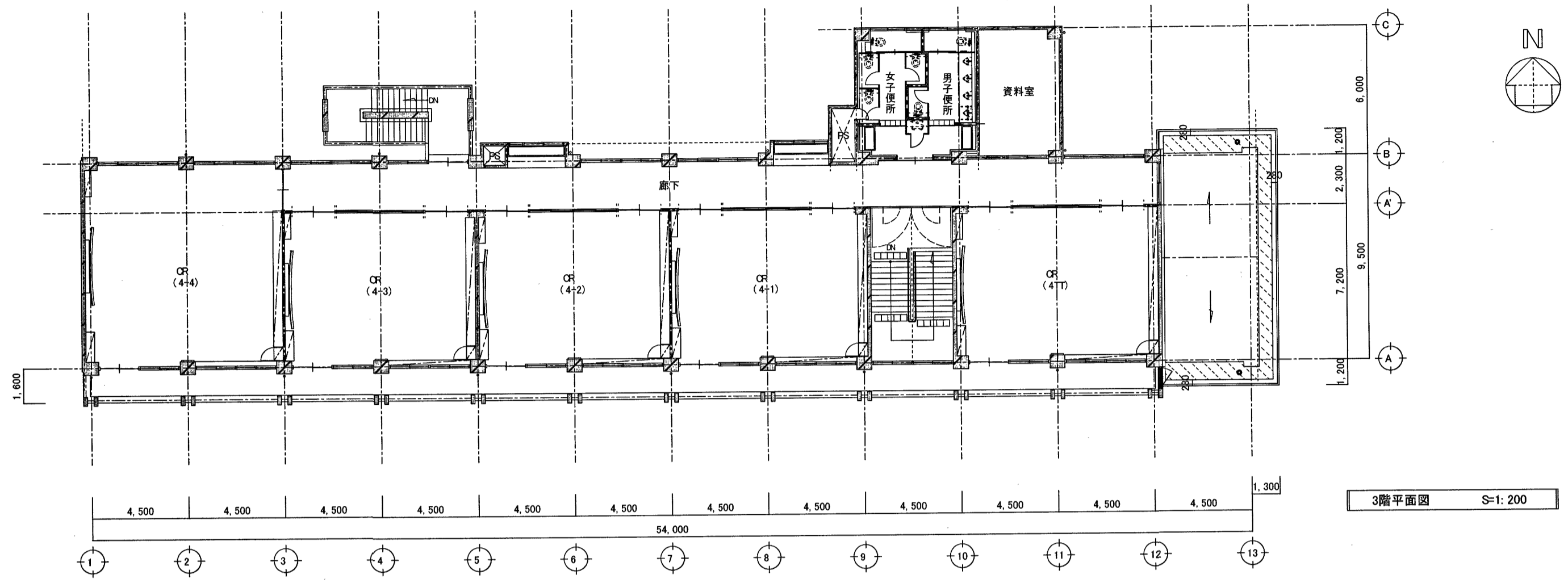
				高知市 都市建設部 公共建築課		工事名 鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事		係	係長	課長補佐	課長	図面番号 A-7
						図面 中舎3階平面図【参考図】		縮尺 1/200		作図 令和 年 月 日		



1階平面図 S=1:200

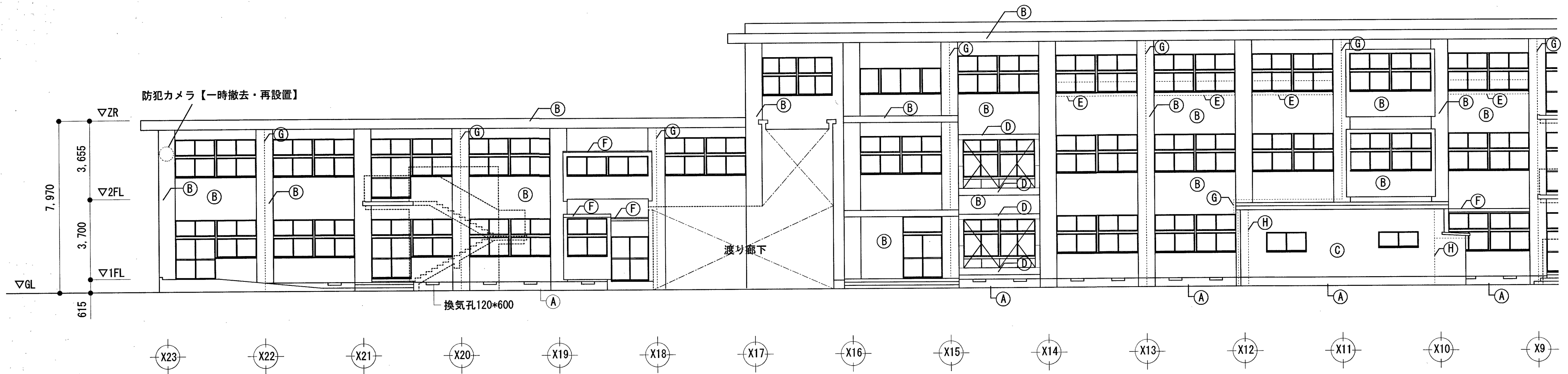
【参考図】

		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名		係		係長		課長補佐		課長		図面番号	
				鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事										A-8	
				図面 南舎1階平面図【参考図】		縮尺 1/200		作図		令和		年		月 日	

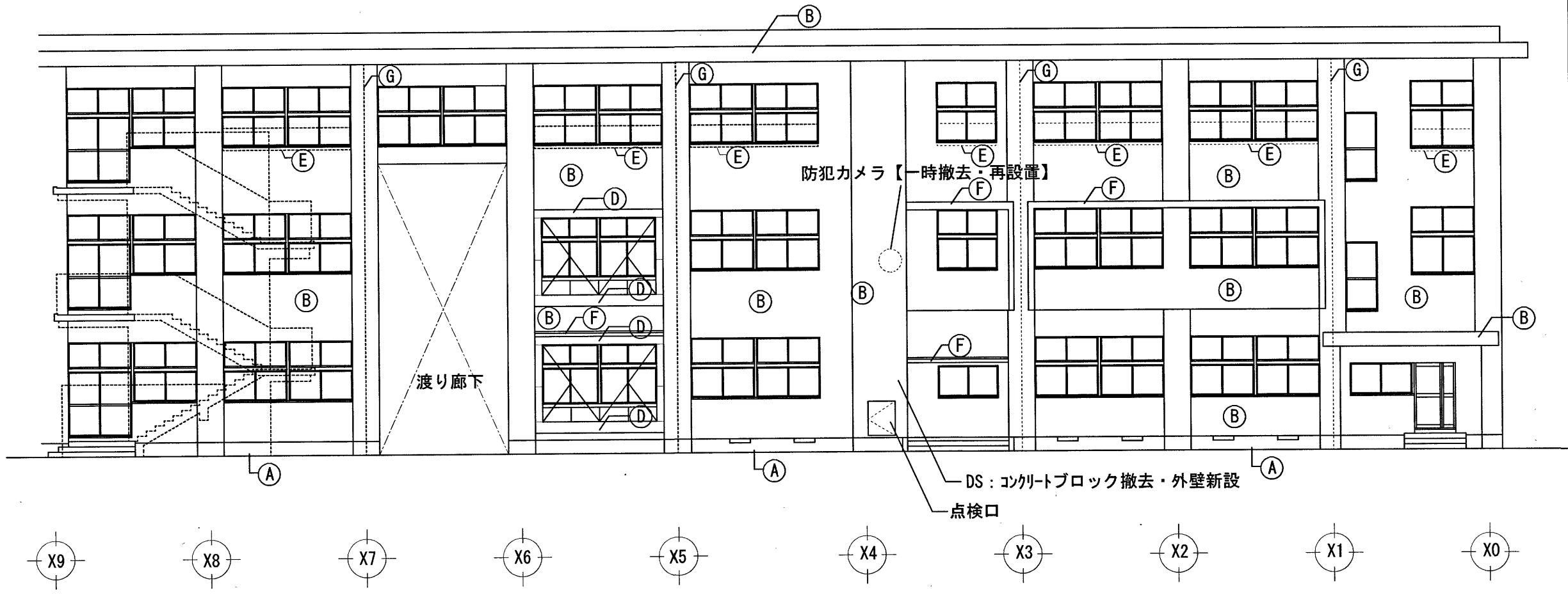


【参考図】

		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名 鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				図面 南舎2階・3階平面図【参考図】 縮尺 1/200		作図		令和 年 月 日		A-9



北立面図 S=1/200

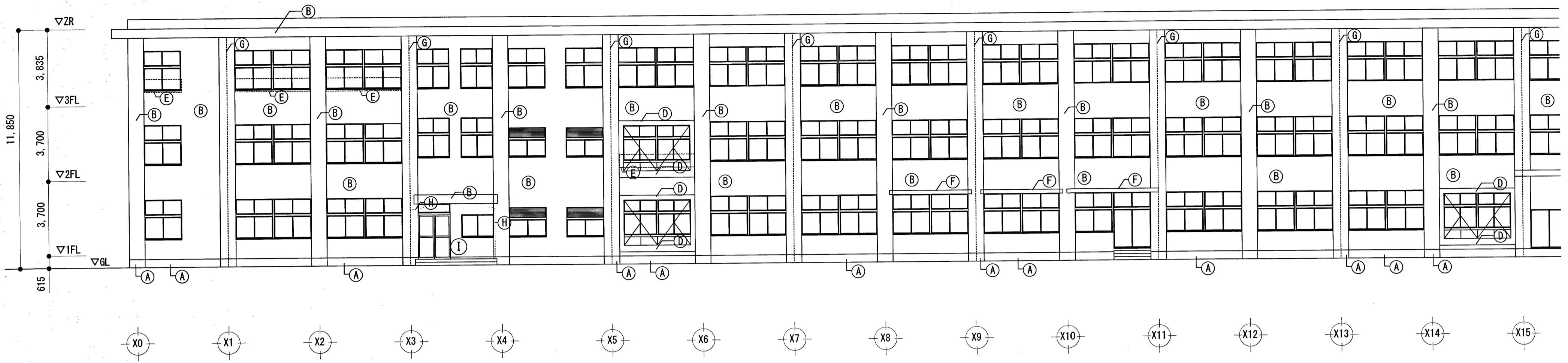


中舎・南舎		
記号	改修前	改修後
Ⓐ	コンクリート打放し モルタル刷毛引	水洗い【改修】
Ⓑ	モルタル刷毛引 リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
Ⓒ	コンクリート打放し 弾性リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
Ⓓ	耐震補強部 アルミパネルt=3	既存のまま
Ⓔ	アルミ手すり	一時撤去・再取付【改修】
Ⓕ	防水モルタル塗り FRP防水	水洗い→塗膜防水【改修】
Ⓖ	縦樋 ｶｰVP管100【撤去】	たてどいｶｰVPφ100(受金物共)【改修】
Ⓗ	縦樋 ｶｰVP管75【撤去】	たてどいｶｰVPφ75(受金物共)【改修】
Ⓘ	2丁掛タイル張り	既存のまま

※ 中舎・南舎：特記なき外部建具及び建具周りシーリング、二重水切はMS-2 15×10とする。  
 ※ 目地シーリング PU-2(20×15)たてよこ共撤去・新設とする。

【外壁改修仕様：想定数量表】  
 ※数量及び工法は予定とし、施工数量調査の結果により変更の対象とする。

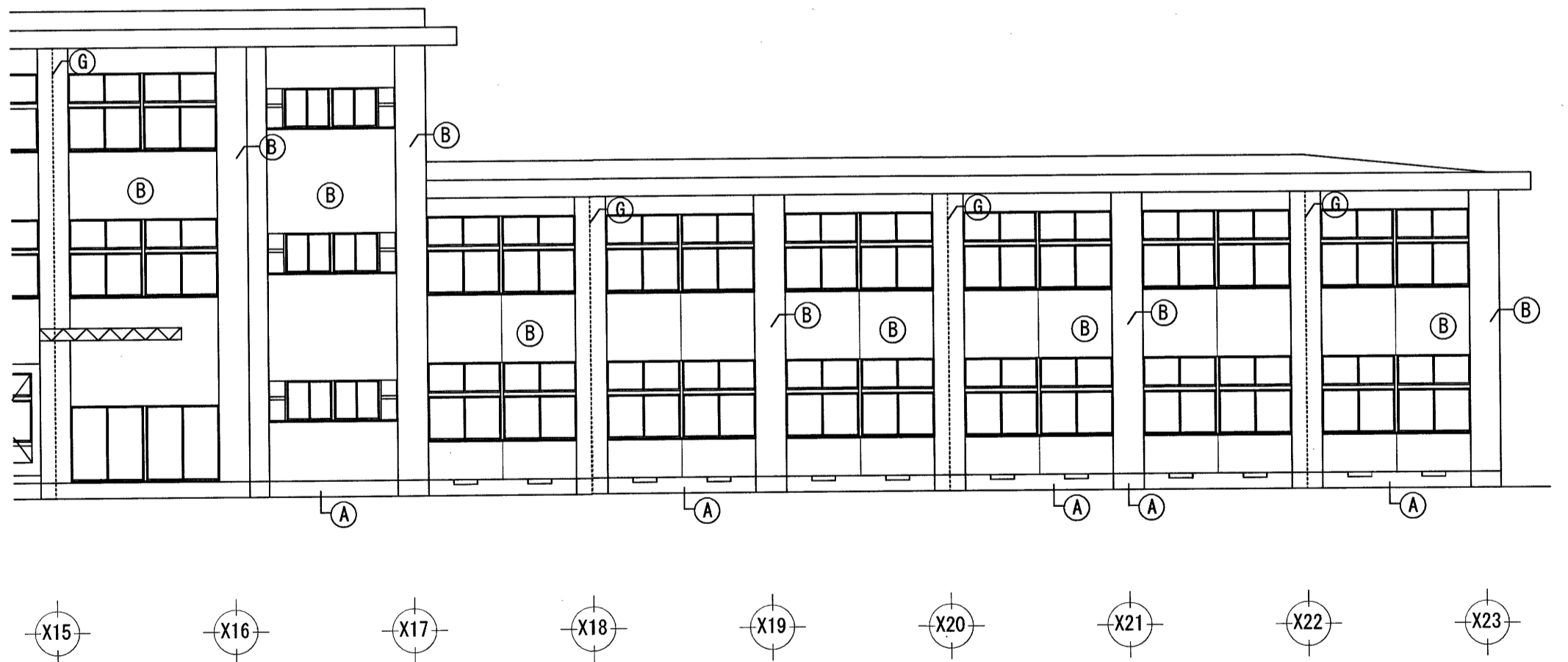
損傷状態(部位)	工法	数量
ひび割れ部(0.2mm~1.0mm)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	10.0m
欠損部	欠損部エポキシ樹脂モルタル充填工法	0.5㎡
浮き	注入口付アソカヒートシーリング全面エポキシ樹脂注入工法	5.0㎡

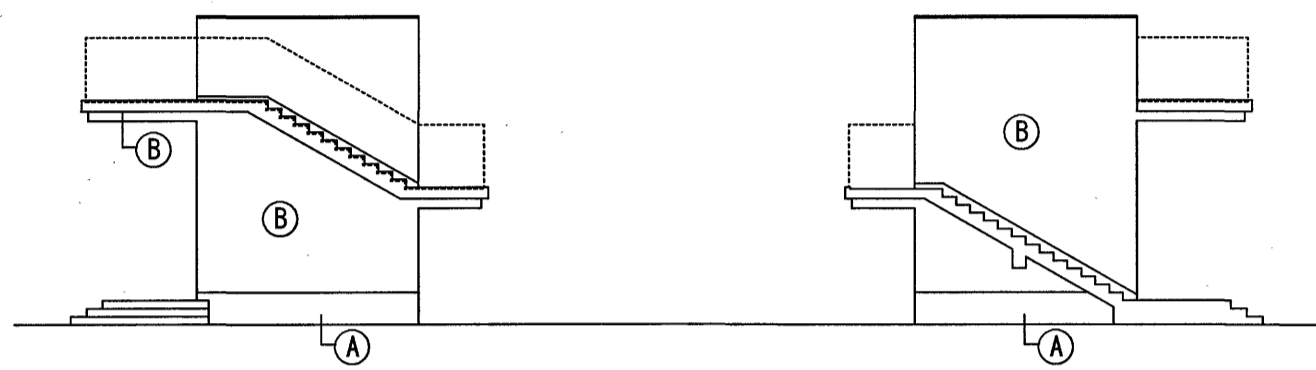


南立面図 S=1/200

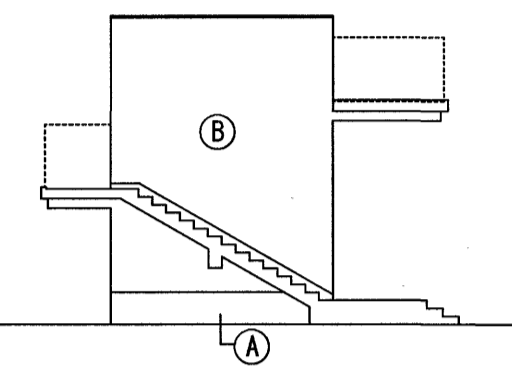
中舎・南舎		
記号	改修前	改修後
Ⓐ	コンクリート打放し モルタル刷毛引	水洗い【改修】
Ⓑ	モルタル刷毛引 リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
Ⓒ	コンクリート打放し 弾性リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
Ⓓ	耐震補強部 アルミパネルt=3	既存のまま
Ⓔ	アルミ手すり	一時撤去・再取付【改修】
Ⓕ	防水モルタル塗り FRP防水	水洗い→塗膜防水【改修】
Ⓖ	縦樋 カ-VP管100【撤去】	たてどいカ-VPφ100(受金物共)【改修】
Ⓗ	縦樋 カ-VP管75【撤去】	たてどいカ-VPφ75(受金物共)【改修】
Ⓘ	2丁掛タイル張り	既存のまま

※ 中舎・南舎：特記なき外部建具及び建具周りシーリング、二重水切はMS-2 15×10とする。  
 ※ 目地シーリング PU-2(20×15)たてよこ共撤去・新設とする。

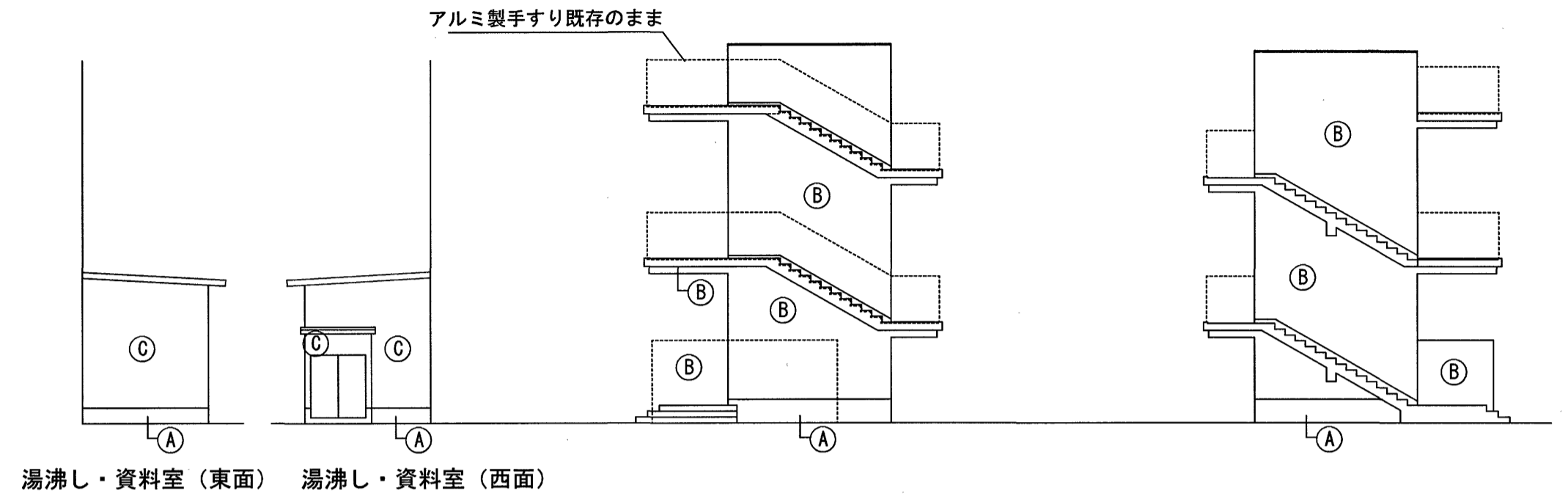




東 外部階段 (北面)  
北 立面図 S=1/200



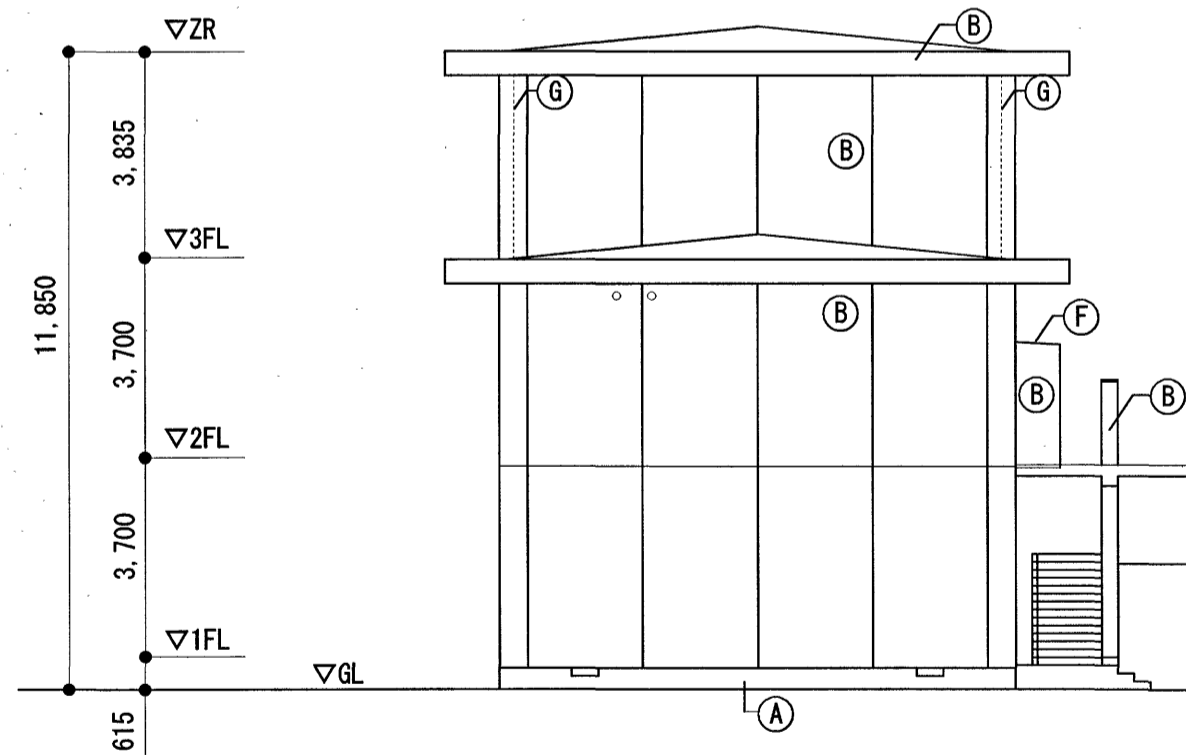
東 外部階段 (南面)  
南 立面図 S=1/200



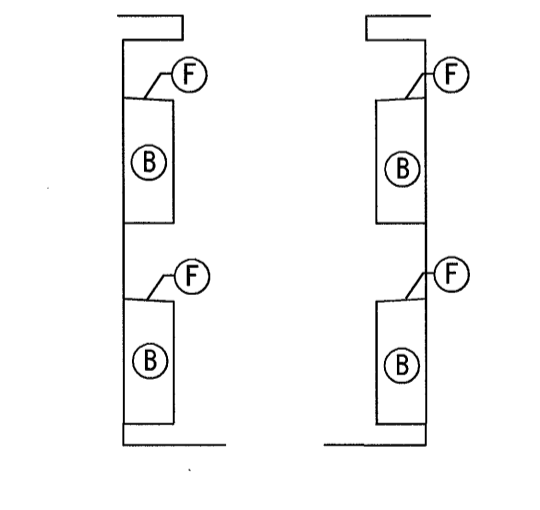
湯沸し・資料室 (東面) 湯沸し・資料室 (西面)

西 外部階段 (北面)  
北 立面図 S=1/200

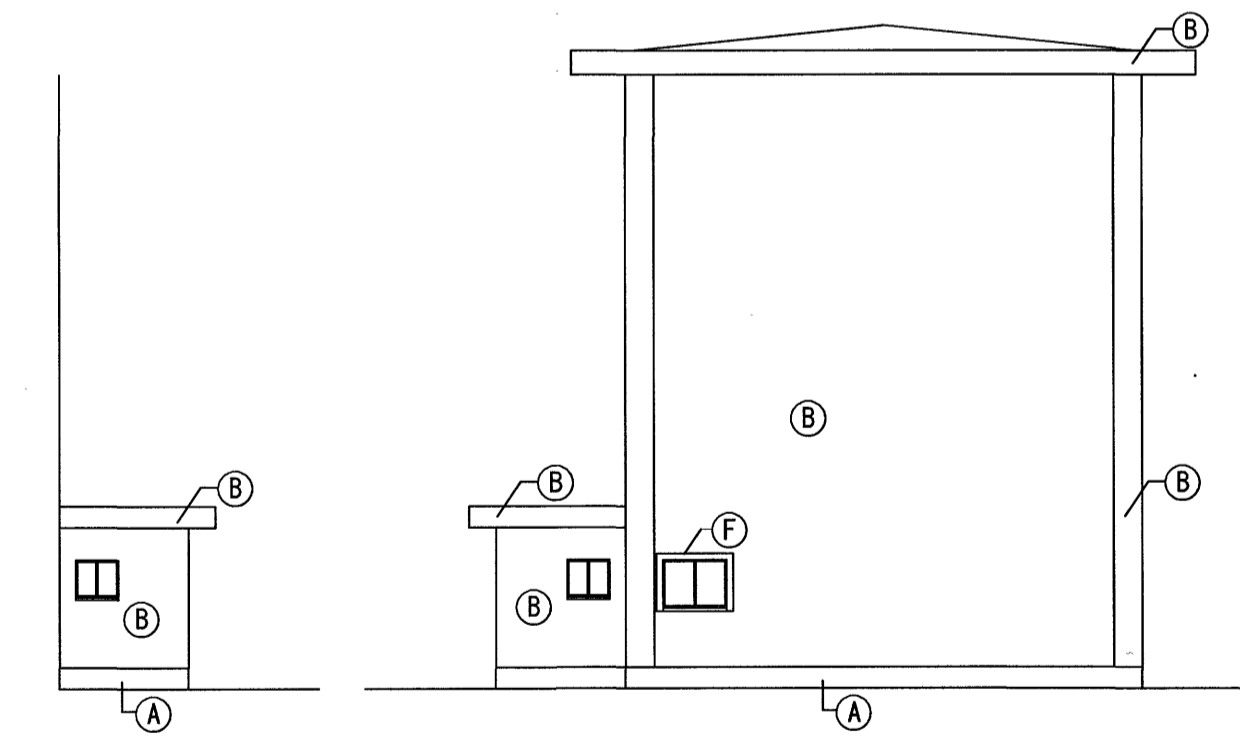
西 外部階段 (南面)  
南 立面図 S=1/200



東 立面図 S=1/200

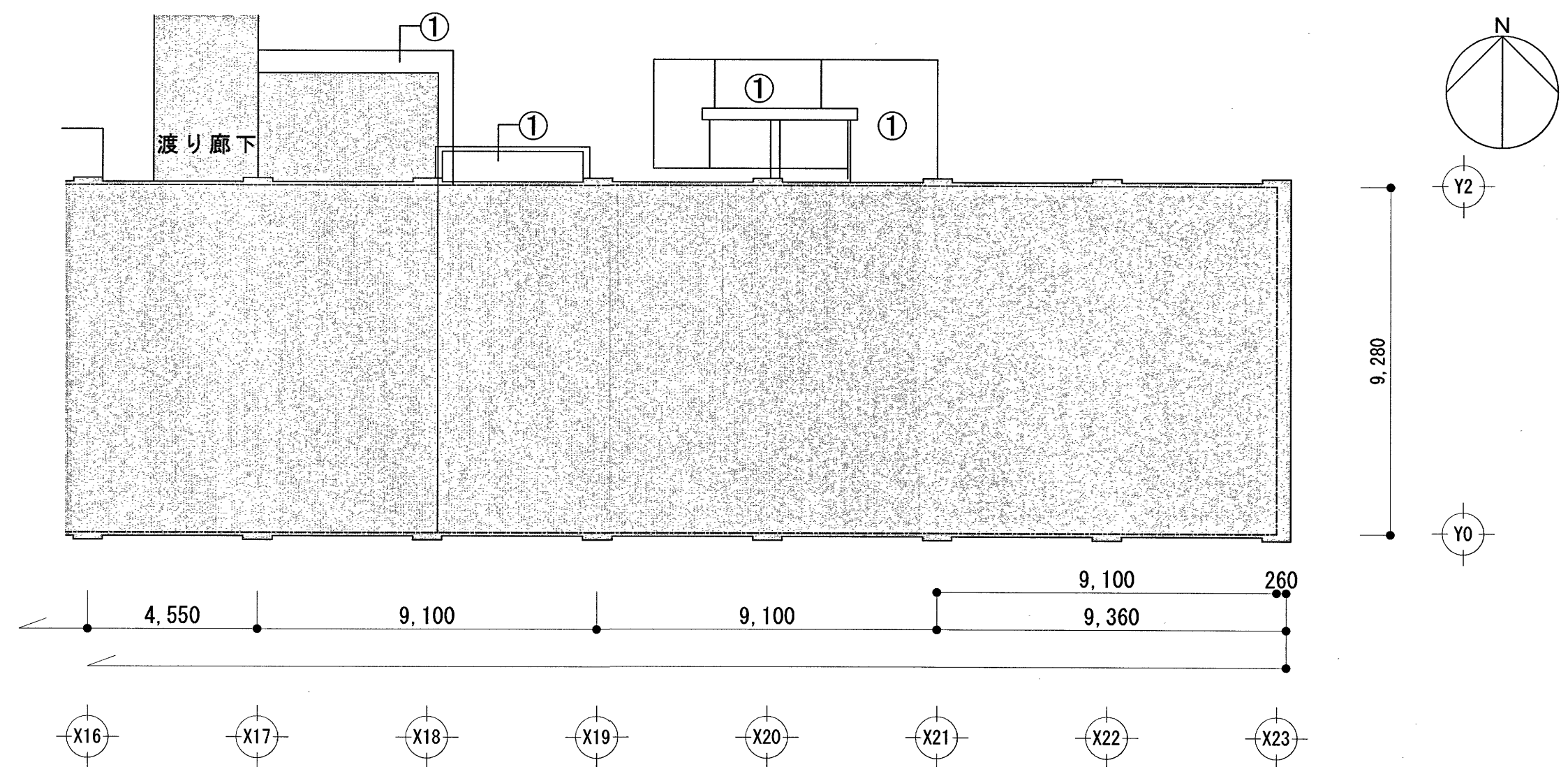
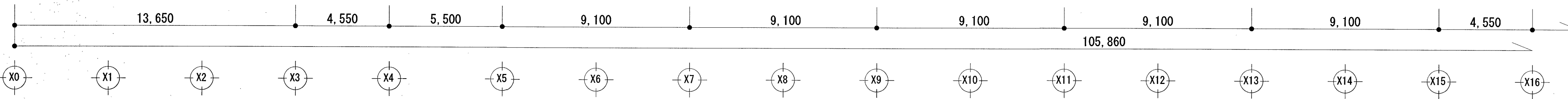
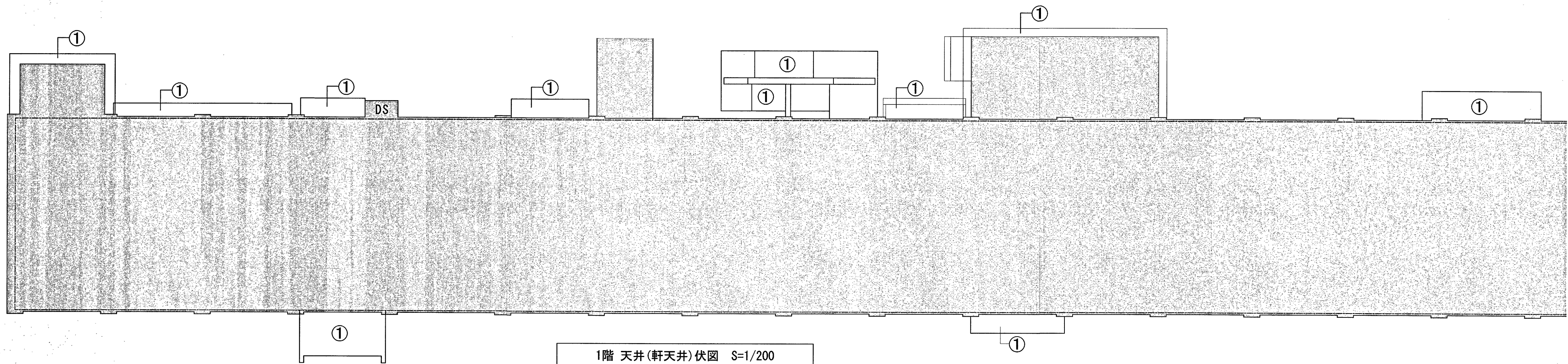


東 出窓 (東面) 東 出窓 (西面)



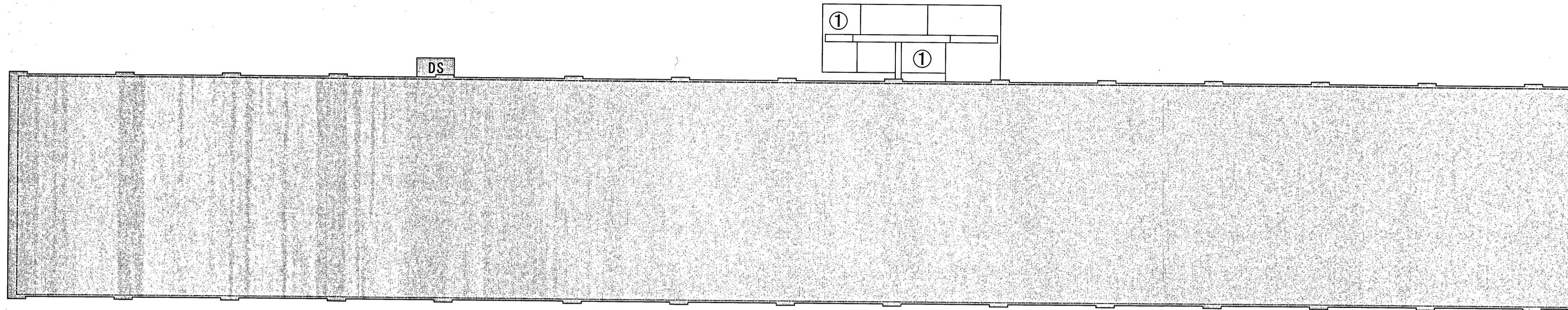
第1図書室 (東面)

西 立面図 S=1/200

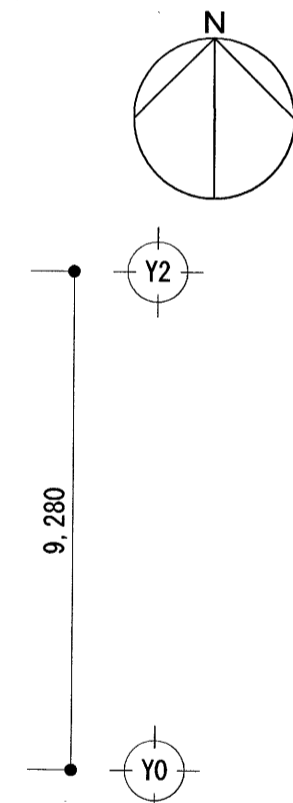
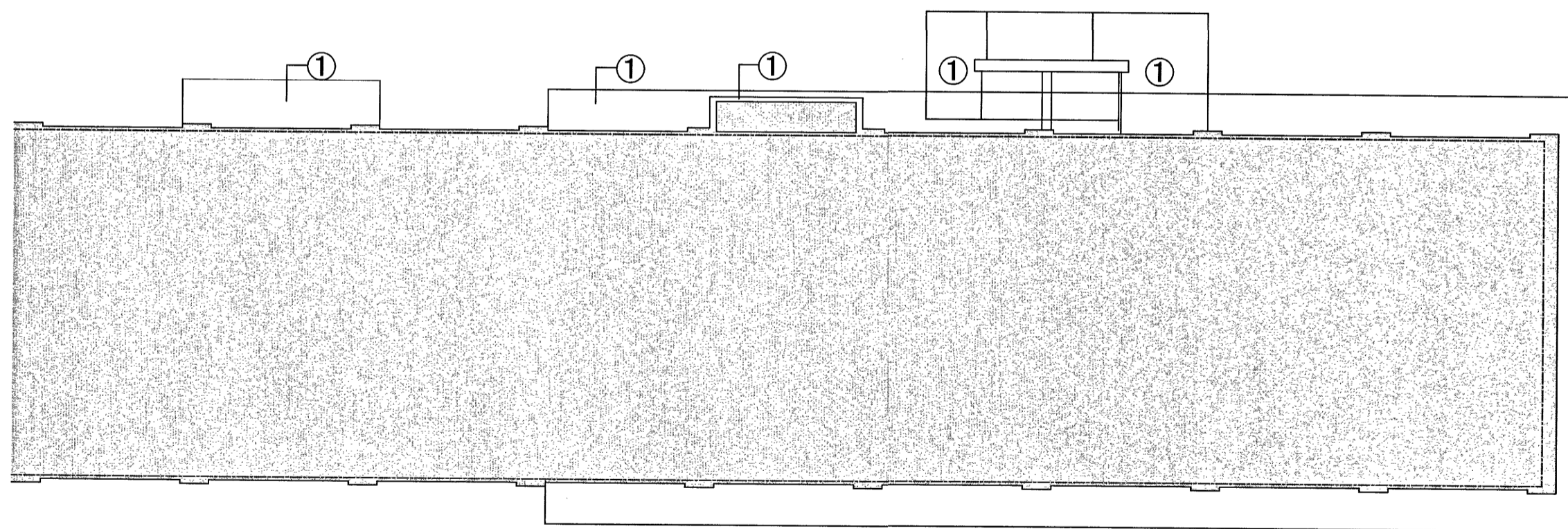
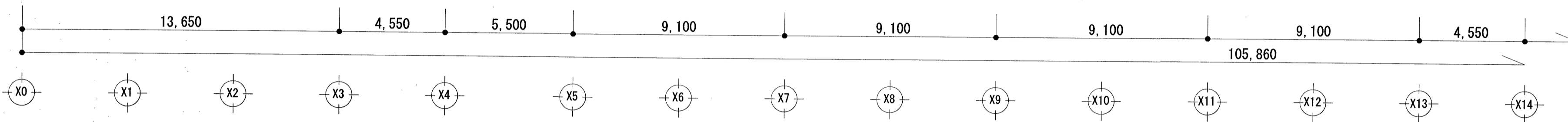


符号	既存・天井仕上	改修・天井仕上
①	軒裏：樹脂モルタル塗り t=2 軒天用薄塗仕上材	水洗い工法 外装薄塗材E【改修】

は工事対象外範囲を示す

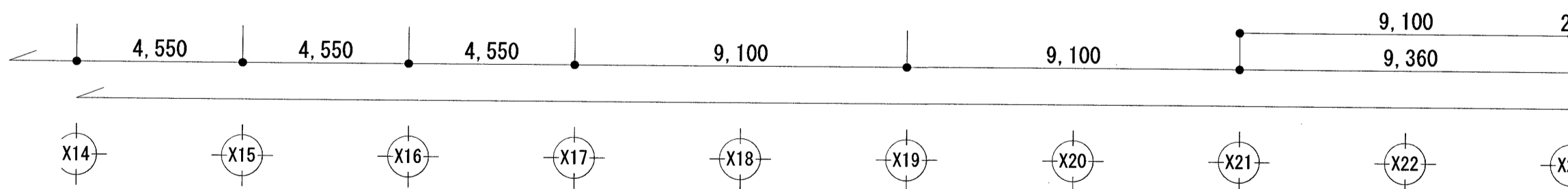


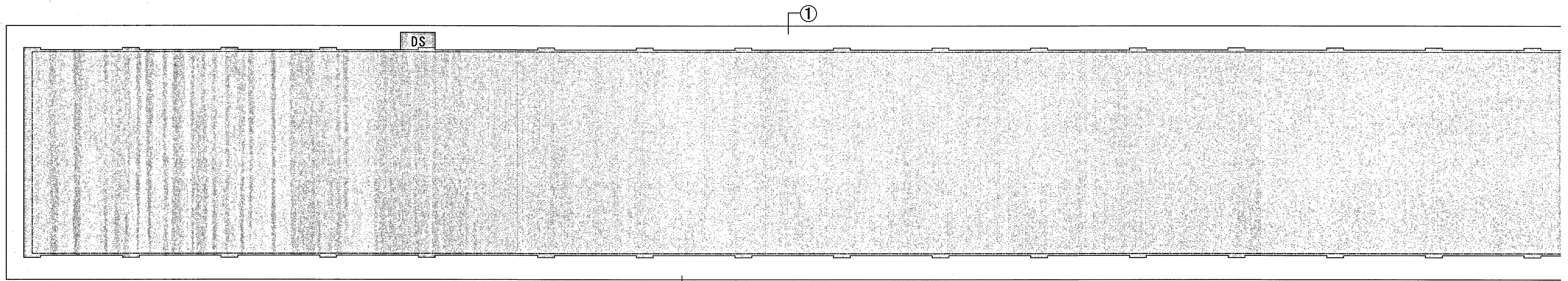
2階 天井(軒天井)伏図 S=1/200



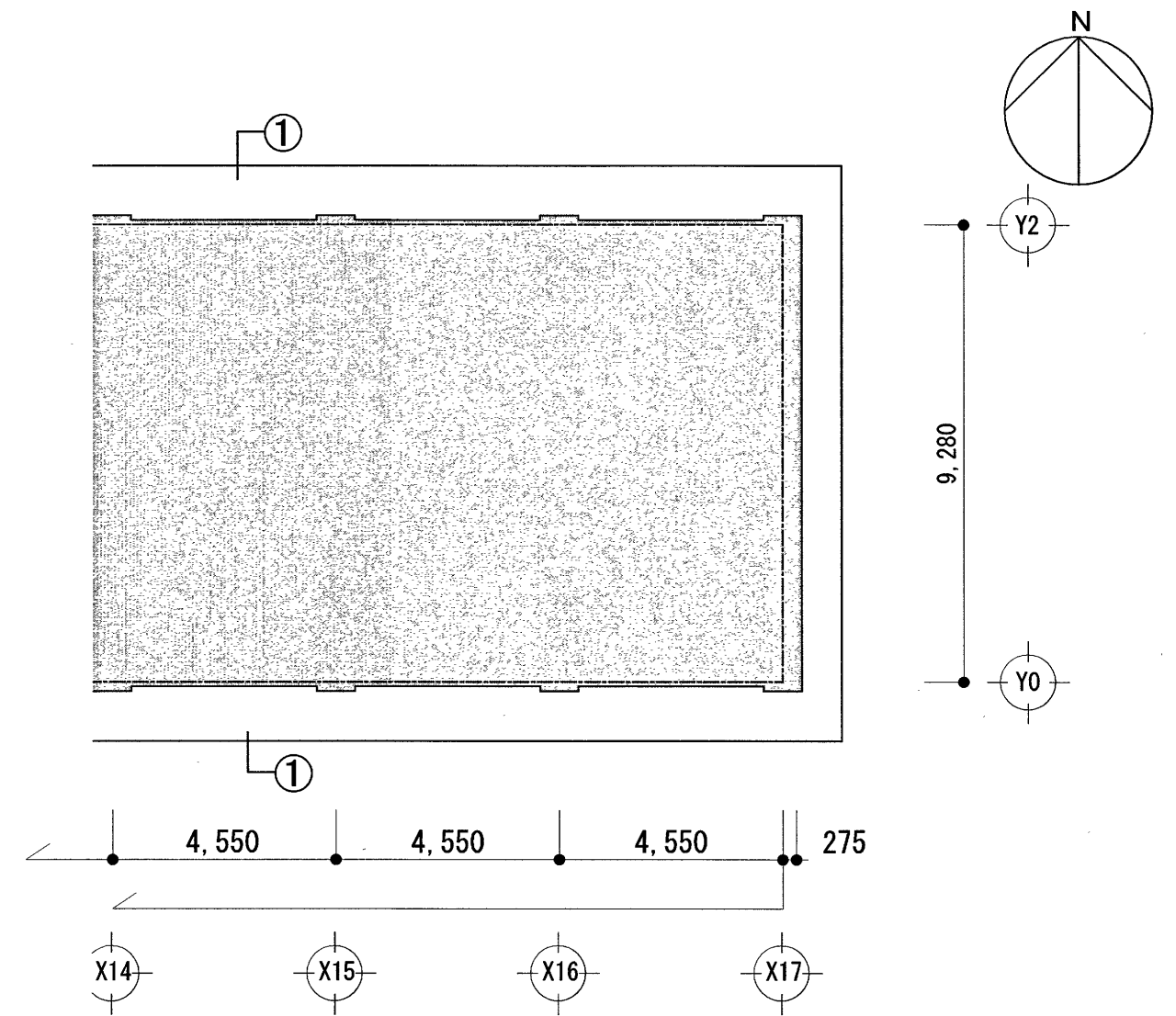
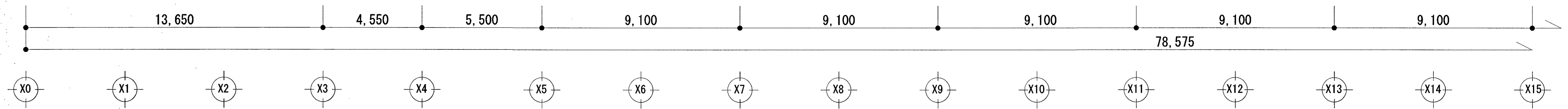
符号	既存・天井仕上	改修・天井仕上
①	軒裏：樹脂モルタル塗り t=2 軒天用薄塗仕上材	水洗い工法 外装薄塗材E【新設】

は工事対象外範囲を示す



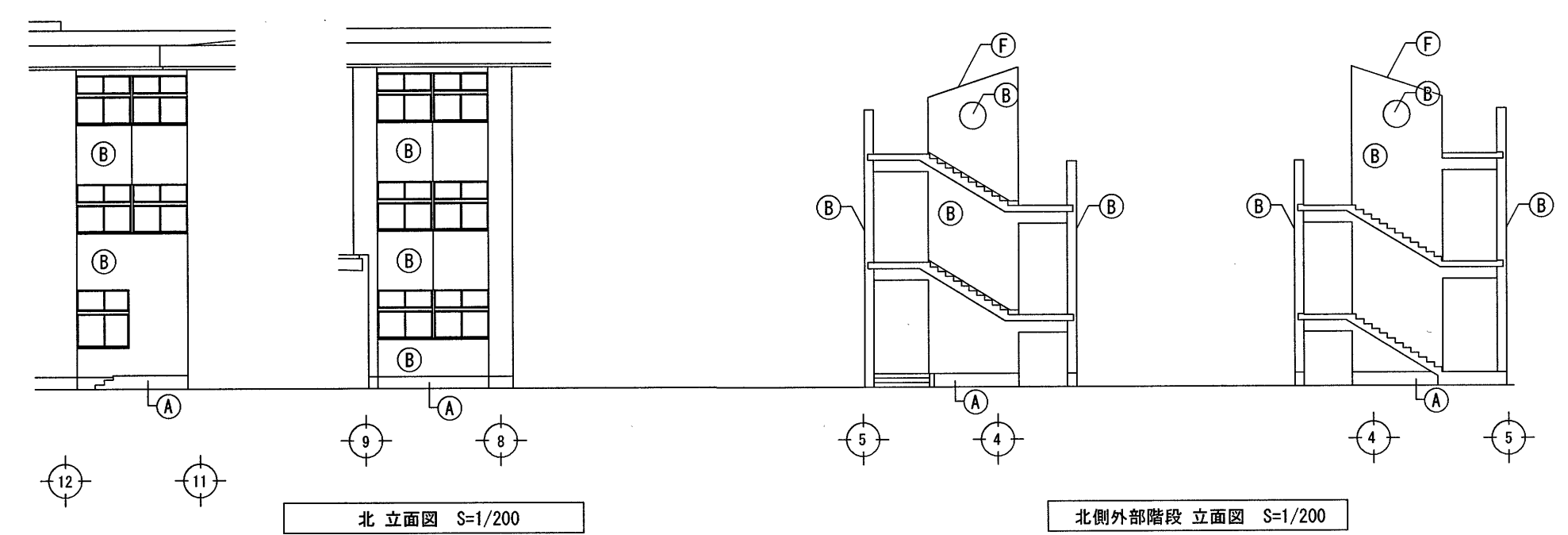
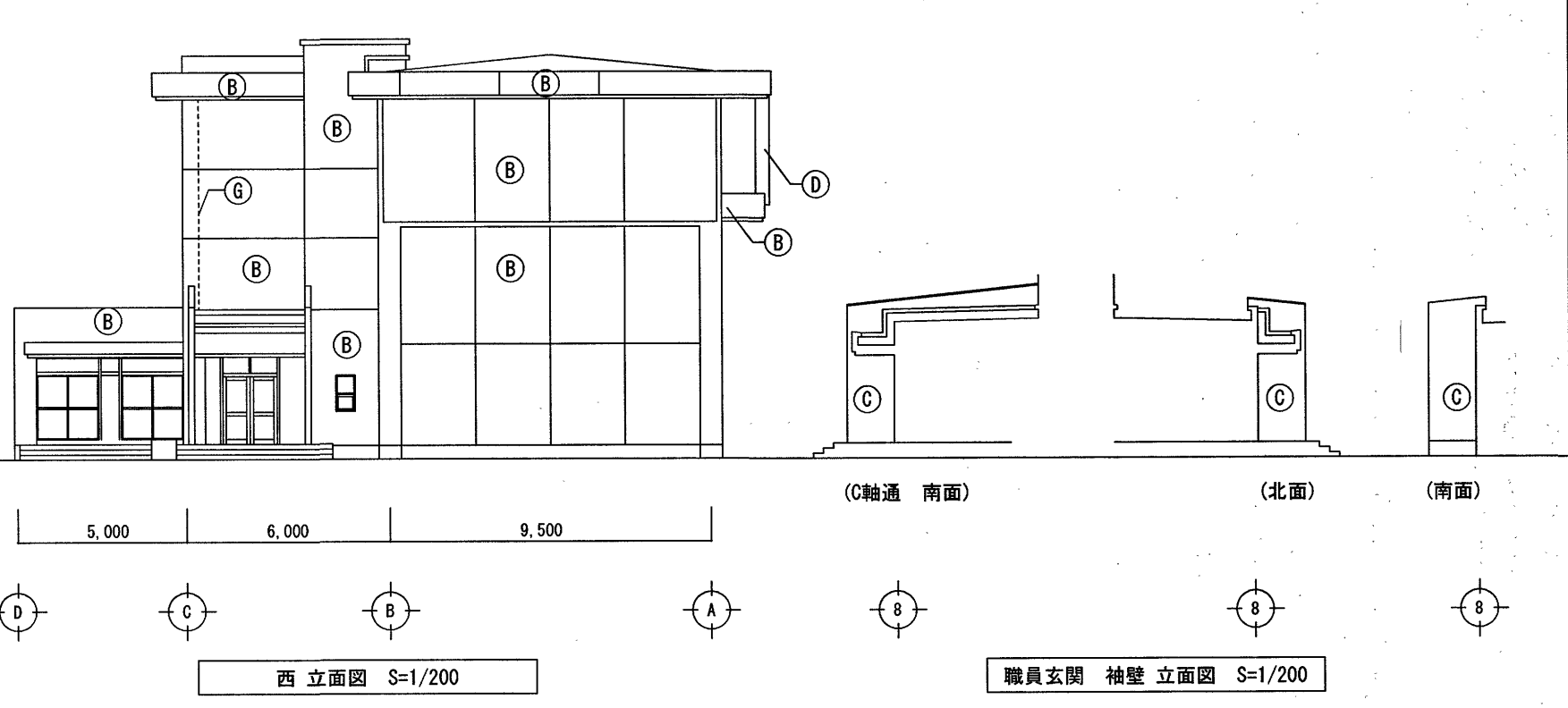
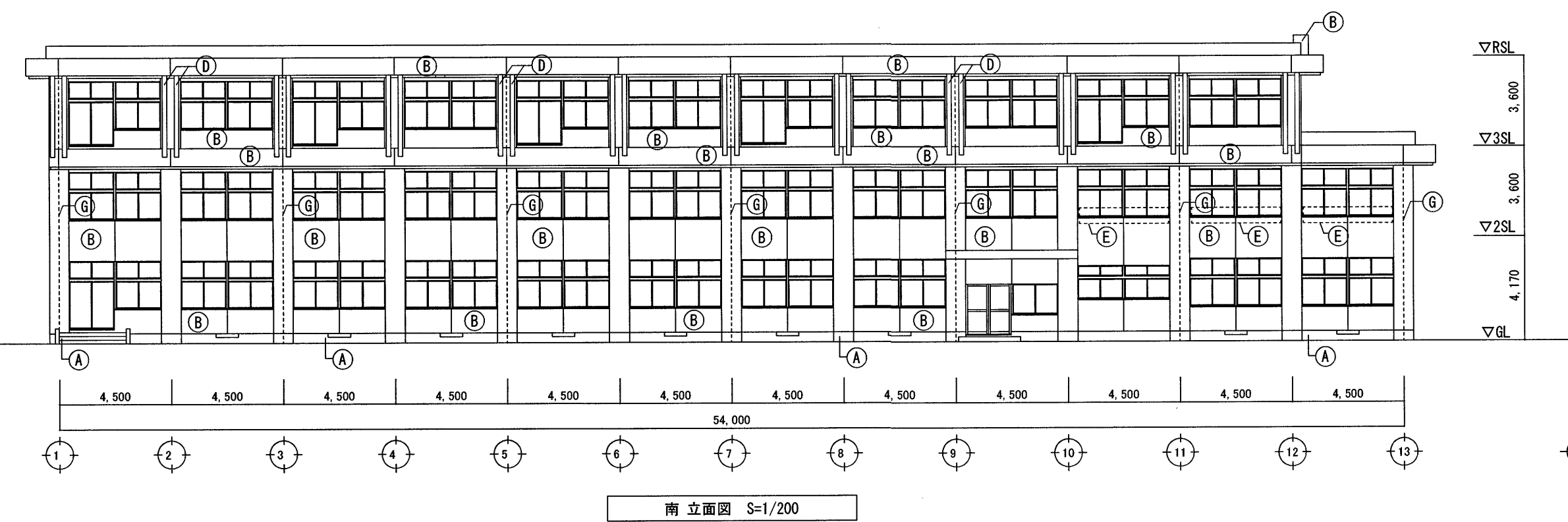
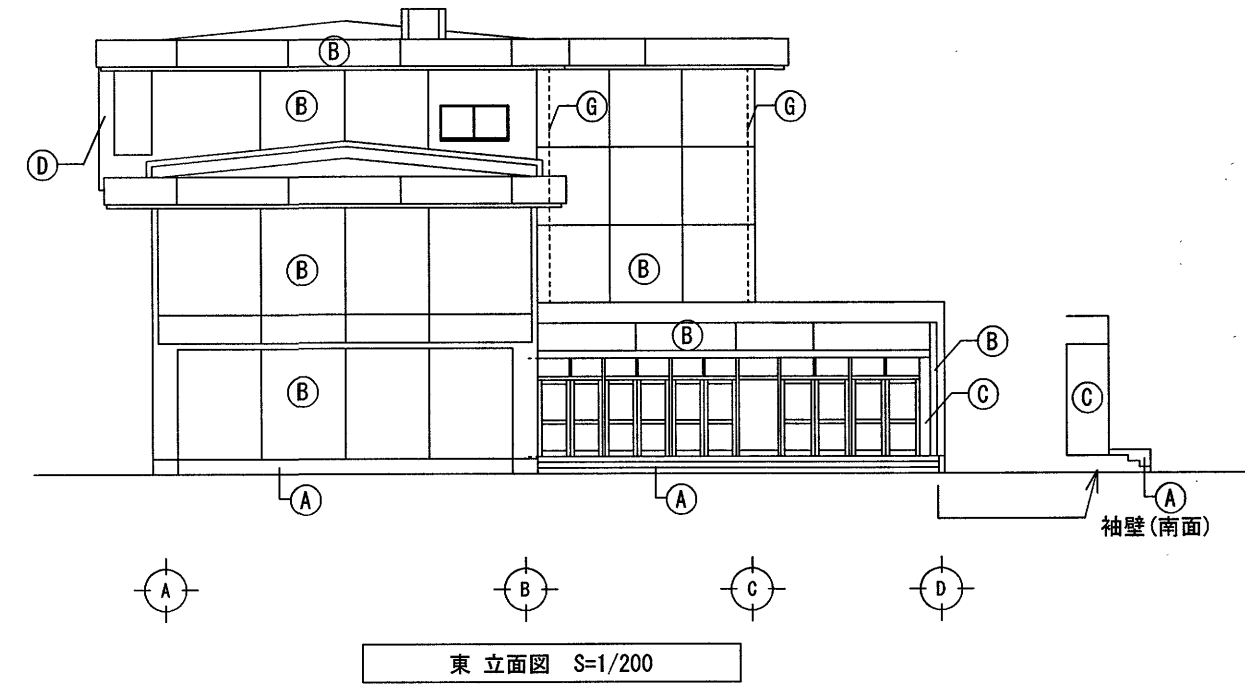
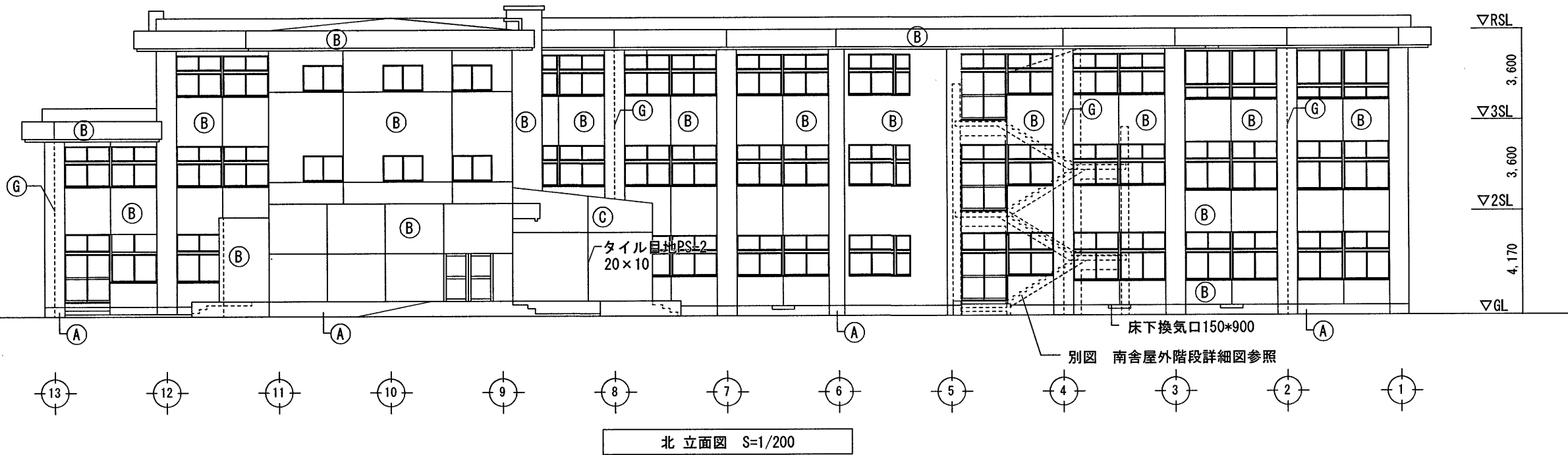


3階 天井(軒天井)伏図 S=1/200



符号	既存・天井仕上	改修・天井仕上
①	軒裏：樹脂モルタル塗り t=2 軒天用薄塗仕上材	水洗い工法 外装薄塗材 E【新設】

は工事対象外範囲を示す

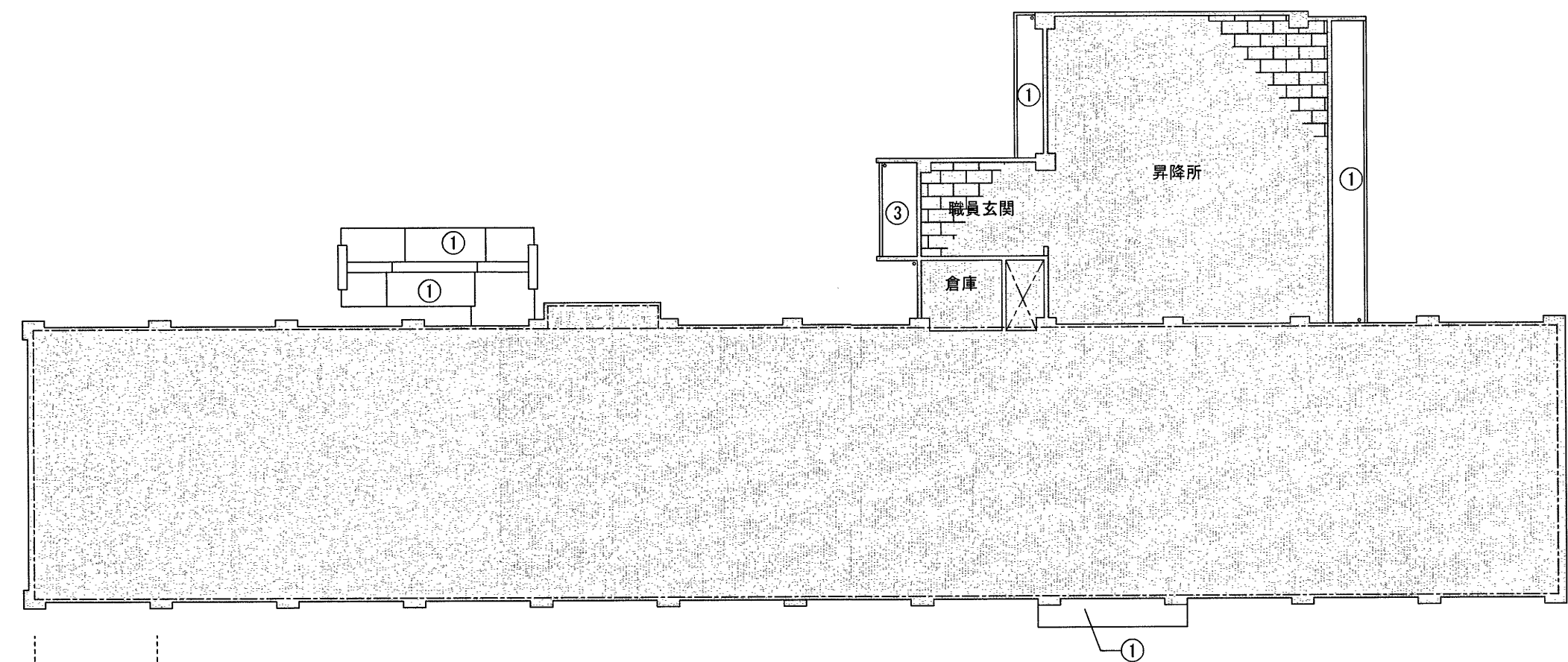


南舎		
記号	改修前	改修後
(A)	コンクリート打放し モルタル刷毛引	水洗い【改修】
(B)	モルタル塗り アクリルリシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
(C)	コンクリート打放し 小口平タイル張り	水洗い【改修】
(D)	化粧柱モルタル刷毛引き リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
(E)	アルミ手すり	一時撤去・再取付【改修】
(F)	防水笠木 防水モルタル塗り	水洗い→ポリマーセメントペースト塗の上 塗膜防水【改修】
(G)	縦樋 ガラVP管100【撤去】	たてどいガラVPφ100(受金物共)【改修】

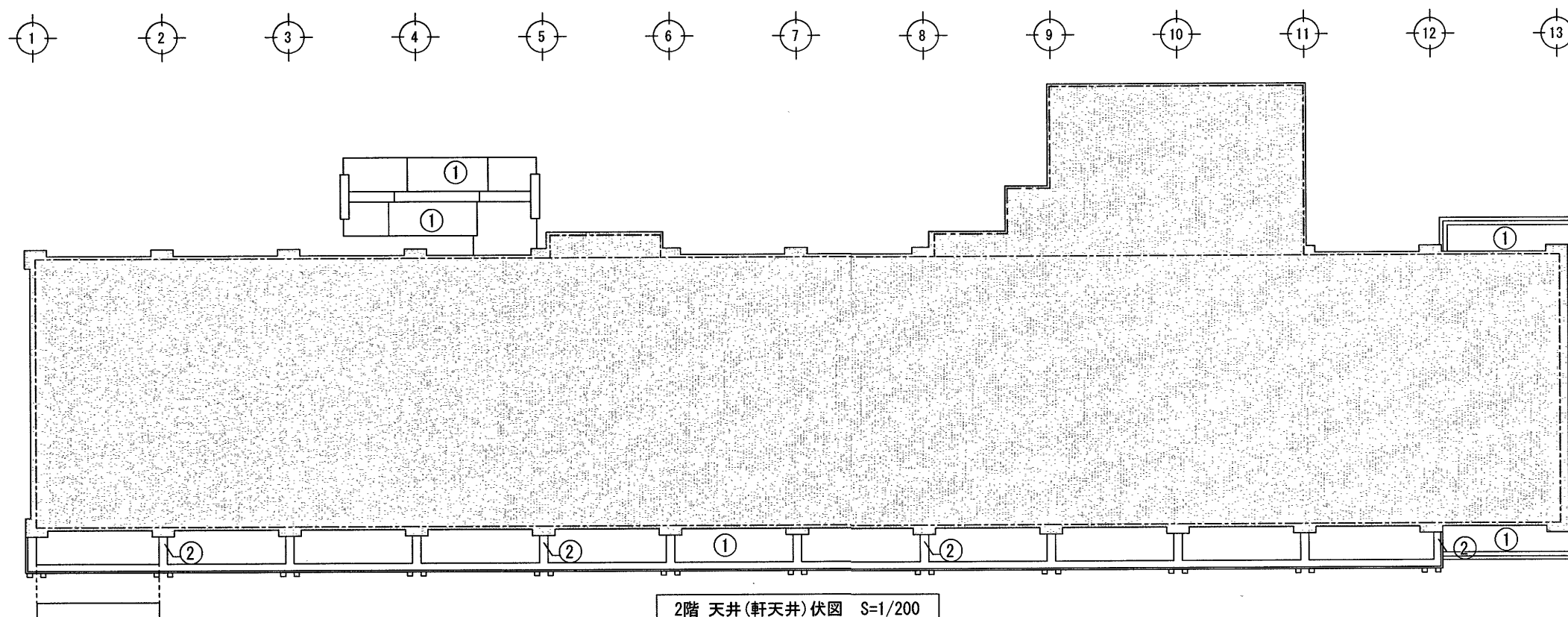
※ 中舎・南舎：特記なき外部建具及び建具周りシーリング、二重水切はMS-2 15×10とする。  
 ※ 目地シーリング PU-2(20×15)たてよこ共撤去・新設とする。

【外壁改修仕様：想定数量表】  
 ※数量及び工法は予定とし、施工数量調査の結果により変更の対象とする。

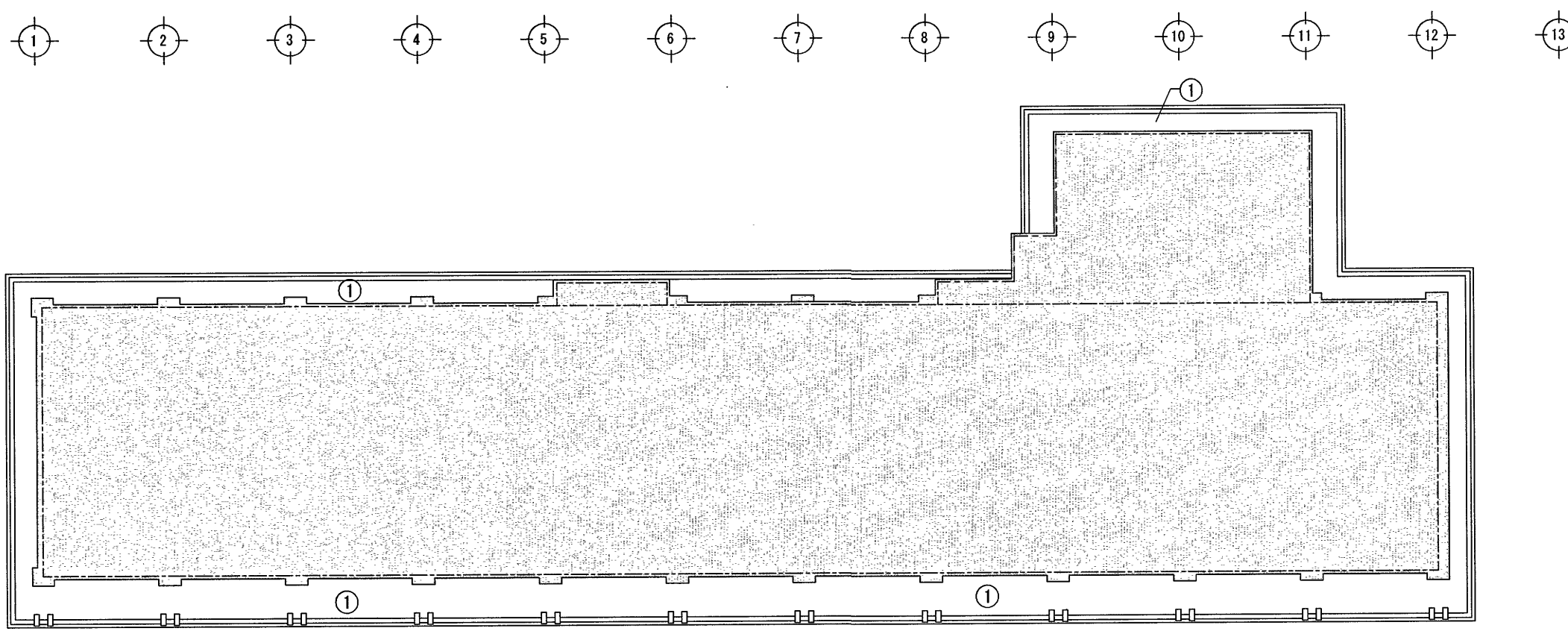
損傷状態(部位)	工法	数量
ひび割れ部(0.2mm~1.0mm)	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	10.0m
欠損部	欠損部エポキシ樹脂モルタル充填工法	0.5㎡
浮き	注入口付アンカセメント全面エポキシ樹脂注入工法	5.0㎡



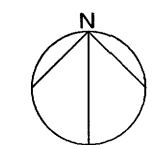
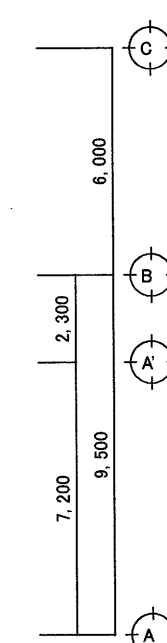
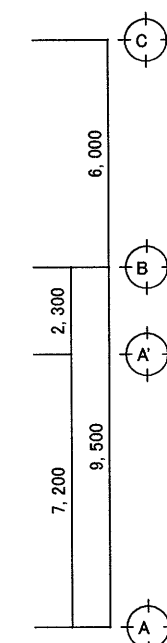
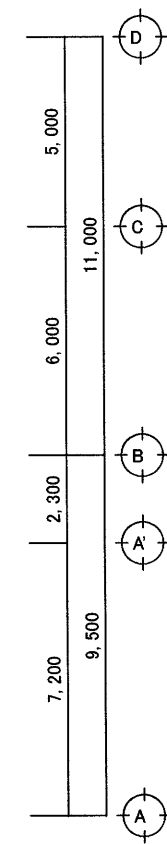
1階 天井(軒天井)伏図 S=1/200



2階 天井(軒天井)伏図 S=1/200

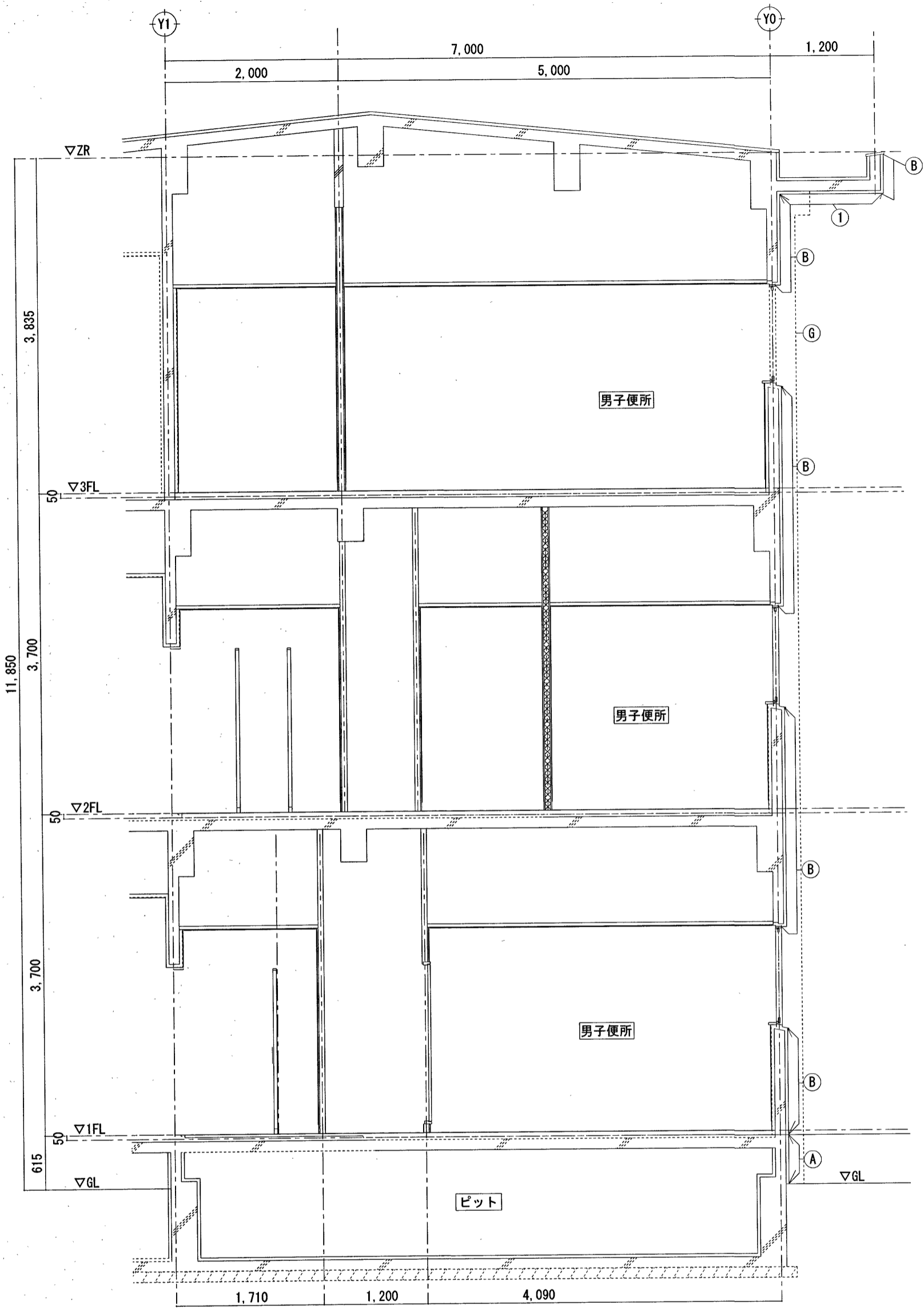


3階 天井(軒天井)伏図 S=1/200



記号	既存	改修
①	コンクリート打放し アクリルリシン吹付	水洗い→外装薄塗材E【改修】
②	モルタル下地 アクリルリシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
③	ケイ酸カルシウム板 VP塗仕上げ	下地調整の上 複層塗材E【改修】

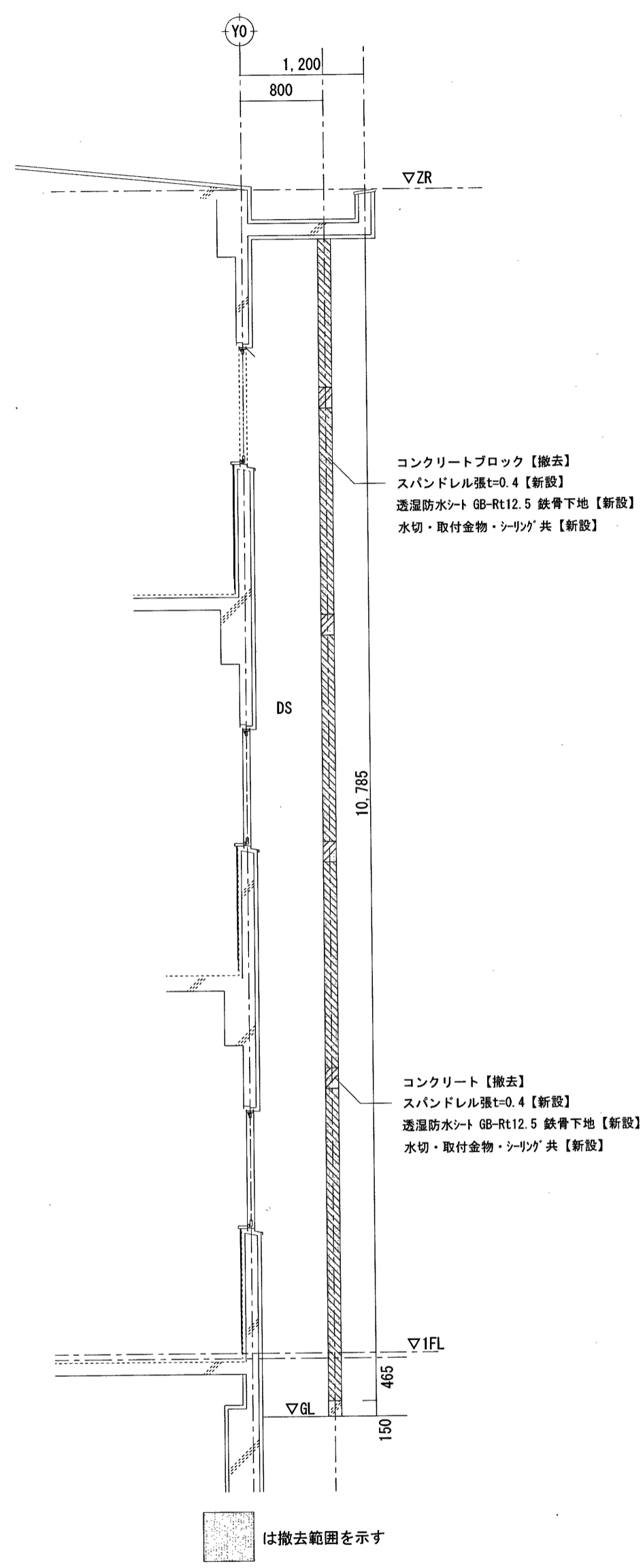
は工事範囲対象外を示す



中舎矩形図 S=1:50

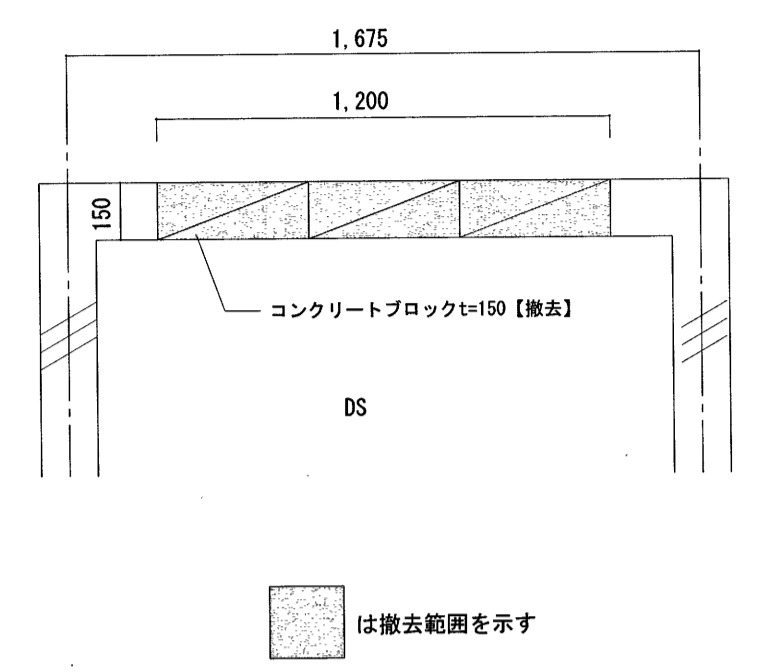
中舎・南舎		
記号	改修前	改修後
Ⓐ	コンクリート打放し モルタル刷毛引	水洗い【改修】
Ⓑ	モルタル刷毛引 リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
Ⓒ	縦樋 100φVP管100【撤去】	たてどい100φVP管(受金物共)【改修】
①	コンクリート打放し アクリルリシン吹付	水洗い→外装薄塗材E【改修】

DS部矩計図 1/20

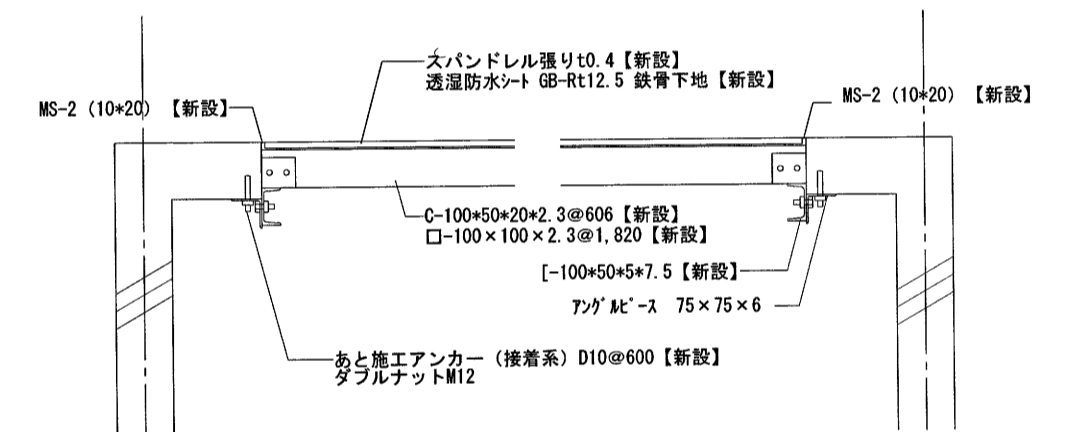


は撤去範囲を示す

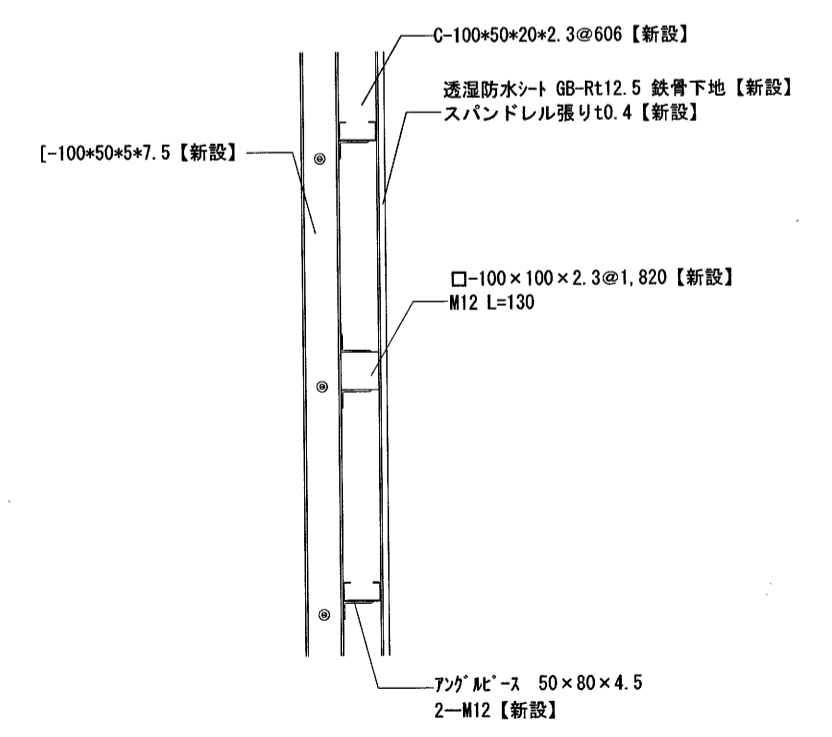
既存DS平面図 1/20



改修後 平面詳細図 1/20

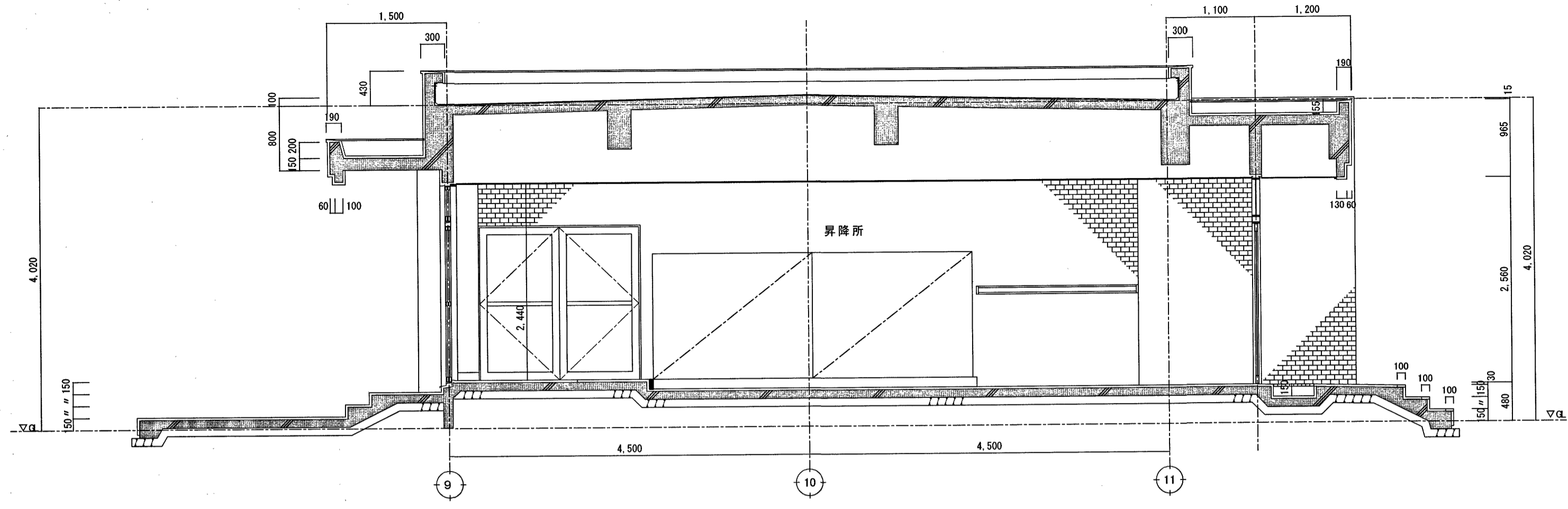


改修後 断面詳細図 1/20

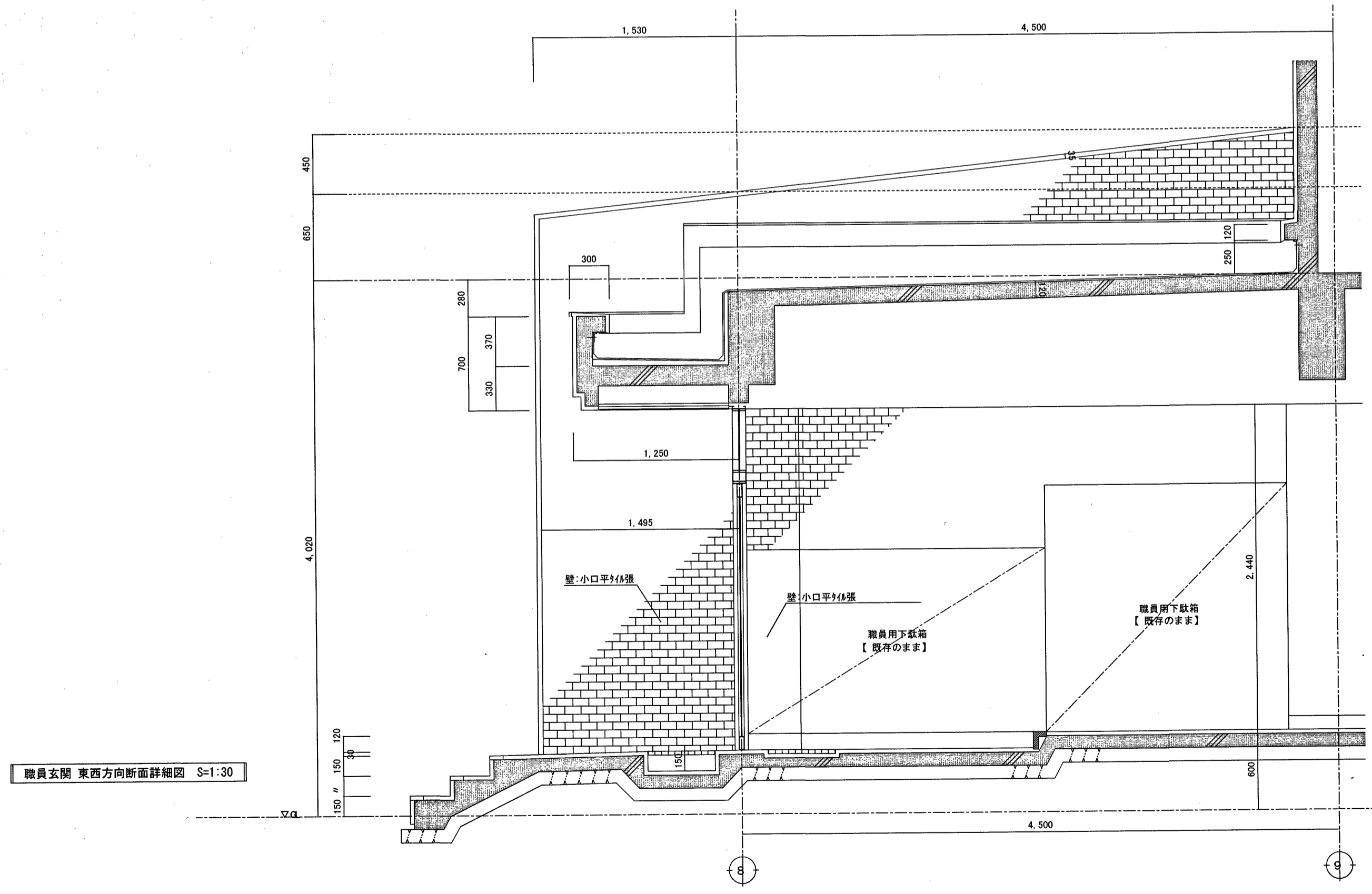




改修後



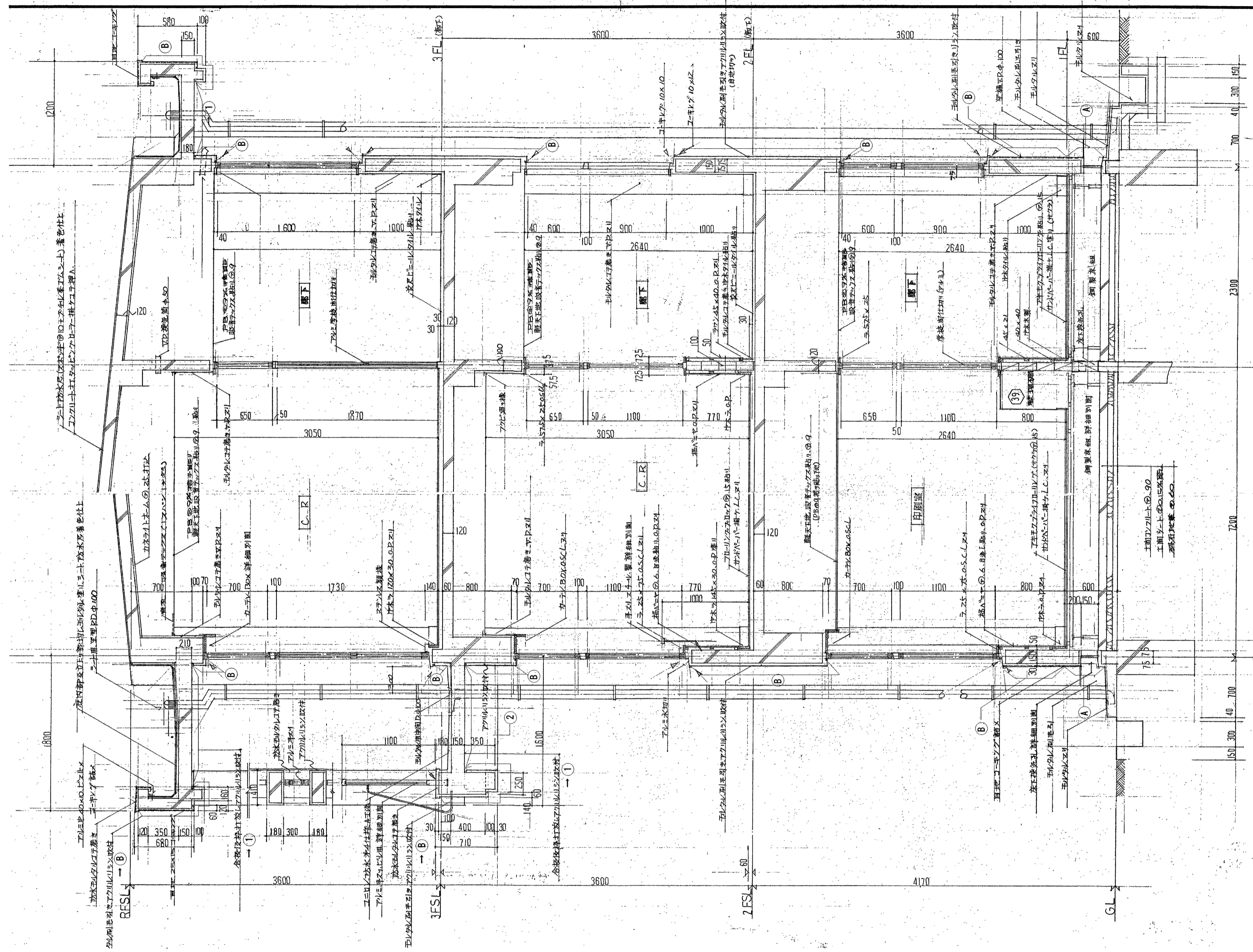
昇降所 東西方向断面詳細図 S=1:50



職員玄関 東西方向断面詳細図 S=1:30

【参考図】

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事				係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面	南舎昇降所・職員玄関詳細図				縮尺	1/50・30			
		作図			令和	年	月	日	A-20		

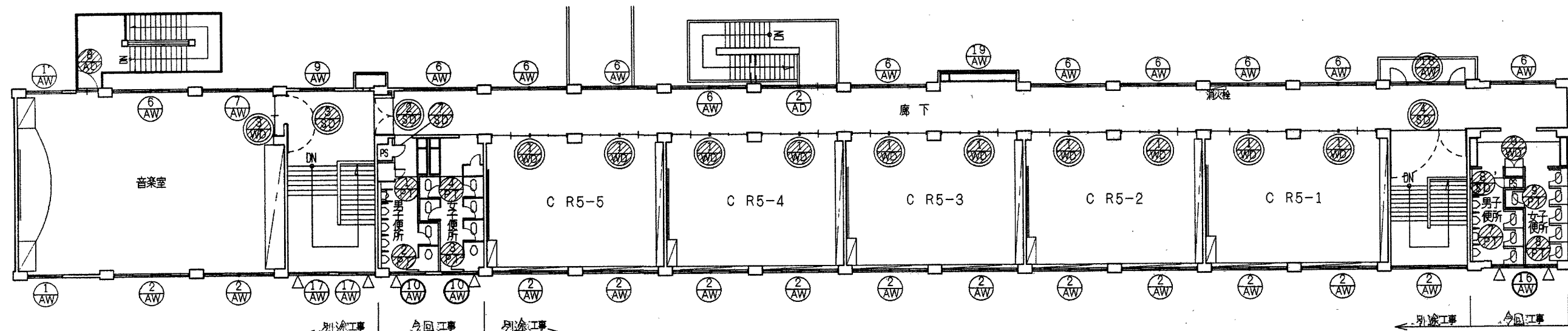


南舎矩計詳細図 1:30

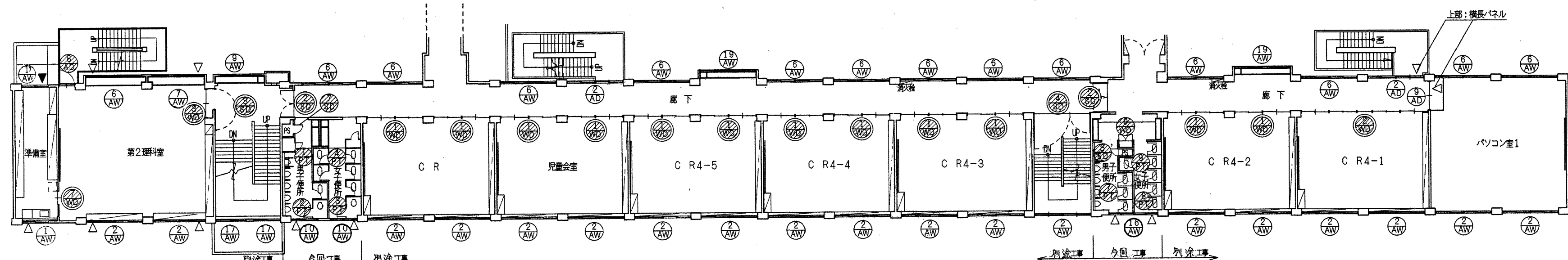
記号	改修前	改修後
A	コンクリート打放し モルタル刷毛引	水洗い【改修】
B	モルタル塗り アクリルリシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
C	コンクリート打放し 小口平タイル張り	水洗い【改修】
D	化粧モルタル刷毛引き リシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
E	アルミ手すり	一時撤去【改修】
F	防水葺木 防水モルタル塗り	水洗い→ポリマーセメントペースト塗の上 差障防水【改修】
G	壁面UP管100【撤去】	たてどりUP管φ100(安全物共)【改修】
1	コンクリート打放し アクリルリシン吹付	水洗い→外装薄塗材E【改修】
2	モルタル下地 アクリルリシン吹付	水洗い→下地調整→複層塗材E【改修】
3	ケイ酸カルシウム板 UP養生上げ	下地調整の上 複層塗材E【改修】

高知市 都市建設部 公共建築課

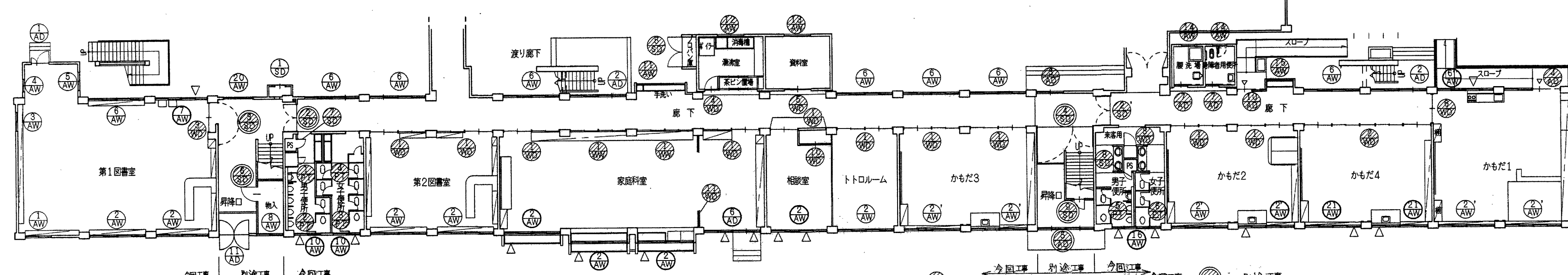
工事名	鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事			
係	係長	課長補佐	課長	図面番号
大塚	菅山	濱	松本	A-21
図面名	南舎矩計図1	2025.04	縮尺	作図 年 月 日



3階平面図 S=1:200



2階平面図 S=1:200



1階平面図 S=1:200

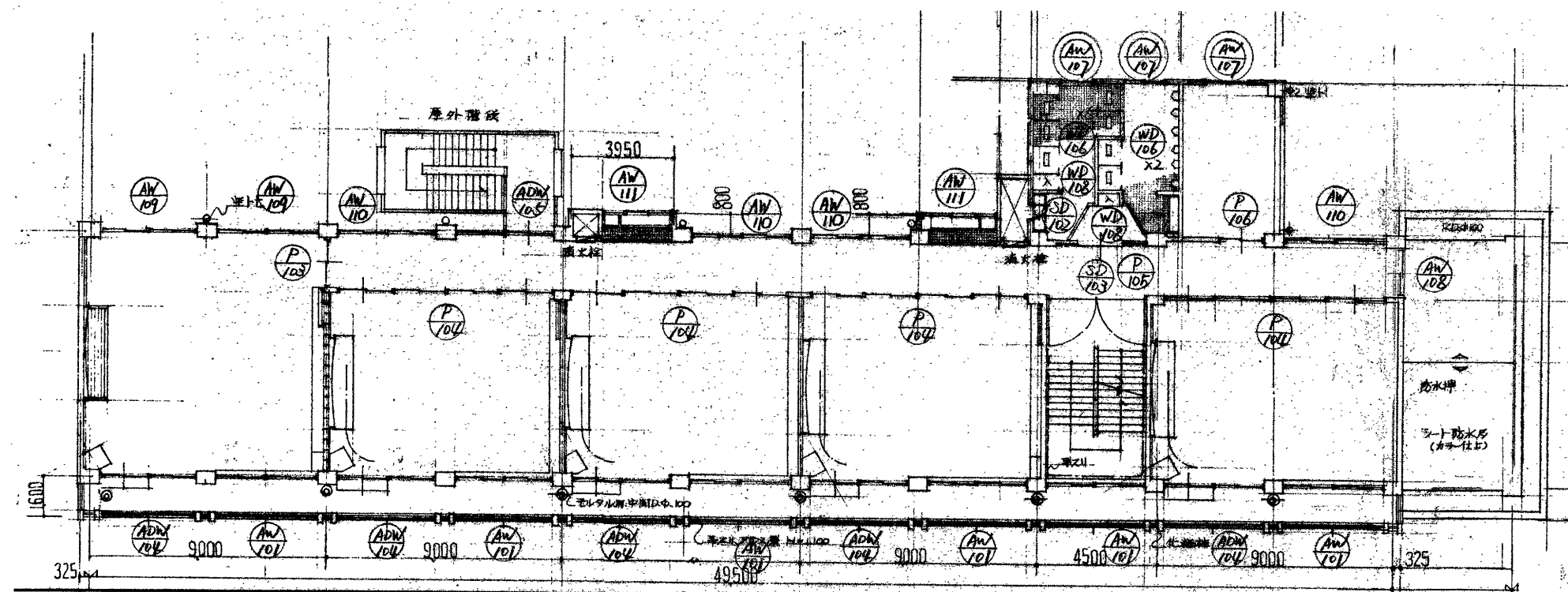
- 新設・取替建具を示す
- 兼取用パネル改修建具を示す(ガラス取替は別途工事)
- 既存建具を示す(ガラス取替)
- アルミパネル 33枚△印ヶ所に取付 24枚今回工事(パネル工事に関係する既存ガラス取付シール工事含む)既存利用 9枚は別途工事
- アルミガラリ 1枚▲印ヶ所に取付 別途工事

参考図

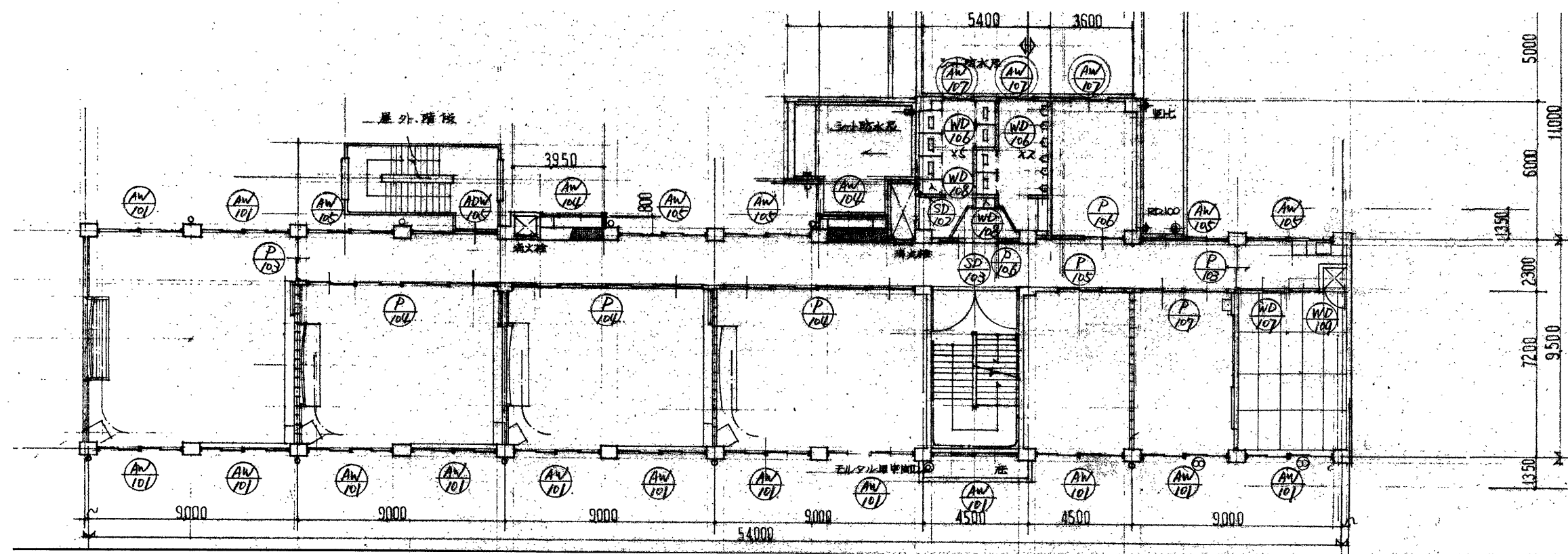
		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事					A-22
				図面名 中舎建具配置図【参考図】	2025.04	縮尺	作図	年 月 日	



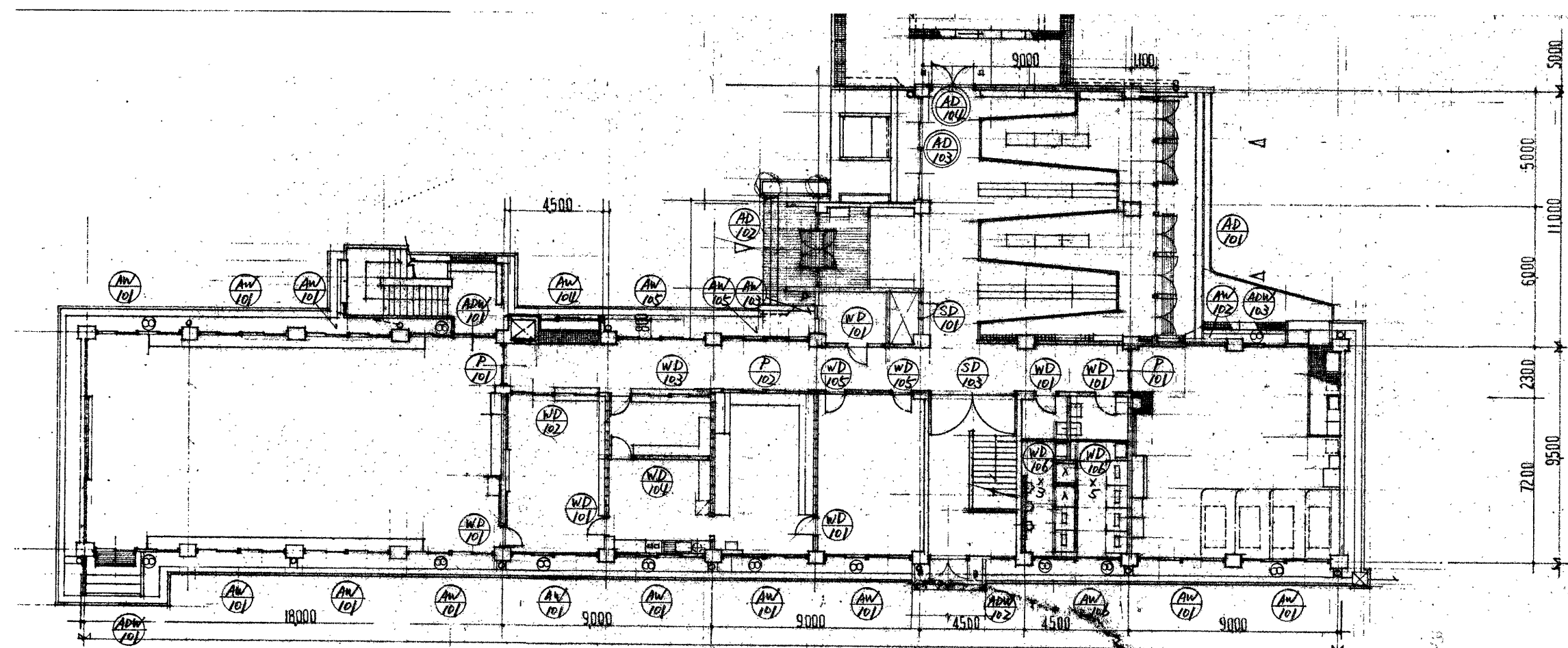




南舎3階建具配置図



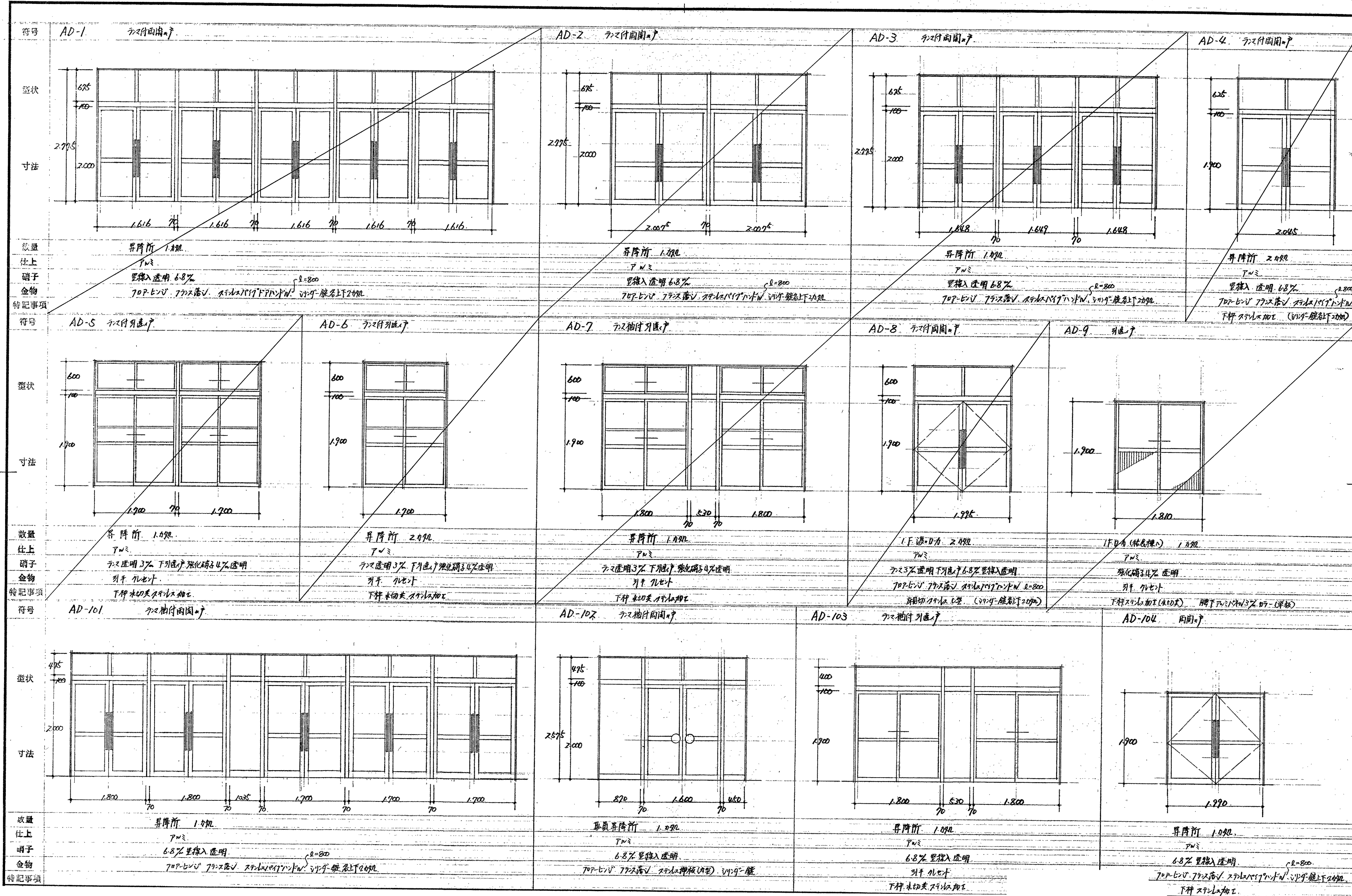
南舎2階建具配置図



南舎1階建具配置図

参考図

		高知市 都市建設部 公共建築課		工事名		係		係長		課長補佐		課長		図面番号	
				鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事										A-25	
				図面名 南舎建具配置図【参考図】		縮尺		作図		年		月		日	



参考図

符号	ADW-101	722付引込窓	ADW-102	窓付向開窓	ADW-103	722付引込窓	ADW-104	722付引込窓		
形状										
寸法	2700 700 1100 800 1800 70 1800		2000 1800 70 1800		2700 700 1100 800 1800 70 1800		700 1100 1745 970 1800 70 1800			
数量	取具窓 2.092		階下(窓付) 1.092		取具窓 1.092		C.R. 5.092			
仕上	722		722		722		722			
硝子	透明3%		硝子 687x入型入透明、引込窓 3%透明		透明3%		透明3%			
金物	引手 1/10寸		引手 1/10寸、722付引込窓/引込窓 硝子付引込窓 L=800		引手 1/10寸		引手 1/10寸			
特記事項	下枠水切袋不付加工、階下硝子W@3%付		下枠水切袋不付加工		下枠水切袋不付加工、階下硝子W@3%付		下枠水切袋不付加工、階下硝子W@3%付			
符号	ADW-105	722付引込窓								
形状										
寸法	2445 600 1100 1745 770 1800 70 1800									
数量	窓外階下出口 2.092									
仕上	722									
硝子	透明3%									
金物	引手 1/10寸									
特記事項	下枠水切袋不付加工									
符号	AW-1	722付引込窓	AW-2	722付引込窓	AW-3	引込窓	AW-4	722付引込窓	AW-5	引込窓
形状										
寸法	800 1100 1850 70 1850		600 1100 900 1850 70 1850		800 1635 70 1635		800 1100 1635 70 1635		800 1850 70 1850	
数量	C.R. 4.372		階下 21.092		階下 1.092		取具窓 1.092		階下取具窓 1.092	
仕上	722		722		722		722		722	
硝子	透明3% 4092、687x入型 3.092		透明3% 2092、687x入型 1.092		透明3%		透明3%		透明3%	
金物	引手 1/10寸、水切		引手 1/10寸、水切		引手 1/10寸、水切		引手 1/10寸、水切		引手 1/10寸、水切	
特記事項										

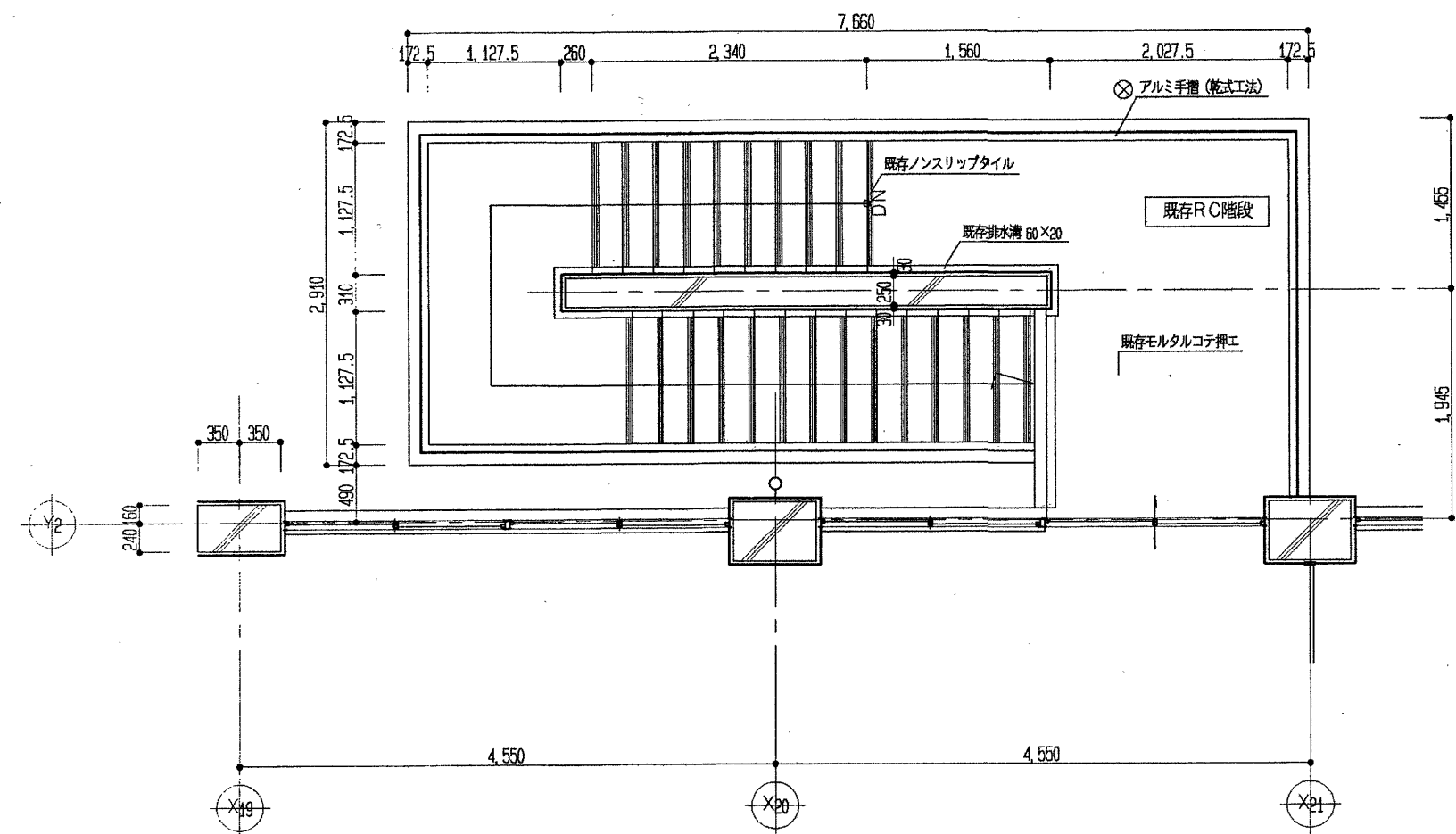
参考図

符号	AW-22 72付引込窓	AW-23 72付引込窓	AW-24 72付引込窓			
形状						
寸法	600 100 900 1850 575 70	360 600	600 900			
数量	EPF 4.092	RF換気窓 2.092	RF換気窓 1.092			
仕上	7N3	7N3	7N3			
硝子	透明3%					
金物	引手 960付 木切					
特記事項						
符号	AW-101 72付引込窓	AW-102 72付引込窓	AW-103 72付下部引込窓	AW-104 72付引込窓	AW-105 72付引込窓	AW-109 引込窓
形状						
寸法	700 100 1100 1800 70 1800	700 100 1100 1800	1000 500	600 100 900 570 70 1800	600 100 900 1800 70 1800	1360 100 480 1800 70 1800
数量	全窓 32.092	保排窓 1.092	全窓 1.092	EPF 3.092	EPF 7.092	C.R. 2.092
仕上	7N3	7N3	7N3	7N3	7N3	7N3
硝子	透明3%	透明3%	72透明3%下部4%型	3%透明	3%透明	3%透明
金物	引手 960付 木切	引手 960付 木切	全窓一式 木切	引手 960付 木切	引手 960付 木切	引手 960付
特記事項						
符号	AW-106 72付引込窓	AW-107 引込窓	AW-108 引込窓	AW-110 引込窓	AW-111 引込窓	
形状						
寸法	420 100 800 1800 70 1800	1020 1600	900 1810	1600 1800 70 1800	1600 570 70 1800	
数量	原所 1.092	原所 6.092	EPF 1.092	3層口A 4.092	3層口A 2.092	
仕上	7N3	7N3	7N3	7N3	7N3	
硝子	72透明3%下部4%型	68%網入り	3%透明	3%透明	3%透明	
金物	引手 960付 木切	引手 960付 木切	引手 960付 木切	引手 960付 木切	引手 960付 木切	
特記事項						

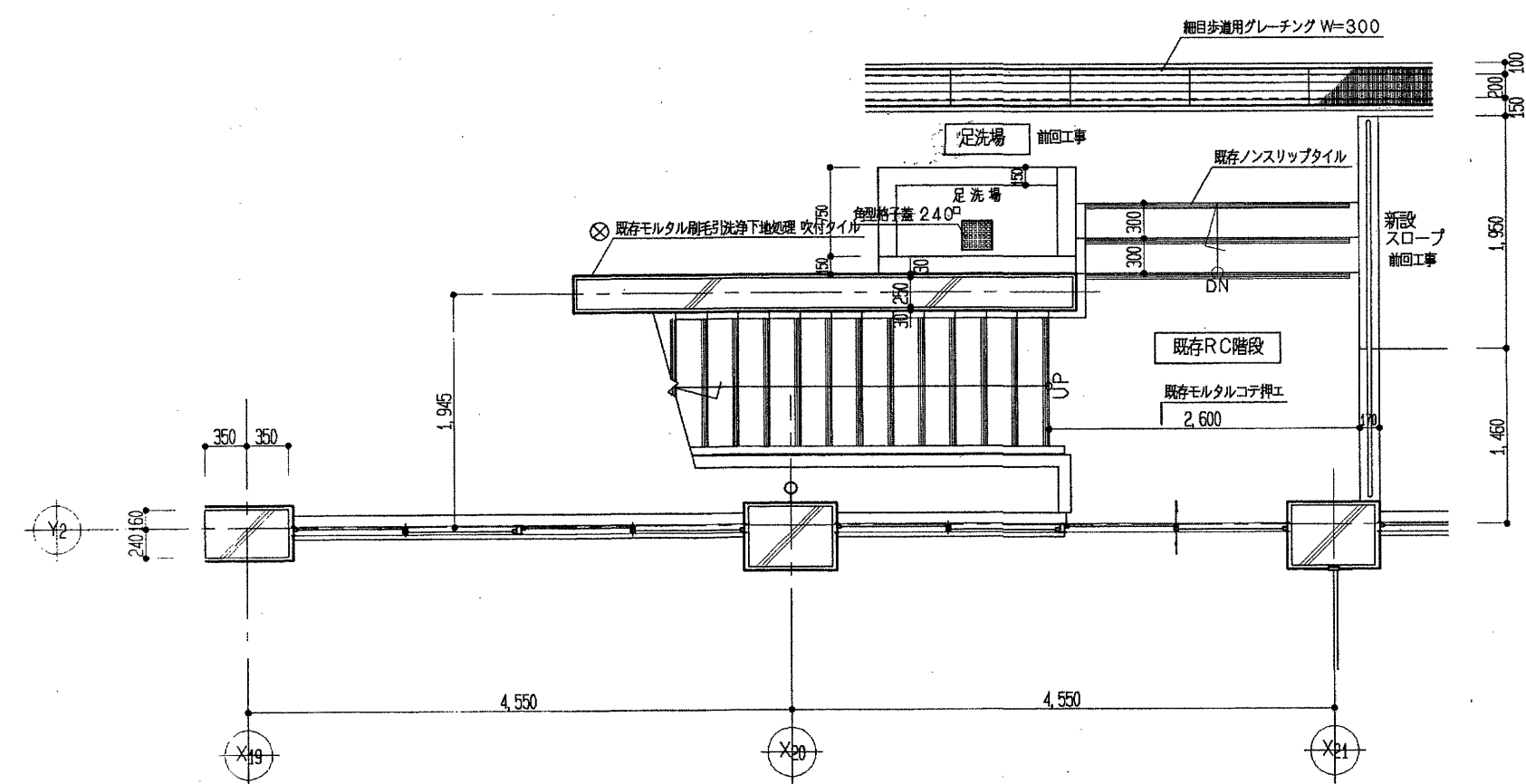
参考図







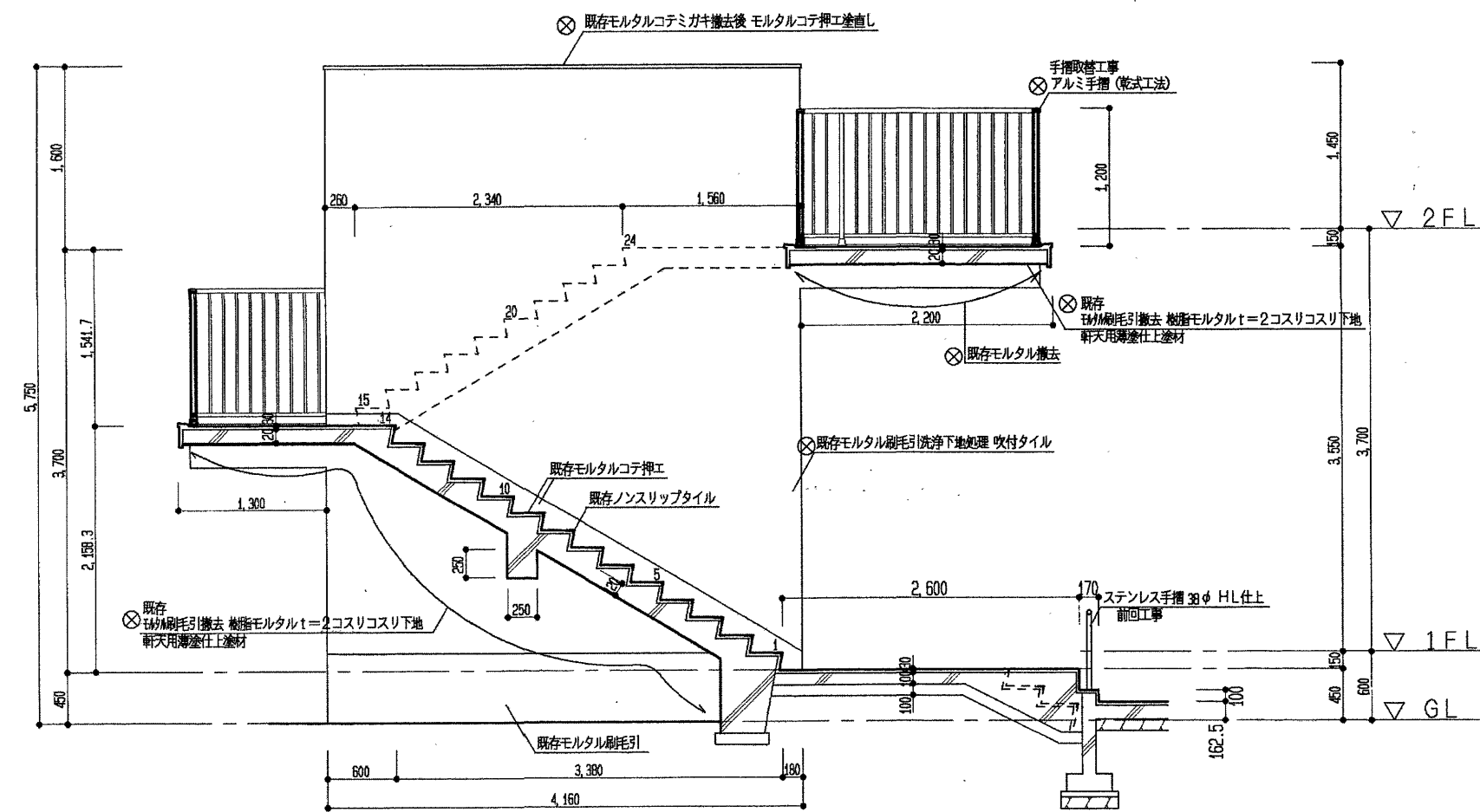
東側 2階屋外階段平面詳細図 (改修後) S=1:50



東側 1階屋外階段平面詳細図 (改修後) S=1:50

印 今回工事を示す。

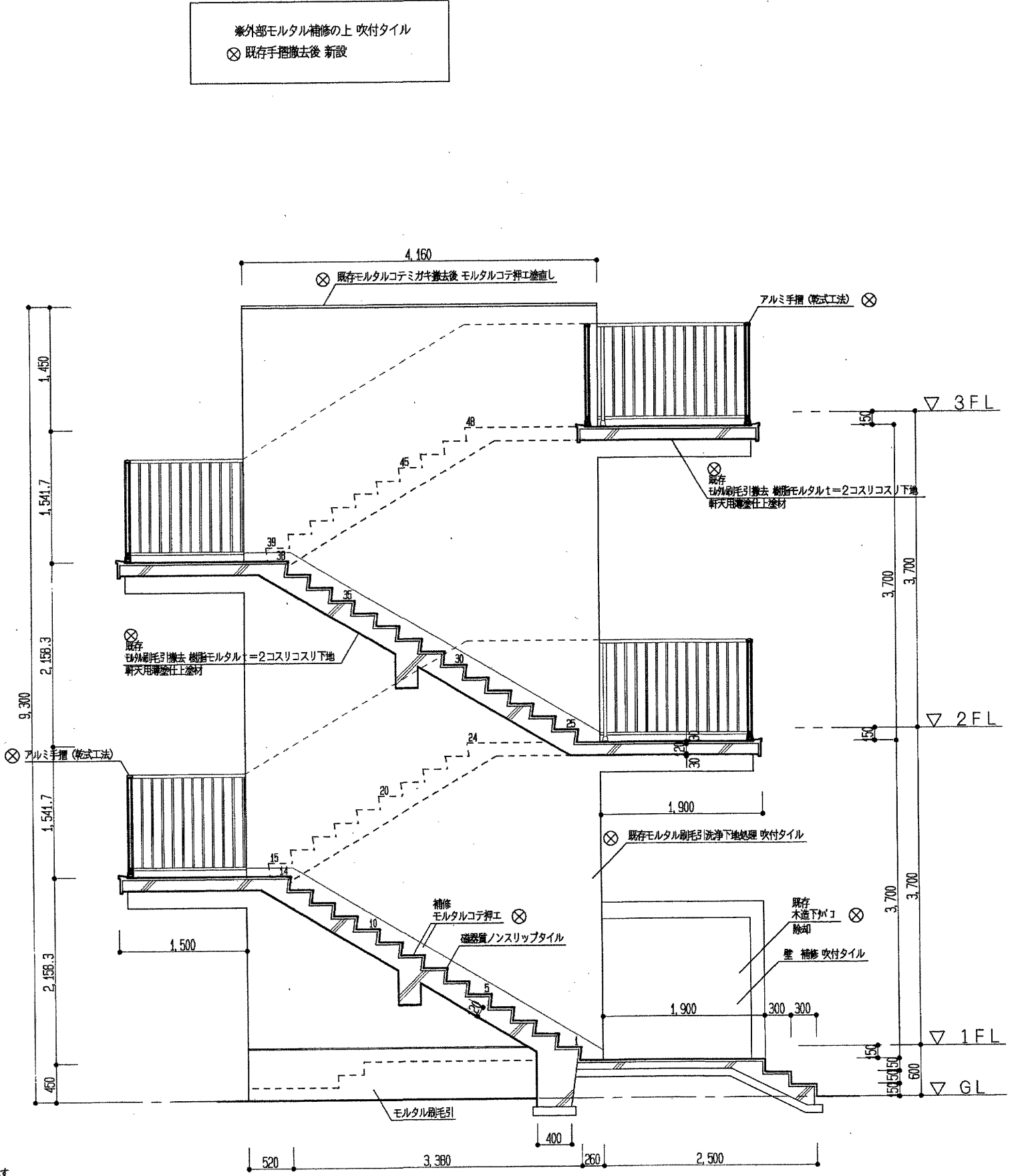
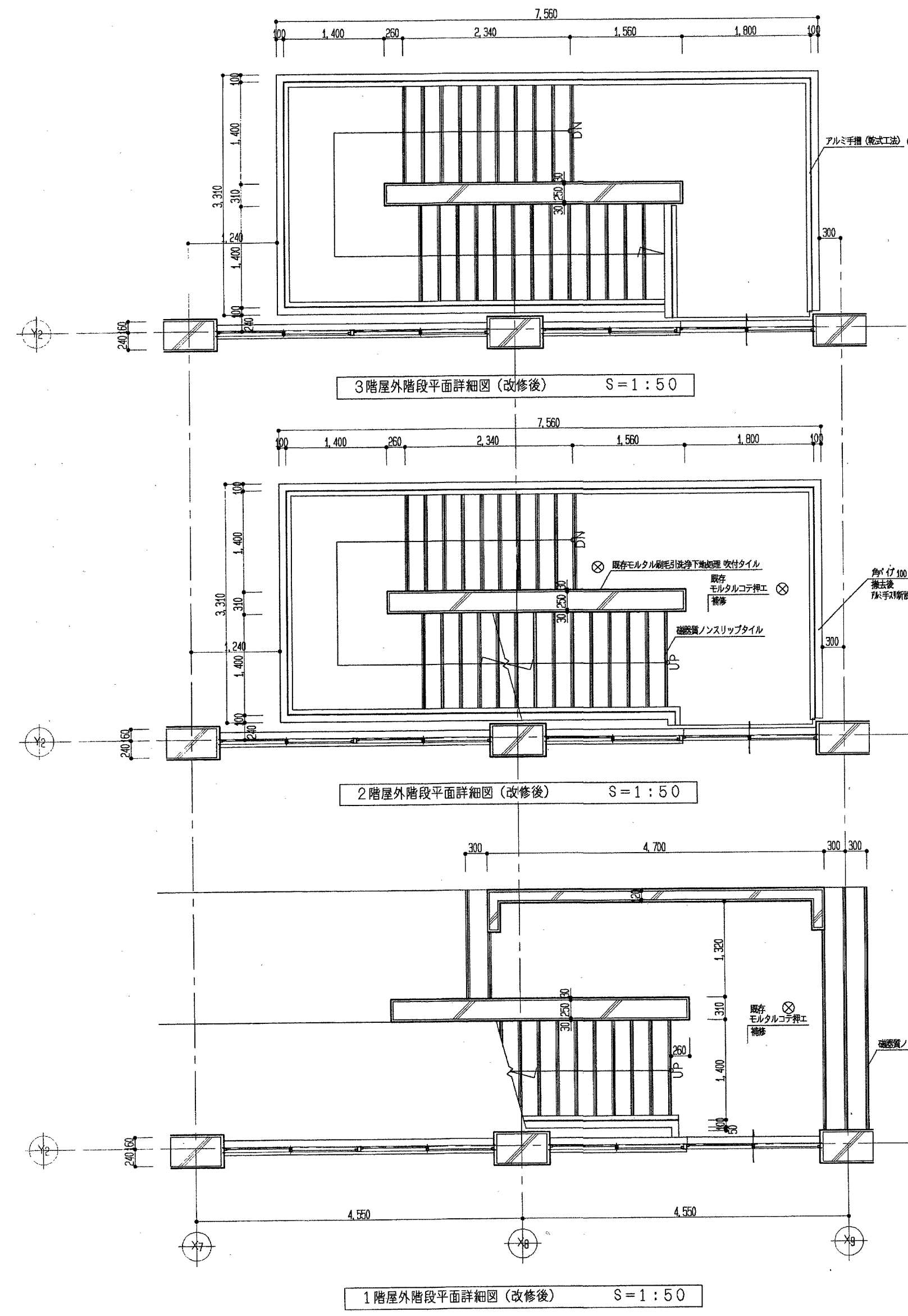
※外部モルタル補修の上 吹付タイル  
 ⊗ 既存手摺撤去後 新設



東側 屋外階段 矩計図 (改修後) S=1:50

参考図

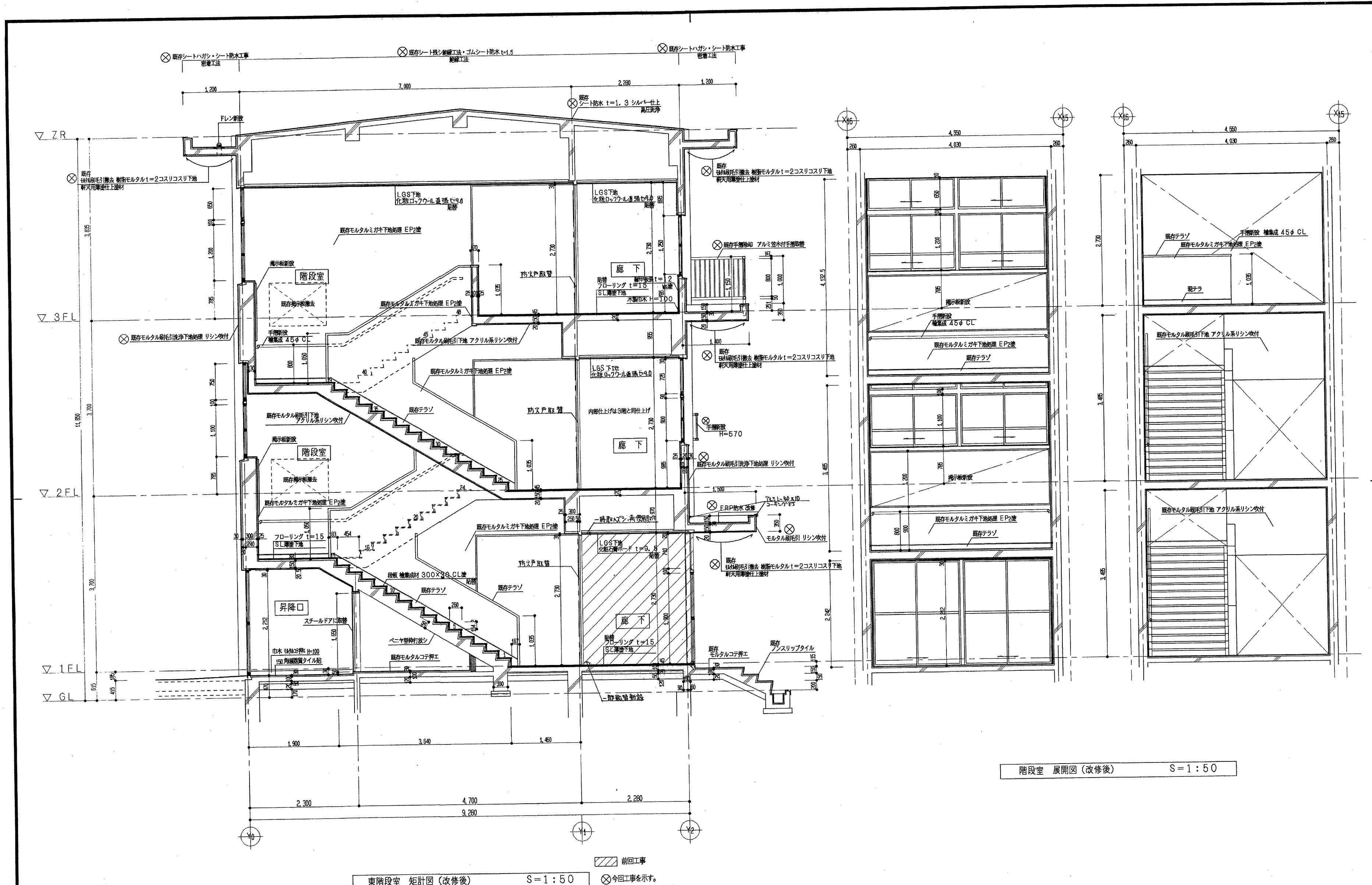
高知市 都市建設部 公共建築課				工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事					A-31
				図面名 中舎東側屋外階段詳細図【参考図】	2025.04	縮尺	作図	年 月 日	



- ⊗ 今回工事を示す
  - ⊗ 床・壁・軒天 補修
  - ⊗ 付帯工 除却
- 工事内容 今回工事
- 床 : ウキワレ 補修
  - 壁 : ウキワレ 補修 吹付タイル
  - 軒天 : 既存モルタル撤去 新設モルタル 1-2 コスリ 吹付タイル
  - 窓木 : ウキワレ 補修
  - 欠損 : 補修
  - 手廻り : 新設 (アルミ)
  - 下り : 除却

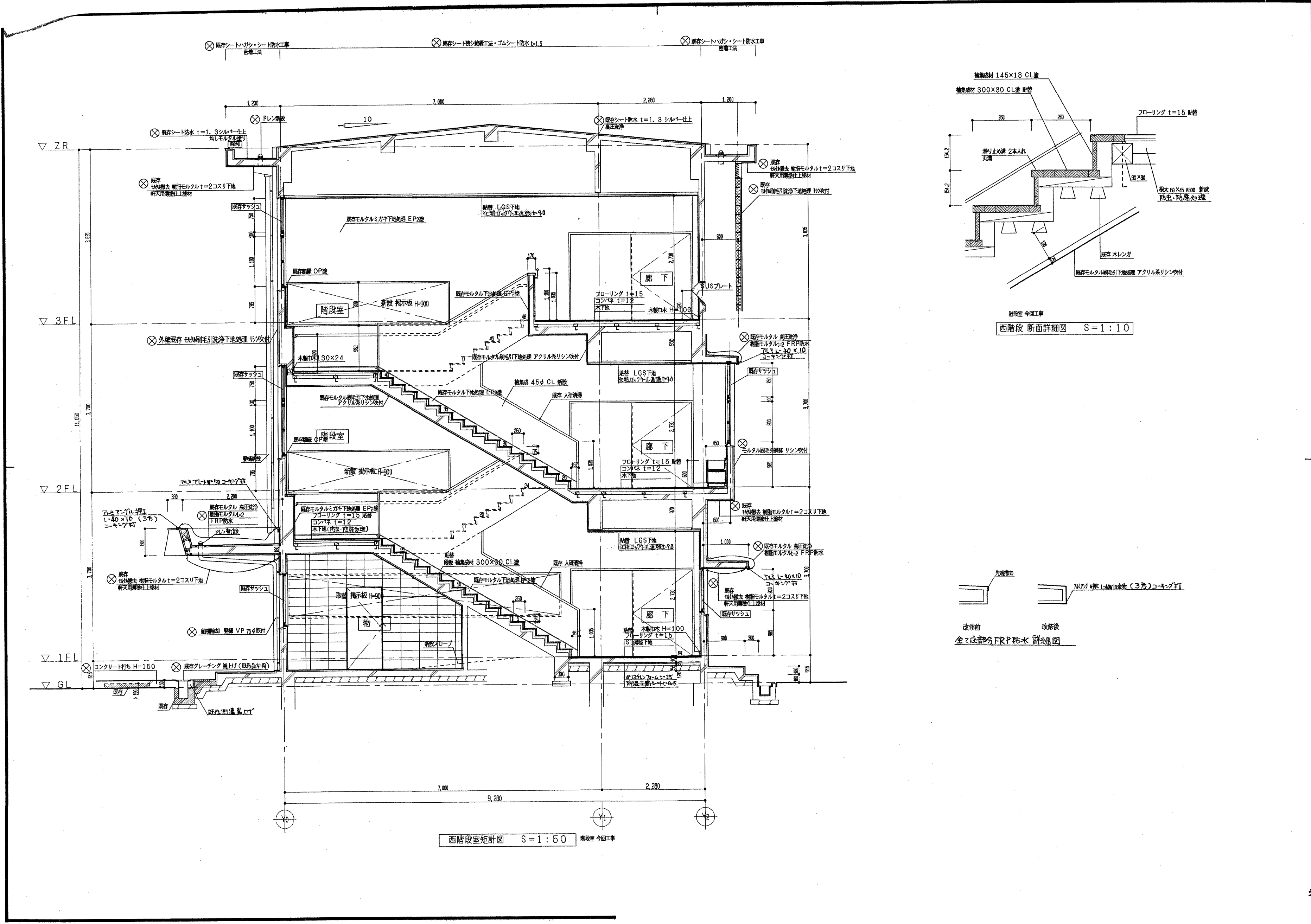
参考図

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事					A-32
		図面名 中舎西側屋外階段詳細図【参考図】	縮尺	作図	年月日		
		2025.04					



参考図

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面名	中舎東側階段室矩計図【参考図】	作図	年月日			A-33
		縮尺	2025.04					



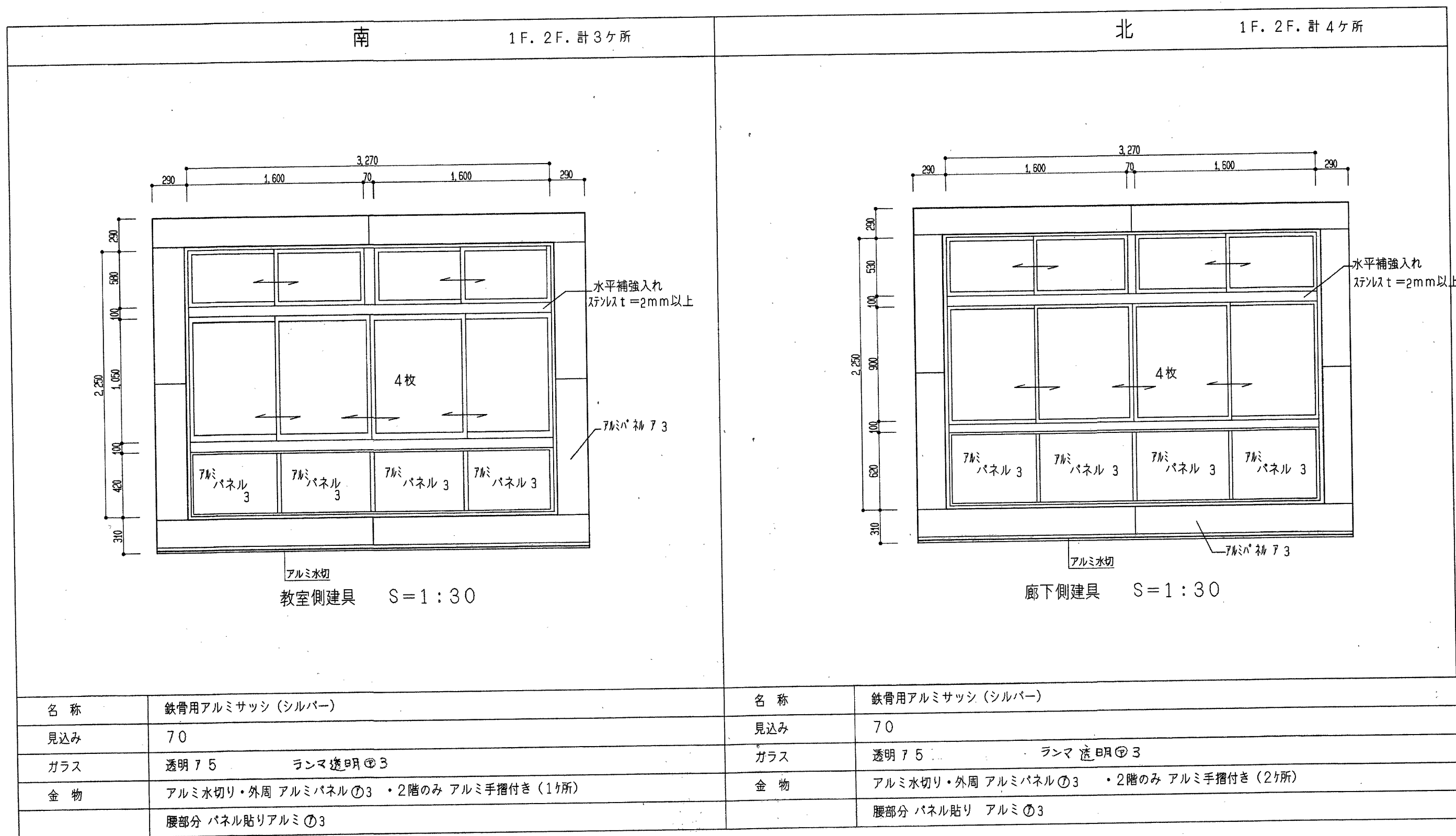
西階段室矩計図 S=1:50 階段室 今回工事

西階段 断面詳細図 S=1:10

改修前 改修後 全て床部分 FRP 防水 詳細図

参考図

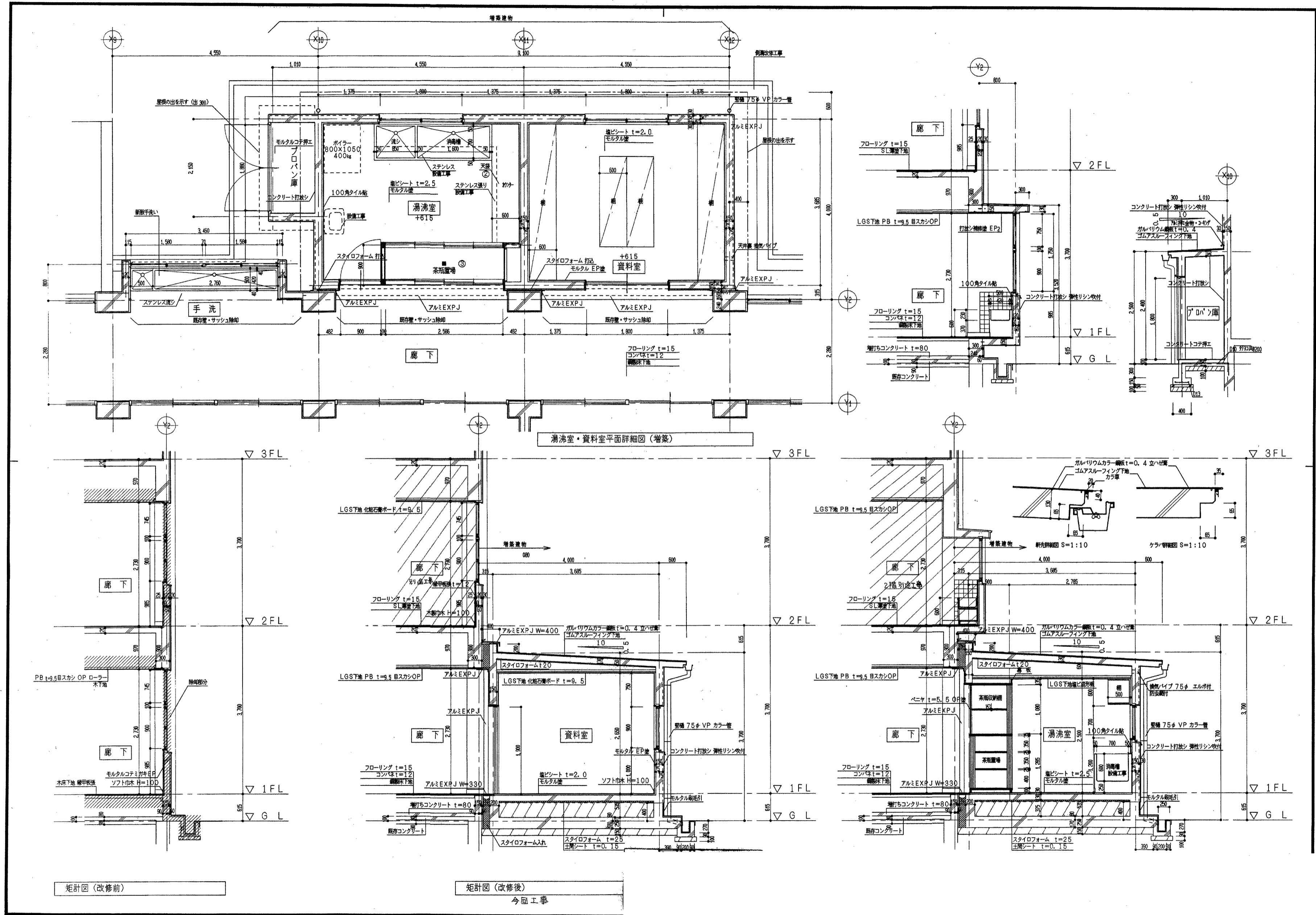
高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		図面名	中舎西側階段室矩計図【参考図】	2025.04	縮尺	作図	年月日	A-34



現場実測の上、施工図を作成し係員の承認を受ける事。 B種 240kg/cm<sup>2</sup>  
気密 8  
水密 35  
表面処理 B-1種

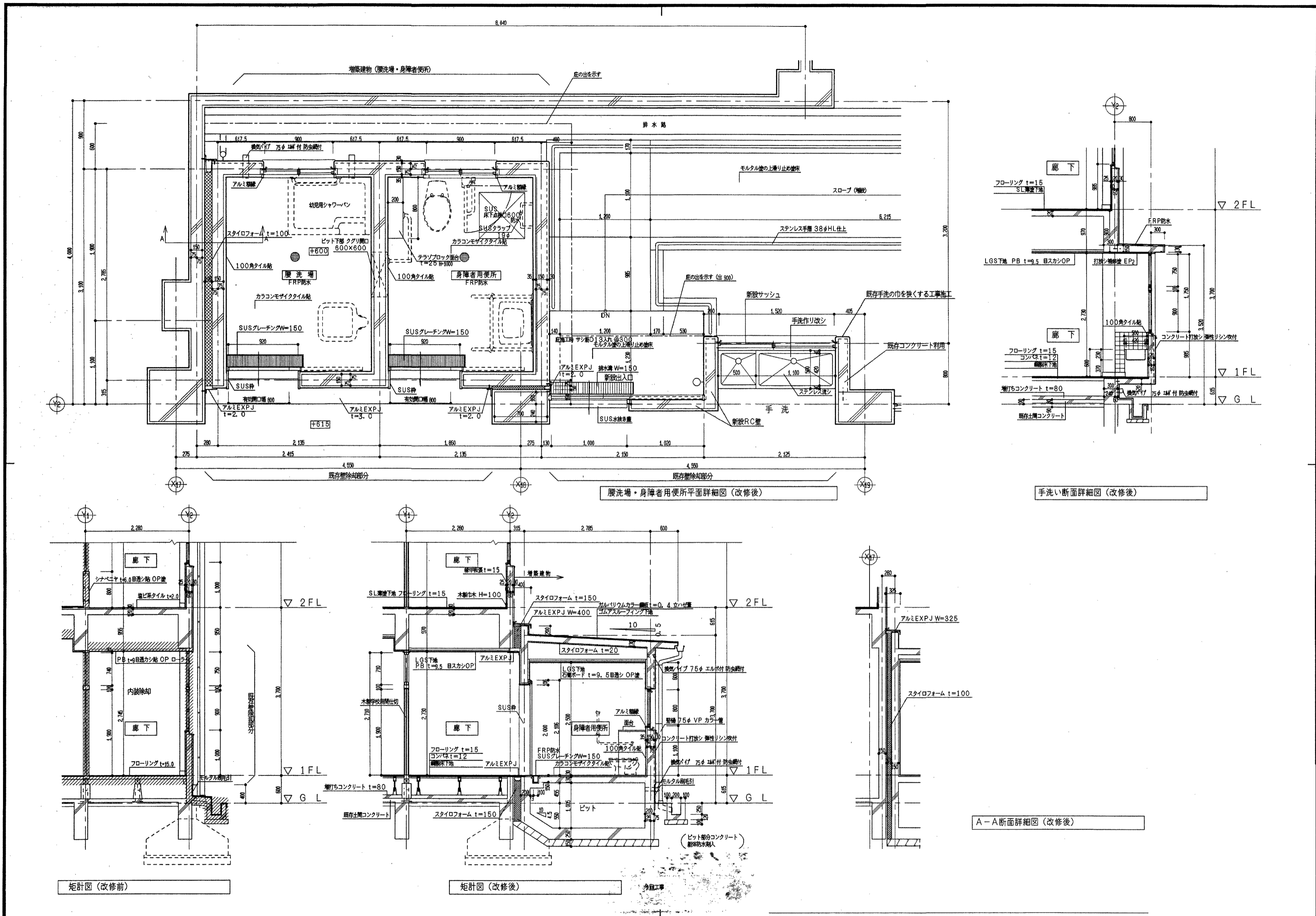
参考図

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事					A-35
		図面名	中舎耐震補強詳細図【参考図】		2025.04	縮尺	作図 年 月 日



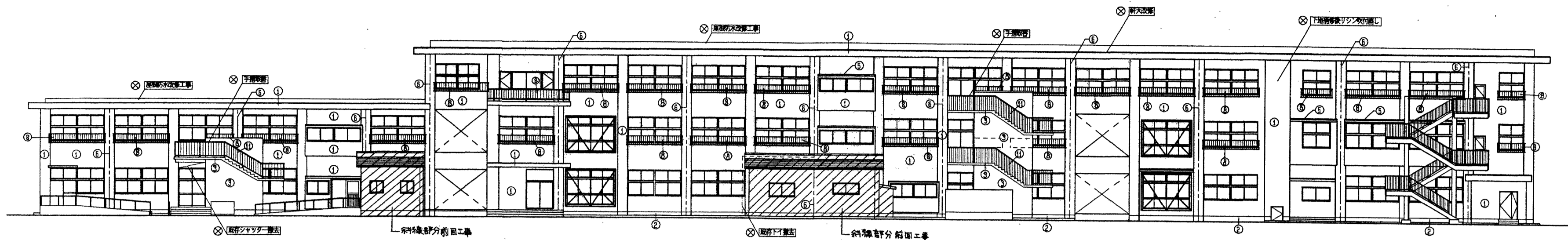
高知市 都市建設部 公共建築課

工事名	鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
図面名	中舎湯沸室・資料室詳細図【参考図】	2025.04	縮尺	作図	年月日	A-36

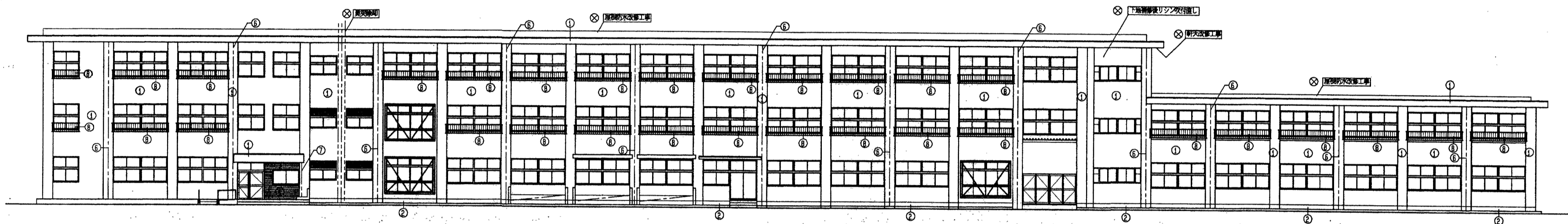


参考図

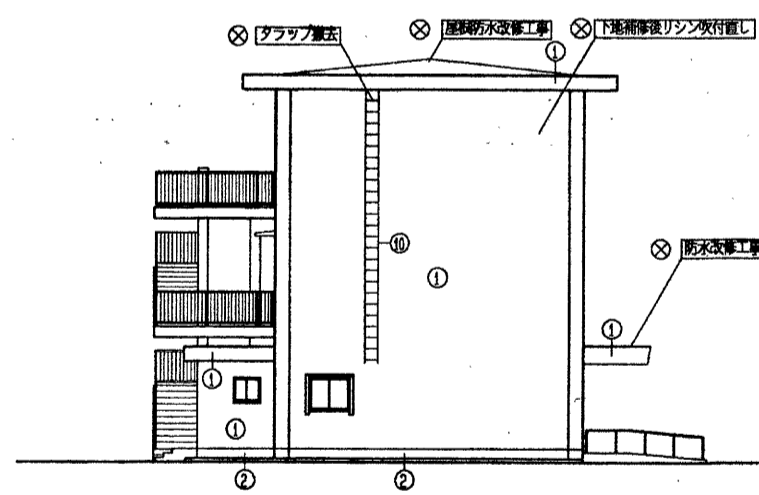
高知市 都市建設部 公共建築課	工事名	鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
	図面名	中舎身障者用便所詳細図【参考図】	2025.04	縮尺	作図	年月日	A-37



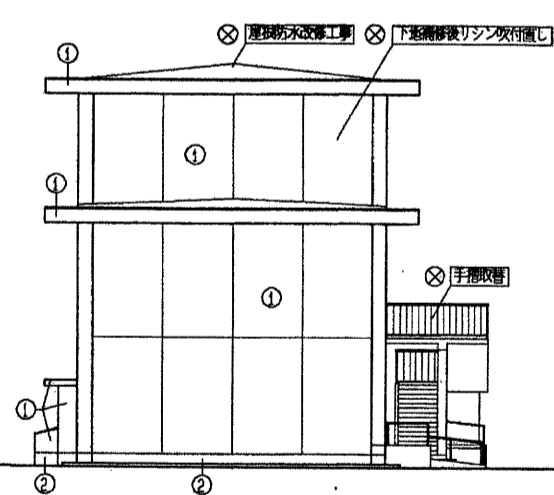
北立面図



南立面図



西立面図 S=1:200



東立面図 S=1:200

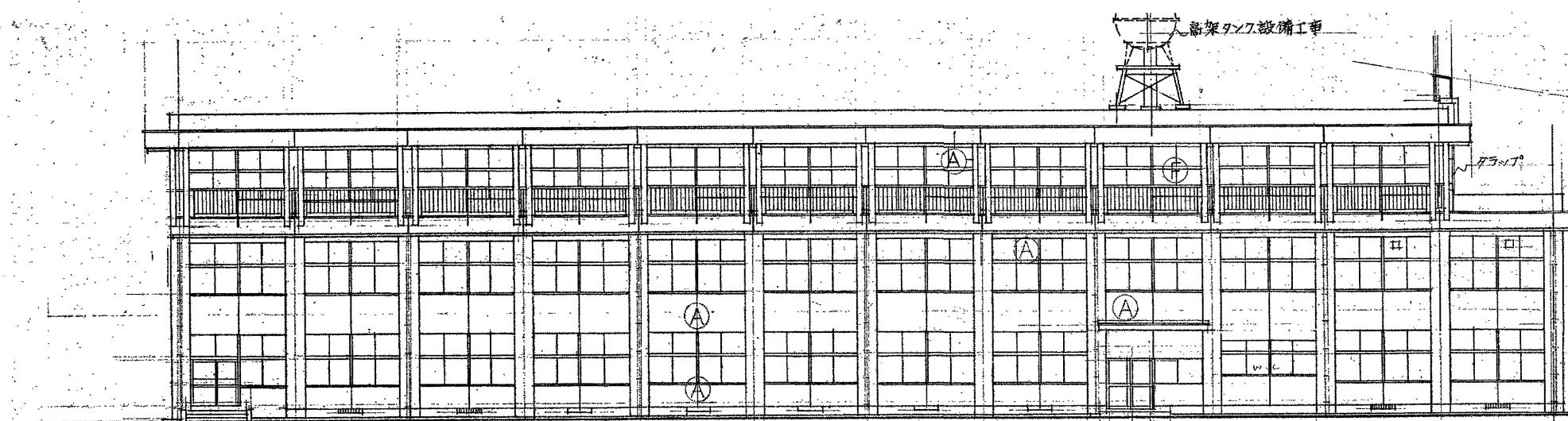
外部取替 アルミ手摺  
 L=4050, H=770 27箇所 → 20箇所  
 L=4050, H=570 27箇所 → 20箇所  
 L=4050, H=770 27箇所 → 20箇所  
 L=2100, H=570 6箇所  
 現地実測の上寸法決定の事。  
 既存手摺跡補修工事含む。  
 ※手摺下隙間無き用注意

⊗印は今回工事を示す。

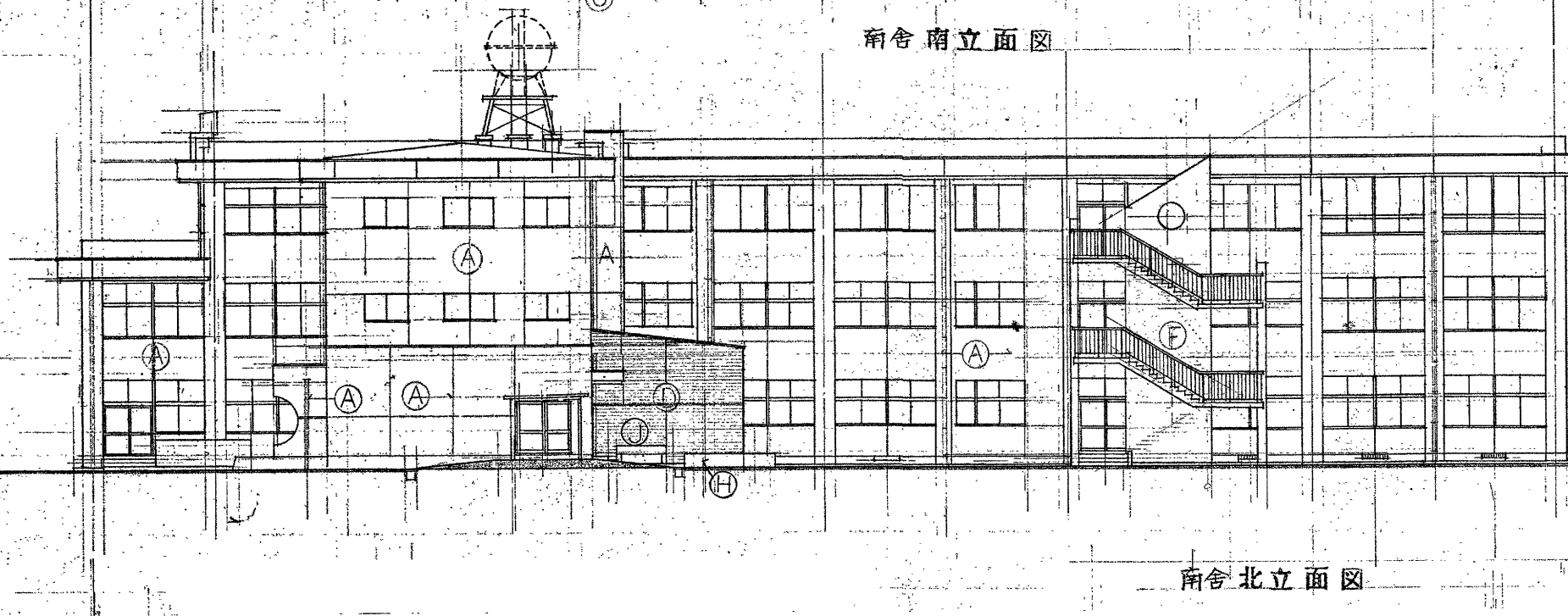
記号	現状仕上	改修後
①	モルタル刷毛引リシン吹付	⊗ 既存モルタル補修後リシン吹付
②	モルタル刷毛引	⊗ 既存モルタル補修
③	モルタル刷毛引リシン吹付	⊗ 既存モルタル補修後吹付タイル
④	二丁掛タイル貼	⊗ 既存(清掃・補修)
⑤	モルタルコテ押工	⊗ 清掃、浮き、ワレ補修
⑥	縦樋 φ-100×100×2.3 VP-100φ	⊗ 取り替え VP-100φが-
⑦	タイル	⊗ VP-75φが-
⑧	アルミ手摺、スチール手摺	⊗ 取り替え アルミ手摺
⑨	木格子	⊗ 面格子撤去
⑩	スチールタラップ	⊗ タラップ撤去
⑪	スチール手摺	⊗ 既存階段手摺取り替え アルミ手摺新設
○		

参考図

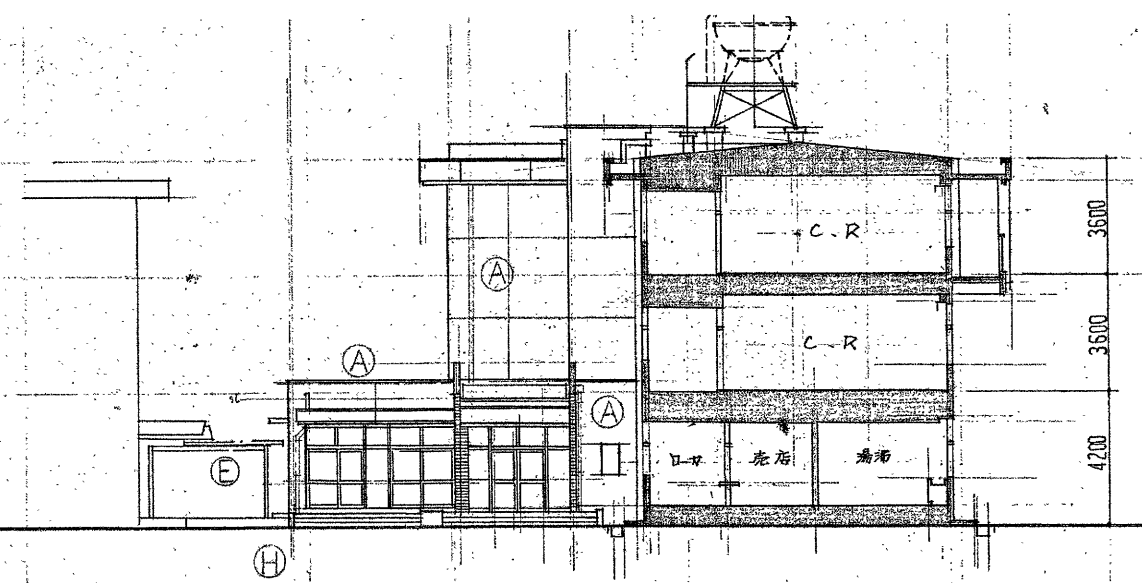




南舎南立面図



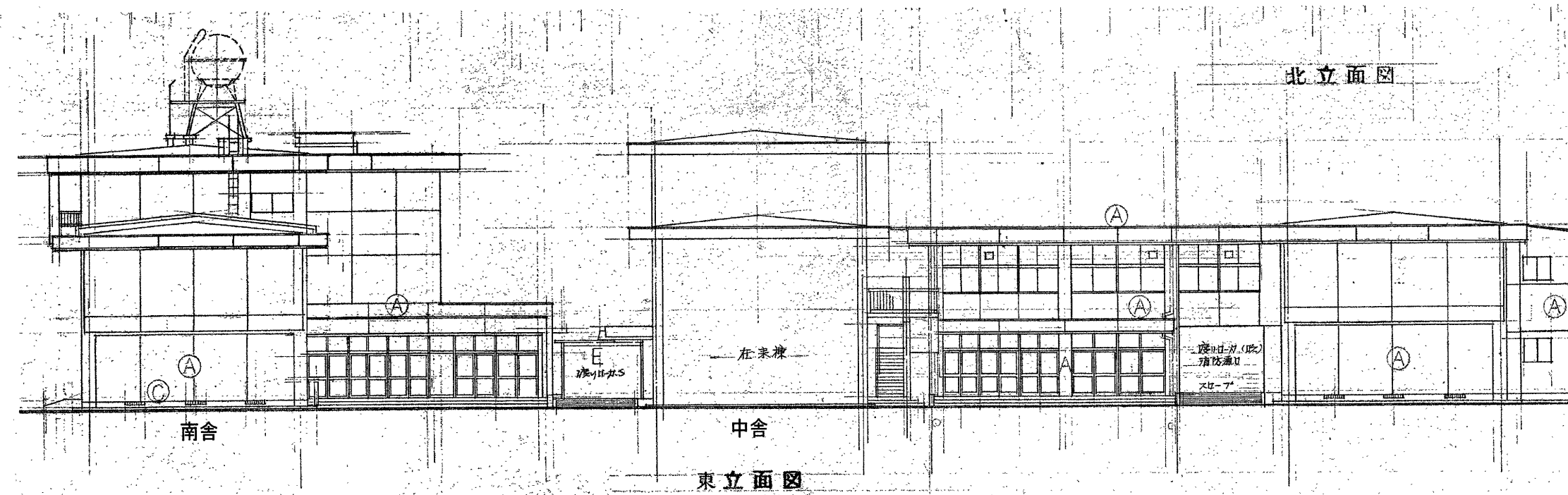
南舎北立面図



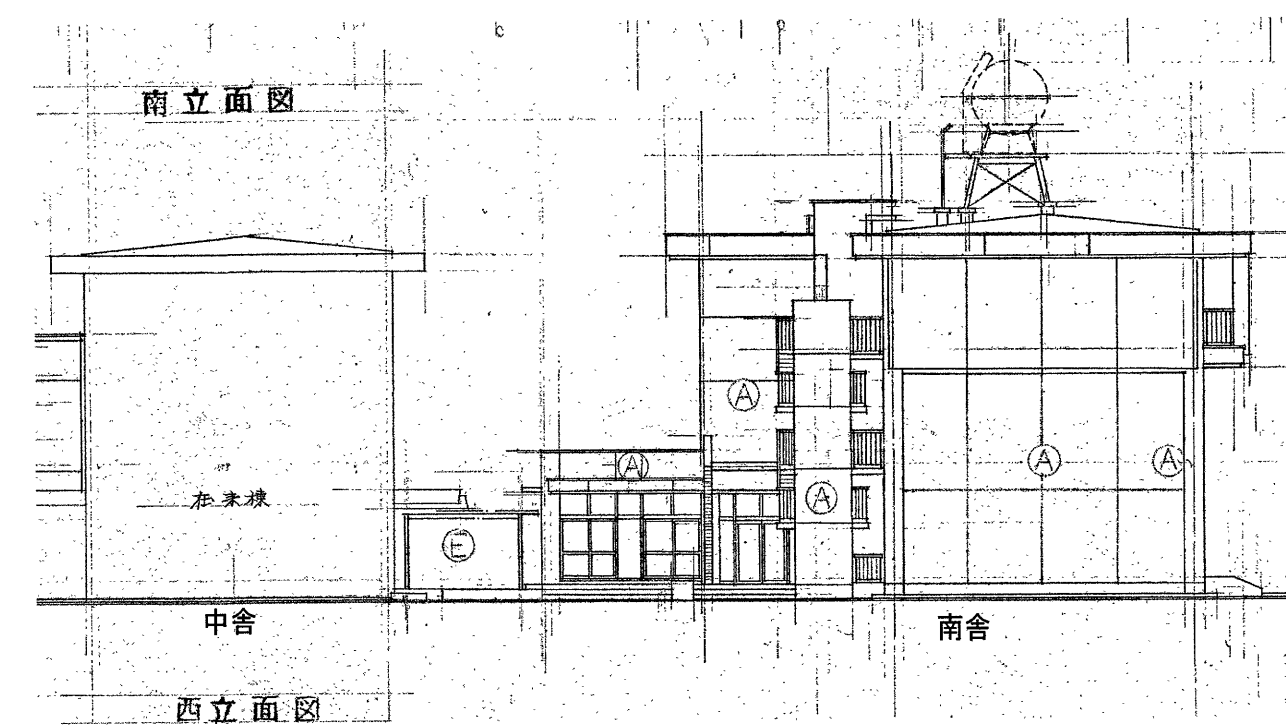
南舎東昇降所西立面図

外部仕上表 (詳細図参照)

A	モルタル刷毛引きアクリル系塗料 (目地切り)
B	モルタル刷毛引き珪藻土サイディング (目地切り)
C	根廻りモルタル刷毛引き
D	小口平タイル貼り
E	塗り脚付・鉄骨造・OPスリ・屋根・折板等
F	手スリ・アルミ製・凸凹用扉取付
G	手スリ・スチール製・OP扉
H	侵挿入並石小口仕上
J	赤土瓦付モザイクタイル貼り
	犬舎小側壁モルタルスリ
	屋根コンクリートコブ押入シート防水及着色仕上 (スポンジ+シリ)



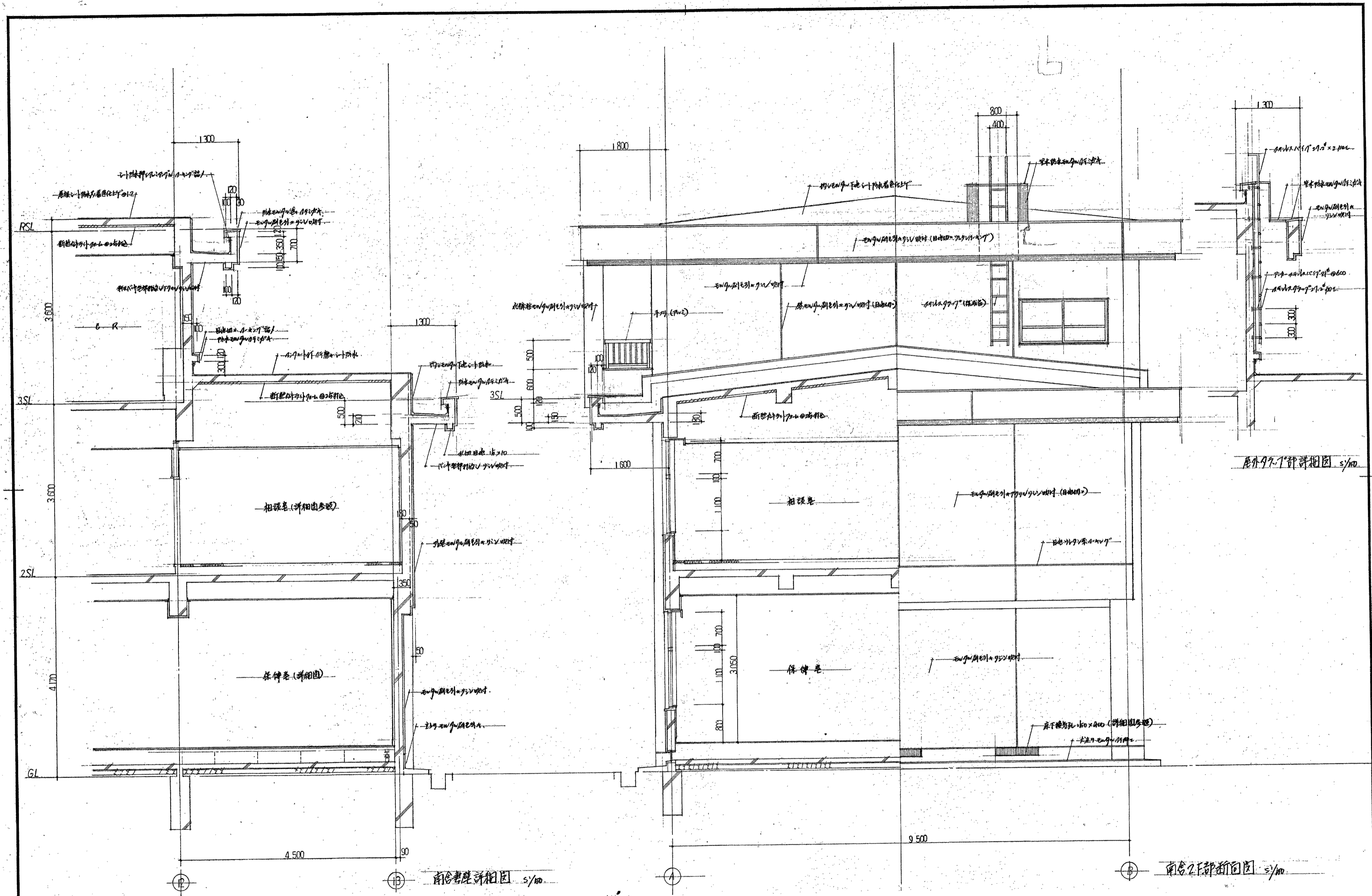
東立面図



西立面図

参考図

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
		鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事					A-40
		図面名 南舎立面図2【参考図】	2025.04	縮尺	作図	年 月 日	



参考図

高知市 都市建設部 公共建築課		工事名		保	係長	課長補佐	課長	図面番号
		鴨田小学校中舎・南舎外壁改修工事						A-41
		図面名 南舎断面図【参考図】		2025.04 縮尺		作図 年 月 日		